夕刊 滿洲日報 七月五日

條約改訂の交涉 豫定通り運ばれん
芳澤公使は九日來連 十一日の便船にて上海に向ふ

【北平特電四日發】濱口内閣の出現により對支政策も多少その方針を變へられるものと觀られてゐるが、芳澤公使は當面の問題である日支通商條約改訂交渉を豫定通り運ぶべく八日塘沽出帆の長平丸にて出發、九日大連に到着し、便船を待つて十一日大連から上海に赴くことゝなつてゐる、右について芳澤公使は語る

通商條約の關稅、治外法權、内水航行その他すべての問題に就ては關係各省の事務次官の間に討議研究を遂げた結果草案を作成したものであるから内閣が更迭したからと云つてさう重大な變化があるとも想像されない、又交渉開始が

政變に 因つて延期さることがあるか否かも不明だが自分としては只今の所豫定通りに進める考えである、しかし排日が終熄せざる今日交渉を行ふのは不面目でもありまた交渉が圓滿に進行し得るかも疑問であるといふ意見は私も至極同感である、對日經濟絶交など日支貿易に對しあらゆる妨害を加へ日本を敵國扱ひにしてゐるなど全く親交國間には有り得べからざることであるが、日本政府は大正十五年以來支那の條約改正に對して好意と同情を表示し、去る四月下旬の如きも一年來の懸案であつた條約破棄問題も

解決し たのであるから日本は飽くまで交渉を進めたいと考へてゐる、斯る次第であるから支那政府は宜しく我々の苦衷を諒察して反日を取締るべきである民間團體も世界の公理に合はぬ日本に對する敵國扱を反省停止すべきであらう。

徹底的緊縮方針で 豫算を編成せん
藏相と主計局長が協議の結果 けふ閣議に諮る

【東京五日發電】民政黨内閣が在野時代に強調し來つた財政緊縮を如何の程度まで實現し得るかは財界は勿論一般國民の齊しく注目するところであるが、井上藏相本年度實行豫算並に明年度豫算編成に關し河田主計局長と協議の結果左の方法を執ることに決定、五日の閣議に於て閣僚の諒解を求むることゝなつた

實行豫算

一、各省に於て不急、未着手事業の中止、繰延べをなせる實行豫算案を作成し七月末日までに大藏省に提出せしむる事

二、同時に大藏省に於ても對策を作成して財源と照合せ徹底的緊縮豫算の編成に努むる事

三、公債發行豫定額一億九千八百餘萬圓を最少限度五千萬圓以上切詰め之を普通財源を以て支辨すること

四、節約繰延不充分なる時は天引主義に依て削減すること

明年度豫算

一、各省の明年度新規要求概算は八月十日までに大藏省に提出すること

二、明年度豫算編成方針は大藏省主計局で調査を急ぎ來週金曜日の閣議に於て決定する事

三、明年度豫算は大削減を加へたる本年度實行豫算を基礎として財政計畫を根本的に立直し公債支辨事業に大斧鉞を加へ又は普通財源に振替へ行財政の整理を行ふと共に新規事業は成るべく見合はせること

總辭職を前に 田中内閣々僚の記念撮影

蔣介石氏拘禁說
上海方面にて傳へらる 「暗殺」は虛傳と判明

五日上海から某所に到着した電報によると閻錫山氏と會商のため北平に赴いた蔣介石氏は同地に於て商震軍の手により監禁されたといふ情報が上海の日本側銀行に傳へられたといふ尙其の情報に先だち蔣氏の暗殺說も傳へられたが之は確實でないことが判つたといふ(寫眞は蔣介石氏)

政務官の決定は 一兩日遲延
人選に不平の聲起る

【東京五日發電】各省政務官は四日中に決定し五日の閣議に附議發表すべく四日終日各省大臣は首相官邸に會合人選につき協議したが銓衡に當つて安達、江木氏等の官僚的事態に對する不滿の聲が黨内に滿ち〳〵てゐる折柄政務官割當につき黨内各地方團體よりそれ〳〵強硬な要求を提出してゐること、貴族院より三名の政務官を取ることに決定してゐるが、之に對し黨内に強硬なる反對あるのみならず貴族院各派への割當及び椅子についてなほ相當の議論あることに依つて五日の閣議では決定に至るまじく一兩日遲れる模樣である

有力な 政務官候補

【東京五日發電】新内閣の政務官は五日中には大體左の如く決定する模樣である

▲外務政務次官永井柳太郎、參與官一宮房次郎▲内務政務次官中野正剛、參與官武富濟又は野田文一郎▲陸軍政務次官濱口直亮、參與官田中萬逸▲海軍政務次官大河内輝耕子、參與官井上清純男▲大藏政務次官小川鄕太郎、參與官勝正憲▲司法政務次官齋藤隆夫、參與官福田五郎▲文部政務次官川崎安之助、參與官内ケ崎作三郎又は大麻唯男▲遞信政務次官横山勝太郎、參與官平川松太郎▲商工政務次官牧山耕藏、參與官如藤鋼一▲鐵道政務次官川崎克、參與官山本厚三▲農林政務次官高田耘平又は小坂順造、參與官村上國吉▲拓務政務次官小坂順造又は小西和、參與官岬田正雄

松平大使に 拜謁を賜ふ

【ロンドン四日發電】英皇帝陛下は今朝駐英日本大使松平恒雄氏に拜謁を賜つた

荻川放談 (62)
交涉

國民政府には各省設置の交涉署を廢めて、外交を統一するの意志あり、然れども東北四省の如きは之を不便とし、其存續に就き政府へ乞ふところありしとか支那が外國に治外法權を與へ、當該外國が其支那の各地各處に色んな權益を保ち、また居留民をも有するに於て、此處に交涉署あり、相互間に起る問題を整理するは、都合善きに相違なく東北四省の之に對する言分には同意を表したい、併し現在東北四省の交涉署は、そうした機能を發揮して居らぬ。

◇

當今東北四省の官憲が、外交就中其處に利害關係の深き日本に對する態度こそ、全く非友誼沒交涉なりと評したい、乃ち該官憲が日本に望むところのものは何等交涉署を經由せずして實施され、其實施は無通告の我儘氣儘主義で、而も之に陰險なる策謀が伴ふ、之を例すると日本人は滿洲で居住營業の自由が在るのに、支那官憲は之を抑止せんとし、之に就き何等の交涉をも日本官憲に致さずして、直接に當業者を虐げ、之を虐ぐるや自國民を強迫して其事に當らしめ是民意なりと嘯く。

◇

斯ふしたことを擧ぐると、煩はしきほどに多いが、暫く之を一例に止め、此無法の責任は其半を交涉署が負ふべきものと斷定し、更に最近の問題たる奉天榊原農場へ支那鐵道敷設なんかを考ふると、前例を超え公然たる日本の權益蹂躪である、事のこゝに至る迄に、また事のこゝに及んでから、支那側交涉署は何を働きしか、其機能が鈍い、それで日本は侵された權益に對し、自由行動を採るの已むなきに達したと觀るべきで、かゝる交涉署なら無きが增しと云へるではないか。

◇

現今の有樣で云ふと、東北四省の交涉署は、恰も當該官憲の日本に對する副防禦物たるを思はしめ、强て之で日本と離隔せんとするが如し、これでは日支の友好が保たりよう筈はなし、國民政府の意志が此弊害を矯めんとするなら、其廢止にも理窟はあるが、併し東北四省官憲の言ふ通り、其存續は必要で、此必要は副防禦物としてゞなく、眞に打解けた交涉をなさんが爲めにして、東北四省官憲もこゝに思ひを致すに於て、始めて交涉署の存續を國民政府に求め得べからん。

新關東軍司令官畑中將＝親任式の日寫す

政友會と新黨の 合同急轉直下實現
五日各機關の會合を開いて 滿場一致之を可決

【東京特電五日發】政友會は新黨クラブとの合同問題を議するため五日午前十一時緊急總務會を開き滿場一致を以て

政友會は時局に鑑み欣然として新黨倶樂部との合同をなす

と決議し引續き黨の大會に代るべき常議員會を開きこれ亦滿場一致合同を決議した、一方新黨も午前十一時から議員總會を開き政友會との合同を可決した

無條件合同は 一新會困難

【東京五日發電】一新會並に小寺謙吉氏一派は政友會森幹事長の入黨勸說に對し新黨樹立ならば双手を擧げて贊成するが無條件入黨に就いては從來既成政黨打破、新黨樹立を標榜して來た手前即答を避けたものである

小會派も合同か 田中、小寺氏等策動す

【東京五日發電】政友會森幹事長は四日午後四時青山の田中總裁邸で總裁並に小川、久原兩氏と會見し政新合同問題につき協議した後再度訪問し田中總裁から床次氏に對し入黨を勸說した顛末を本日の幹部會に諮つた處滿場一致之を是認し黨を擧て入黨を歡迎してゐると黨内の情勢を傳へ、重ねて速かに入黨せんことを懇請して五時半辭去し同四十分一新會田中善立氏を永田町溪ホテルに訪ひ床次氏との會見顛末を報告して此の行を共にせられ度き旨を希望し三十分にして辭去、引續き小寺謙吉氏を青山南町の私邸に訪問し同一趣旨を以て懇談したが、一新會及び小寺派の入黨手續きは多少遲れる模樣である

知事更迭は けふ決定 二十數名に及ばん

【東京五日發電】地方長官の更迭につき安達内相、川崎法制局長官大塚警保局長は四日午後九時より内相官邸にて協議し民政黨各地方支部長の意見を聽取し十二時過ぎ成案を得たので本日閣議で決定の筈であるが、更迭知事は約二十五名で内半數は元知事の復活する

けた模樣で反政府行動に出ずるは明かなるも新黨と同時に入黨することは困難であろうと見られてゐる

吉敦接收委員に 李端氏任命さる
魏氏起用は遂に不能

【吉林特電四日發】東北交通委員會では過般吉敦鐵路接收委員に前吉敦工程局長魏武英氏を任用する意嚮であつたが突如現吉長兼吉敦局長李端氏を接收委員主任に同副局長齊瑚塘氏を同副主任にそれ〳〵任命した、右は魏武英氏の接收委員任命内定と同時に吉林に對して反感を抱いてゐた省城法政專門學校教職員が聯合し公民の名で極力之が就任を阻止すべく省政府その他各機關團體に檄を飛ばし反對運動の結果遂にその實現を見るに至らなかつたものと謂はれてゐるが、また張作相氏も表面は兎も角として實際に於て氏の起用に反對の意嚮を有してゐたが折柄前記の猛運動が表面的となつたので之を機會に張學良氏及び東北交通委員會を動かしたものらしいと

滿洲事件の發表は 前内閣の方針繼承
政府の態度略決まる

【東京五日發電】宇垣陸相は四日濱口首相と會見し白川陸相より引繼いだ滿洲某事件の眞相を報告したが、結局政府は前内閣の方針を繼襲して警備責任問題につき發表をなす模樣である

榊原鐵道問題で 支那側公告
例により出鱈目内容 我總領事館直に抗議

【奉天特電五日發】榊原農場問題に就き支那側は五日新聞紙上に日本の軍兵が鐵道を破壞した爲めに該鐵道の運轉を中止するの已むなきに至れる旨公告したので我總領事館では直に之に對し抗議する筈であるが、其内容は去る二十九日森島領事より宋日本科長に對して反駁せると略同樣のものである、即ち

第一、榊原が北陵鐵道を撤去するに就ては支那側が適當の方法を講ずるに非ざれば之を阻止し能はざる事は今日迄數回に亘り支那側に通告濟みである

第二、當時現場に行つたのは榊原及人夫廿二名にして之が到着時間は午前三時四十分で領事館が此の報告に接して急派した警官三十四名が同地に着したのは鐵道撤去作業の大半を終つた午前四時十五分であつた、右の時間の點からしても警官が作業に全然關係ない事は明かである

第三、支那側の云ひ分によれば日本兵隊が現場にゐたとのことだ、けれど事實は一人も居なかつた、若し目擊した者があるとすればそれは騎馬巡査を兵隊と誤認したものに相違ない、本問題の根本的解決は鐵道の問題の解決せぬ限りは交涉に應じ難い

副總裁の進退に 留任運動は無根
保々社員會幹事長語る

滿鐵社員會が滿鐵副總裁の留任運動をなしつゝあるかの如く噂するものもあるが之に對し保々社員會幹事長は語る

松岡副總裁の留任運動などゝは全くの虛說で根も葉もないことである、副總裁も甚だ迷惑であらうが社員會としても迷惑千萬である、僕は山本總裁や松岡副總裁が辭任せられるなどゝは未だ耳にしたことさへない、新聞紙上に於ては總裁の辭任されるやうな記事は見たものゝ副總裁の留任運動などは常任幹事諸氏も考へたことさへないと云つてる、從來政變による社長副社長の更迭の際は社員會として意見書なるものを提出してゐたが今度は斯る意見書も提出せないといふことになつてゐる

尙政變によつて滿鐵が影響を被ることの好ましからぬことは社員の多數が之を感じてゐる處ではあるが社員會として斯くの如き運動を行ふことはあり得ないわけである

傷ついた顧震氏 秘かに來連す
孫殿英軍に敗れて

山東即墨縣に約一萬の雜色軍の軍團長として勢力を振つた顧震氏は去る三十日奉天丸で單身密かに來連した、船客名簿にも天津礦山業吳振德とあり何人も氣付かなかつたが後で顧震と判明、水上署では大に驚き市内惠比須町朱春山氏邸に隱れたのを突止め一應取調べたその申立によると去る二十二日午前零時二十分即墨司令部に於て孫殿英の部下約二百名が病氣治療に來たと稱し突然發砲し不意を打たれた顧震は窓より飛降り身を以て逃れ嶗山灣より船に乘り大連に來たものらしく其の當時左足首に挫折及び擦過傷を負ひ目下小崗子博愛病院より醫師を招き毎日傷の療養を受けてゐる

人事

▲平野博三氏(ジャパンツーリストビユーロー大連支部長)五日出帆あめりか丸で内地へ▲村岡源市氏(水上署特務)同上▲木下謙次郎氏(關東長官)六日はるびん丸にて入港の筈▲神田純一氏(同内務局長)同上▲竹中政一氏(滿鐵經理部長)同上

大谷光瑞氏 あす來連
八月まで星ケ浦に滯在

大谷光瑞氏は過般南洋から東歐洲方面を巡遊し本紙に觀遊記を寄せたが、今回避暑を兼て大連星ケ浦に靜養することゝなり六日入港のハルビン丸で來連する、尙同氏は七八兩月滯在の筈である

鐵道次官更迭 青木氏任命さる

【東京五日發電】四日の持廻り閣議で左の件を決定した

任鐵道次官 從四位勳三等 青木周三

依願免本官 鐵道次官 八田嘉明

村岡中將挨拶

村岡前軍司令官は四日小山副官を帶同し各關係官公署を歷訪して離任の挨拶をした、尙小山副官は前司令官と共に東上し東京近衞野砲兵聯隊附として赴任することに

大觀小觀

英國の議會では勅語の修正案が出た。これだけは模倣を許さず。

◇

シンガポール要塞を放棄するや否や、英國の勞働黨なればこそ疑問である。

◇

民政黨内閣のために臨時議會を召集して解散することだ しかし與黨も野黨も解散は何よりも怖いとある。まかり違ふと來議會も解散なしで行くかも知れない。

◇

大臣は五時間で出來る、政務官は三日かゝつて未だ出來上らぬ。大臣よりも尊重大と見える。

◇

閻君の外遊中止。これで馮君も中止。蔣君一人置いては不安心だといふ。

天氣豫報

(六日)晴れ後曇り 南の風

日出四時卅二分日沒七時卅三分 滿潮前九時卅五分後九時四十分 干潮前二時三十分後四時五分

各地の溫度(攝氏)

	十一時	昨日最高
大連	二五、九	二五、一
旅順	二六、〇	二五、三
營口	二六、七	二九、七
奉天	二四、二	二九、三
長春	二五、四	三六、五

流行病撲滅のため 中央消毒所設置か
昭和五年度、大連警察署管内に 關東廳衛生課が努力し

流行病菌の跳躍するシーズンとなり、特に梅雨期には潛伏してゐた黴菌が繁殖力を増して猛威を逞しふするので大連市では例年この時季に流行病患者の數がふへる、之が防遏策として昨年は約二萬人以上の消毒を沙河口、小崗子署を中心に行つた程で、關東廳衛生課では極力大連各署と協力し流行病菌の撲滅を圖つてゐるが、素晴らしい勢力で戶口膨脹して行く大連では一時間に合せの臨時消毒では到底無限の支那人勞働者の消毒を施行することはできないので、昭和五年度には是非とも中央消毒所を大連署所管內に設け全市にわたる消毒法の

徹底を 期したいと新規豫算を計上する意嚮であるといはれてゐる、右につき高山大連署長は語る

こちらには未だ何の通牒もないから經費其他具體的設置案なるものは一切不明であるが其れが事實とすれば非常に結構な事だ從來とても流行病、傳染病發生の場合は患者の家は勿論附近の家まで嚴重に消毒してはゐたが何分病菌の傳播系統は山東苦力乃至は海邊より來る支那人が持つて來るのが主でそれらの支那人を上陸する時に徹底的に衣類荷物まで消毒施行するのが最も必要で、既に上陸して市中各所に散在する者を

片つ端 から消毒するといふ事は却々容易でもないし又人體だけ消毒しても病毒菌撲滅の實績を擧げる事困難と思ふ

簡保健康相談所 愈よ近く開設
遞信局が大連市内に

遞信省は大正十一年度に內地樞要都市七ケ所に簡易保險健康相談所を開設し被保險者の健康相談に應じて居るが、爾後事業の發展に伴ひ契約件數月々二萬件に達せること及び成るべく全國的に分布することを目標として毎年增設を行つた結果、現在では其の設置數六十三ケ所に達し着々其の

成績を 納めて居るに反し、我滿洲では大正十一年十一月遞信局では簡易保險の爲に途を開いて以來事業の急速なる發達を見て現に十三萬五千餘件の契約を有し殊に大連市に於ては四萬五千件の契約を有するに拘らず從來健康相談所開設の運びに至らなかつたが、本事業は中產以下の階級を對象とするものであるため政府事業たる性質よりいふもまた社會政策的見地よりするも之が施設を必要と認め當地遞信局では先年來毎年豫算に計上し

全滿鮮商業學校長 會議出席者

は此の施設の實現に努力し 來り愈昭和四年度豫算に於て其の施設を認められたので近く大連市內に健康相談所を開設することに決定したと

全滿鮮商業學校長會議及び地歷研究會は既報の如く四日天神町商業學校及び紅葉町本校に於て開かれたが、同會出席者は五日大連市内各所を見學し夜は滿鐵の招待會に臨席、明六日は旅順戰跡を見學すると

靴と民間信仰 興味ある傳說
―(滿洲考古土俗展から)― 小林胖生氏談 【中】

このシンダレラ傳說に似た傳說が支那にもまた傳へられてゐたことを南方熊楠氏が支那のシンダレラとして指摘し、酉陽雜俎續集卷一から引用して南方隨筆にあげてゐるが、それに引用してあるものを意譯すると

▽―――△

秦漢前に洞主吳氏なるものがあり二度妻を娶つて一妻を喪つたその子に葉限なる一女あり父はこれを愛したが父が死んでから葉限は繼母に虐待された、ある時葉限は二寸ばかりの小魚を捕へこれを盆中に養つてゐるうち段々大きくなり遂に盆中に養ひ切れなくなつたので裏の池に放つたその後葉限が行くと魚が首を出し他のものが行くと却て姿をかくした、繼母は葉限の衣服を纏ひ葉限の風を裝つてこれを捕へ食つてしまつた

▽―――△

葉限はいたくこれを悲しみ毎日池邊に行つて泣いてゐた、ある日も常の如く悲しみ泣いてゐると髮を長くし鳥の衣を着た人が天から降つて來て「あの魚の骨を捨て、置かずに室の中に藏つて置け、而してこれに祈れば何でも欲しいものが得られる」といつた、果して葉限は欲しいものが得られた、ある日繼母は葉限に留守を云ひ置いて出て行つた、葉限は繼母の云ふことをきかず綺麗な晴着を着、金の靴をはいて繼母の後について行つた繼母はこれをとがめたので葉限は靴を一足繼母に與へてその場を逃れた

▽―――△

後繼母はその靴を國王に獻じたがその靴に合ふものは國王の周圍には誰もゐなかつた、全國に命じて捜させた結果、葉限の足がこれに合ふことが發見され召されて王に準へることになつた繼母等はこの靴を掠めとつたものとして處刑されたといふので、その內容は先のシンデレラ傳說と甚だよく似てゐる

▽―――△

希臘及ローマの神話傳說アルゴナウタイの遠征の花形たるアイソンの子ヤソンは叔父の金毛の羊皮を取り返すためにオリムポスの女王ヘラのお告げによつてイオルコス市へ行く途中足が岩の間に挾まつて沓が拔けてしまつた、ヤソンは頓着せず町に近づくと、かねて片方の沓をはいた者が來て王位を奪ふといふ神託を信じてゐた村人は大騷ぎをした、ヤソンは王樣に會つて金毛の羊皮をとつてきたら王位を渡すといふ約束を爲し、遂に魔女メデヤの助けによつて金毛の羊皮をとり王位を讓り受けてメデヤと結婚したがヤソンは不貞のメデヤに災ひされて果敢ない終りを遂げた

▽―――△

ヤソンとメデヤに關する傳說は靴と女性との間にある何等かの關係を意味するものゝやうでもあるが、片方の靴だけをはいて步くとその配偶者と不緣になるといふ迷信を物語り化したものである、といふことは明かである、ユダヤ人の間には靴や靴下を片方だけはいて步くと女房が死ぬ即ち別れるといふ迷信がある、またこのことは蒙古にも見られるのであつて子供が靴を片方だけはくと不吉のことがあるといつてこれを忌む、そして若しこれをはいた時は「兇古勒」といつて緣起直しをするのが常である、私はこれ等の風習や傳說によつて靴の片方だけをはくことを嫌つた風は殆ど東西共通したものであつたと考へる

【寫眞はスエーデンの菓子を贈るに用ゆる靴】

收監の佐治專務 取調べらる
けふ池內檢察官の手で

收監された大連水產會社佐治專務は五日午前九時半池內檢察官から呼び出され第一回の取調べを受けたが、檢察官は前日押收した帳簿その他新聞、雜誌社等に廣告料その他名義で記入してゐる疑ひあるを發見、各料亭より提出した遊興臺帳と突き合せた點について可成り鋭く突つ込んだものゝ如く、佐治專務に對する取調は峻嚴にして正午まで一回の休憩もなく繼續された、なほその他に費消しながら帳簿面には不當支出をなし湯水の如く遊興の檢査の結果に基き被疑者等が社金

は河内山辯護士は五日午前十時檢察局に佐治專務の身柄托下を願ひ出たが、今直に托下するのは困難な模樣である

自動車と電車 三重衝突す
きのふ西廣場に於て 交通事故各所に頻々

四日午前三時十五分ごろ大連岩代町四四ロンドンカフェー前に於て久方町六太陽タクシー運轉手今田辨七(三)の操縱する自動車は客待中の八幡町車夫合宿所內傅會山(三〇)の人力車を衝き倒し使用に堪えざるまで破損させた

◇

四日午前十時には西廣場西入口に於て春日町稻妻タクシー運轉手金興善(三〇)の自動車と埠頭に向つて進行中の三系統三〇三號電車と衝突した處へ常盤橋へ向つて發車して來た三系統三一五號電車と三重衝突し電車は五圓、自動車は約七十圓の損害を受けた

◇

四日午後七時四十分には初音町百三十八番地路上において市外石道街大房子馭者王序道(二四)の荷馬車と老虎灘通ひの電車と衝突し双方車體を破損、損害各十圓

夏のレヴュー (H)

街頭四題
大連の「野鼠の街」 (二)

植民地は生產力が盛である、若き男と若き女が新しい家庭を創つて、第一の記念物は赤ん坊である。

×

こゝは近江町滿鐵社宅のおしめの陳列展覽所である、いかに生產力の盛なことよ丸髷の若き妻はおしめをほし終へてほつと息を入れてゐる。

×

アメリカで子供の多い日本移民街を「野鼠の街(ストリート)」と云ふ、その頃アメリカ移民の男女は若かつた、そして今滿洲の先驅者たちも若いのである、野ねづみの如く子供をつくるのだ。

×

「生めよ、殖へよ」舊約聖書の言葉は、日本內地には當嵌らないが、滿洲は、少くとも現在の滿洲である限り當分神の言葉がアテハマル。

×

そして植民地の名も殖民地と代へるがよいのだ。

益々本溪湖神社 移轉問題紛糾す
移轉派妥協に應ぜず

【奉天特電五日發】金本溪湖煤鐵公司總辦及び橋詰氏子總代は本溪湖神社移轉問題に關し奉天總領事館森總領事の招喚により五日朝來奉、午前十時より約二時間に亘り移轉問題に就て森島領事に今日までの經緯を陳べたが、移轉派は妥協案に應ぜず頗る強硬の態度を持し、また反對派も妥協の意思なく、一方領事館としては右の如き問題の解決は訴訟に依らず双方で合理的解決に努力するを希望する意嚮であると

偽造紙幣行使の二人組捕ふ

偽造紙幣を行使して六十餘圓の品物を詐取せる者あり沙河口署で内偵中、五日午前八時偽造五圓紙幣を持つて買物せんとする二支那人を刑事が發見格闘のうへ逮捕したが、右は沙河口元町一二〇番地工毛成義(三〇)及び同二一九周玉明(二一)といひ目下嚴重取調べ中

小さい子らの日支親善
けふ伏見臺公學堂生が 春の返禮に日本橋校の女兒を招待

「お互ひに仲よしになりませう」と此春日本橋小學校六年の女生徒達が伏見臺公學堂の高等科女生徒を自分達の學校に招いて樂しい茶話會を催したその返禮に、今度は伏見臺公學堂の女生徒たちが日本橋校の六年生全部を自分達の

◇…學校 に招待することゝなり今五日午後一時から同校の講堂で日本の子供と支那の子供とのうらやましいやうな樂しい集ひが催されました。講堂の中央に設けられた座席には日支の子供が仲よく交互に座りました。お茶も出ました。お菓子も出ました。そして張秀英さんのまことに上手な日本語の歡迎の言葉がありました。お客さまの挨拶は立派な支那語で述べられました。それからは

◇…お茶 を啜りお菓子を喰りながらの歡談です。小さな名刺が慇懃に交換されました。お客さまを喜ばす爲めに催された餘興はいづれも面白いものばかり、干銀英さんの日本語の童話は實にうまいもの、障蓉芝さんのハーモニカも上手でした、そして談笑の中に詩、獨唱、中國武術、齊唱、などが次々に演ぜられ樂しい日支親善の催しは同二時過ぎ和氣漂ふうちに終りました

(寫眞は交驩の日支女兒)

金儲け小說

「岡辰押切帳」で賣出した谷讓次氏が金儲けの秘訣を面白い小說として發表した「黃金街を行く」は現代にいい月謎で驚く程の人氣を呼んで居る

二人組誘拐 犯人捕はる
女の訴へて

山東の山奥から黑表園の魔の手にかゝり大連に誘拐、娼婦に賣られ年期滿了と共に再び奥地へ賣飛ばされんとしたのを抗拒した爲め暗室に監禁、日夜折檻の上暴力を以て……危き處を大連署に救ひ出された千代田町共樂堂第九號下翠雲(二二)は五日大內辯護士を代理人として右の誘拐魔を告訴したので、當時住所不定無職周承武(二)並にその甥周某(二)の兩名は誘拐不法監禁並に強姦未遂犯人として逮捕されたが、目下餘罪ある見込みで引續き取調べ中

白米を盗み親孝行

山東省生れ市內山城町四番地協和寮食堂炊事夫祈楷慶(二八)は去月七日より二回に亘り同家炊事場の白米四斗餘りを窃取友人に託して郷里の親許に送り親孝行をしてゐたこと判明、四日沙河口署に檢擧された

寬淵氏夫人

滿鐵庶務部社報係主任寬淵氏夫人たい子(二七)さんは滿鐵醫院入院中のところ四日午後四時死去した、葬儀は六日午後八時三十分着汽車で鄉里より實母來連を待ち七日午前十時途中行列を廢して東本願寺で執行の筈

◇…大西洋飛行の途中大西洋上で遭難水上に漂流すること約一週間にしてイギリス航空母艦に救助されたスペイン水上機ヌマンシア號乘組員フランコ大尉一行は、ジブラルタルに上陸の後本日當地に歸還盛なる歡迎を受けた【マドリッド四日發電】

◇…大阪ノイルム商會では此程日露大戰役の實寫映畫の原版を入手したので近く全國的に配給を開始する事になつたが、二百三高地、沙河得利寺等の激戰を初め、奉天の大合戰、蔚山沖及び日本海の大海戰其他、米國ポーツマスに於ける講和談判の光景等總て彷彿としてその當時を眼前にしのばしむるものがある記念す可き大映畫【大阪發】

◇…滿鐵鐵道部では愈七月十五日より二十四時間制を實施するので、奉天鐵道事務所でも準備のため室內各所の時計に二十四時の文字を書き加へた【奉天發】

問屋の買收査定は十ケ年純益が基準

昨年の半額見積に反對の氣勢 又復採るか市場問題

大連市蔬菜雜市場問題につき市當局及び市會議員は再三實地視察を行ひ、又當業者側の意向をも參酌し目下社會事業委員會に於て具體案作成中であるが信濃町蔬菜組合は

組合員 の意見を纏めるため去る二日役員會を開き協議の結果、市の案に贊成するに意見一致を見たが茲に最も難關と見られてゐるのは現在の三十三軒の問屋買收査定額であつて、昨年の市の案に依れば問屋の取引金額の二分を純益と見て之を十年間見積つたものを買收額となし資本金百萬圓の羅市場を設立し、右買收額は三十三軒の問屋に新設市場の株式分布によつて決濟するといふにあつたが、反對するに現在市當局で

攻究中 の問屋買收査定額は大體昨年の半額程度と云はれてをりこれが爲め組合側では俄然反對の氣勢を揚げ問題の成行きを重要視してゐる

昨年査定の半額はひどい

と主張する問屋側

右につき組合側の意見を聞くに當組合の問屋は何れも二十幾年間、粒々辛苦をなめて今日在るもので、その生存權を取上げんとするには市當局及び監督官廳とも涙ある態度であつて欲しい即ち過般京都市で問屋を買收した際、純益の三分を二十年間見積つたものを買收額とした、更に京城に於ては總賣上げ金額二百萬圓の問屋に對して五十萬圓の買收を行つたといふ先例があり、大連市の如きは京都、京城の問屋と事情を異にし、南北滿洲の散集地として地形上非常に有利であり、且つ賣上年額は二百七、八十萬圓に達してゐるので、現在市當局で成案中の買收査定額は餘りに輕きに失するといふにあり、組合側では少くとも百萬圓以上を希望してゐる模樣早晩一悶着は免れぬものと見られてゐる

南北兩滿洲の農作は順調

平年作以上の豫想 北滿は殊の外良好

滿鐵興業部農務課調査に係る夏至(六月廿二日)現在滿洲各地(奉天以南、奉天以北、鄭洮、鄭白線地方、北滿地方の農作狀況は三月下旬頃は氣溫の上昇順調にて降雨量尠く、土壤稍乾燥狀態を呈したが四月下旬より五月上旬に亘り各地とも

適當の 降雨を見た爲めに氣溫も低下したが、時恰も各種作物の播種期に相當し降雨の爲め播種作業に支障を生じ例年に比して稍長期に亘るを免れなかつたが爾來天候恢復により各作物發芽狀態極めて良好となり、其後の生育亦順調であつたが、更に五月下旬以降々雨尠きため作物の生育に支障を來し六月中旬頃は南滿地方一帶の土壤乾燥狀態を呈し初め局部的に一時は旱魃懸念で非常に

憂慮さ れたが同月廿七八兩日の降雨で南北滿洲一帶に適當な潤ひを得、今後引續き適順な氣象狀態を得れば南滿地方は各作物共平年作若くは其れ以上の收穫を見る筈で北滿地方は平年作以上一割內外の增收を豫想されてゐる

上半期の不渡手形

大連交換所の

大連手形交換所の本年上半期不渡手形は人員十二名枚數十五枚、金額三千六十三圓七十四錢であるが各月別に示せば左の如し(單位錢)

月	人員	枚數	金額
一月	二人	二枚	三〇二、七四
二月	—	—	—
三月	三人	三枚	四三三、〇〇
四月	三人	五枚	一、七四四、〇〇
五月	二人	三枚	六〇、〇〇
六月	二人	二枚	四〇七、〇〇
計	一二人	一五枚	三、〇六三、七四

銀票遂に崩落す

九十三圓臺を割る

五日前場の錢鈔市場に於ては倫敦銀塊は八分の一高の二十四片十六分の一紐育は獨立祭により休會なるも孟買銀塊は十六分の三安の五十四兩十六分の十一を入れ爲替は日米十六分の一安の四十四弗四分の一、米日休會にて差したる新材料はないが上海に於ける在銀豐富に伴ひ銀塊相場は一般に軟弱步調を辿り濱口新內閣の

出現は 標金市場に對して相當の人氣を投じ煎れ物出で、標金は二兩方の急騰を見たので地場鈔票としては五十錢安の九十三圓十錢と寄り高値三圓十五錢を示したるのみで漸次下押結局一圓安の九十二圓六十錢と引けて昭和二年九月以來の新安値を示して茲に九十三圓臺割れを演出した

中央卸賣市場

六月中の賣上

六月中の市設中央卸賣市場賣上高は十四萬八千八百七十九圓にて前月に比し一萬七千八百五十五圓の增加であるが內譯は左の通り

日本物八二、五四五圓▲臺灣物一五、〇六五圓▲支那物九、一九圓▲地物二六、六三五圓▲朝鮮物五五圓▲計一四八、八七九圓

漸增を示す蜜柑の輸入

大連港の趨勢

大連港に輸入される蜜柑の數量は逐年增加の傾向を示し、昭和三年度に於ける日本蜜柑の輸入數量は十七萬六千九十三擔その價額九十三萬一千六百三十海關兩でこれを十四年前の大正五年の輸入額に比すれば實に十一萬五千八百三十擔價額八十一萬九百九十三兩の躍進を示してゐる

輸入品は主として紀州品であるが近時長崎、靜岡等からの進出が夥しきを見せてゐる、而して輸入蜜柑の大部分は奉天、長春を中心とする沿線市場で消化せられてゐるが近來支那人、露西亞人の嗜好に適して哈爾賓における需要次第に優勢を示してゐる、大連及び其附近で消費される數は約三割內外に過ぎない、なほ上海蜜柑の輸入も逐年追增し大正六年三十六擔、四百四十一海關兩であつたものが昭和三年には九百四十四擔、九千七百二海關兩といふ激增振りを示してゐるが、上海品は甘味であるも價額割合に高く大量輸入を見ない一原因をなしてゐる

米國品も限られた需要に過ぎず結局大連港を經て滿蒙に移出さるものは日本蜜柑が殆んど獨占の情勢にある、今春の輸入稅の增率による影響如何は甚だ憂慮されてゐたが結果は何等變化なく、却つて本年は例年より輸入增加を見込まれてゐる

大連商品市場の麻袋は强調

黄麻の減收豫想で

最近先物商ひに人氣集中せる當地麻袋市場は印度產地における原料ジュートの作付反別增加を見越してゐたが、四日附を以て印度政廳より發表された本年度ジュート作付反別豫想は三百三十一萬九千英町にて昨年度に比し十五萬三千英町の增加に過ぎず、一般豫想より比較的尠かりしため甲谷陀市場は强調を呈し、當年も强含みの商狀を示すに至つた、斯く作付反別が昨年度よりも增加せるにも拘らず市況强調を示せるは印度產地における洪水の被害が案外甚大にてジュート收穫高の上に番狂はせをみせるものと觀測されて居るためであると

奉票の暴落と其の對策(九)

我國は速に銀券を發行せよ

野添孝生(寄)

對策を講ずるの時機(續き)

更に昨年に至つて頻りに滿鐵會社の某幹部などが奉票價の暴落を心配さうに口にしてゐた當時、我國は奉票回收のために金三千萬圓を支那側に貸與するとの噂が立つた。しかしこれは別に支那側から我國に借款を持込んだのでもなく又奉票價の下落によつて、日滿貿易が影響を受けるから、我國として一肌ぬがうとしたのでもなかつた。ただ彼れに魚心あれば、我れにも水心があるといつた程度に過ぎなかつたらしい。當時支那側では、幾ら省財政が困るからといつて、日本から借款などする意志はない、借りた金である以上、利子も拂はねばならぬ、期限が來れば返濟もせねばならない、それよりは無理をせぬ樣に漸次財政の立直しをすることが賢明であると語つてゐた。

奉天票が下落しだして以來、以上記述の外別にこれに向つて何等の方法をも考へられたことがない勿論幾ら奉票下落のため、通商上に障碍があるとしても、これに對して積極的に如何ともすることの出來ないのは申す迄もない。しかし既に今日では一般支那人が奉票を嫌忌して、殆ど商品の建値も現大洋建に變へ、隨つてその取引は總て現大洋又は金ですることを歡迎する時代となつて來た。一面我國としては、既に滿洲に於て鮮銀又は正金をして、金銀券の發行をしてゐる以上は、何等かの策に出るの要がありはしないか。支那側が遼寧省四行號聯合發行準備庫を設けて、將に現大洋票の發行をしてゐることは、我國にとつて策を講ずるに絕好の機會ではないかと考へられる。

濱口首相と井上藏相(下)

興味ある兩者の顏合 注目を惹く懸案解決

井上君は世間でも知る通り同鄕の先輩山本男よりも寧ろ政友會の長老高橋翁に近接してゐた、ゆえに其點から言へば政友內閣には入閣しても民政內閣には入るまいと思はれた、しかも井上君の抱懷する財政經濟方針はどつちかと云へば政友會よりも民政黨に近い、言葉を換えて云へば高橋翁の積極政策よりも、山本男や濱口君の消極政策の方が、井上君の性格には適つて居たのだ、大正九年の反動以來、財界有識者の間に叫ばれた緊縮節約運動の如き、夙に井上君等に依つて唱導せられたところ、したがつて其の是までの遣り口並に平素の主張に徵すると井上君の立場は何うしても政友派ではない消極緊縮政策を標榜する舊憲政會乃至現民政派に近い傾向であつた要するに井上君の民政內閣入りはその意味から見ると決して偶然ではなかつた。

▽——△

所で——濱口君が一たい何時ごろから井上君を引張らうと思つたか、また井上君は果して何時ごろから濱口君の懇請を入れるに至つたか——この想像を下して見るのは却々面白い、これから先きはむろん徹頭徹尾記者の想像であるが、いま大膽にそれを書いて見るなら……井上君が曩に日銀總裁の任期中、突然その職を辭して土方副總裁に椅子を讓つた際、既に濱口君との默約が成立して、次の民政內閣入りを決心したのではないか、また濱口君の方では前に述べたやうに「金解禁問題の解決は自分等の手で……」と云ふ考へから、その前既に井上君に眼を着けて居たのではないか。

濱口新首相

▽——△

元來井上と云ふ人は、かの山本震災內閣に入閣以來、政界に對して著しく興味を持ち出した、そして政界に乘り出すには矢張り政黨に入るのが當然であることを常日頃昵近者に洩らしてゐた、端的に云へば井上君は豫て政界乘り出しの機會を狙つて居たのだ、井上君が表面では何んと言はうとも、將來何れかの政黨に入る氣で居たことは、間違ひのない事實である而も眼先の見える井上君である決して無機會にそして無條件で、政黨入りをする人物ではなかつた。

▽——△

果然井上君は、民政內閣出現と同時に黨外大臣として入閣した、そこで問題は豫ねて政界乘り出し、或は政黨入りの機會を窺つて居た井上君が、果してこの儘民政黨に入黨するや否や、だが其處になると記者はまだ甚だしい疑問を持つて居る、如何なる場合にも自分の將來の立場を考へてる井上君のことだ、決して無條件には入黨しない、世間の自分を見る眼や、黨內の大勢が自分に何う傾くかと云ふ、之等の見究めが先分つかぬ限り單純に入黨するやうなことは到底あるまいと思はれる。

▽——△

それは兎に角、如何に金解禁斷行を主張はしても、平素愼重癖に固まつて居る濱口君と、クレヂット設定金解禁論者であり、且つ頗る漸進的實行主張者である所の井上君と、この兩者の顏合せに依つて、我國當面の大問題たる金解禁問題が如何に解決されるか、果然世間では井上君の入閣を以て「民政內閣の解禁卽行回避策」と見て居る、或は然らん、何れにしても吾等は兩者の顏合せと、此の問題の解決如何を頗る興味を以て看るものである(一記者)

東京商議の役員會決議

關稅問題その他

【東京五日發電】四日東京商工會議所役員會は日支條約、關稅問題につき左の決議をなした

關稅問題 關稅自主權を認め互惠商品として綿絲布砂糖セメント製紙護謨製品等の十二品を要望

法權問題 華府會議の決定を尊重し各國同一步調たるべきも日下は撤廢時機に非ず

內河航行權問題 無得權を尊重する方針で進む

會社業績

滿洲製麻 は去月末東京出張所において定時株主總會を開いたが株主配當は年八分に決定した利益金處分は左の如し(單位圓)

當期利益金 一三二、二七八
前期繰越金 一二、四三六
計 一二四、七一五

右處分▲法定積立金一、六〇〇▲株主配當金(年八朱)一四、〇〇〇▲役員賞與金二、〇〇〇▲社員退職手當金四、五〇〇▲後期繰越金二、四一五

黄塵

◇…中央では鉄に集る鯉の獵官運動、地方や植民地では吾黨天下の利權漁り。

◇…遠大な國策も、經濟政策も、當面の重要なもの、極端に云へばそれ等の運動を體裁よく見せるための看板に過ぎない。

◇…それが黨人政治の實相だ。

◇…昨冬金解禁卽行を決議した銀行團その他よ、新內閣が出現したのを好機會に、第二回の卽行決議をなすべし。

◇…それとも非解禁卽行?決議でもするか。

◇…一般經濟界不況の裡に、商店界のみ獨り好況、サラリマン嵗か。

◇…但し、それは有職者のこと失職者の苦痛を想へ。

市況

特產

高粱は昂騰 思惑買の殺到に

今朝の定期は依然銀市場に移して各品共騰り商狀に大豆は人氣立ち共騰を迎へ豆は出來不申豆粕は大豆に昂騰を示し豆油又騰り高粱筋の買氣殺到して暴騰を…

◇定期前場(銀建)

[市況・相場表：大豆(昂騰)、豆粕(昂騰)、三等大豆、豆油(騰り)、高粱(暴騰)の各限月別寄付・高値・安値・大引、出來高 — 細字のため判読困難]

◇現物前場(銀建)

[混保(袋込)、大豆(裸物)、三等大豆、豆粕、豆油、高粱、包米等の現物相場 — 細字のため判読困難]

錢鈔

前場(暴落)

今朝の倫敦銀塊は廿四片八分の一と(八分の一高)先物は廿四片十六分の一と(十六分の一高)紐育は獨立祭で休み、孟買銀塊は六十兩十六分の十一と(十六分の一)…滙兌は六十九兩五五滙中は一兩二〇大洋は九十六圓六十…日は休み日米四十四弗四分の一…支共に休み、上海標金は…兩六と寄付き三百八十二兩…めて當地の銀價は暴落を出…

◇定期取引(單位…)

◇現物取引(單位…)

[錢鈔相場表 — 細字のため判読困難]

商品

前場

麻袋(强保合)産地鐵入高寄十六分の五高…と幾分騰りを入れ當市亦昨日の印度作付反別豫想より減したので騰り氣機に變じ…

[市場電報、大阪株式、東京株式、大阪期米、東京期米、大阪綿糸、大阪棉花、神戶豆粕、橫濱生糸、印度麻袋、銀塊及爲替、棉花、株式(內地ボンヤリに五品低迷)、奧地市況、上海爲替情報、手形交換高、上海標金、爲替相場等の相場表 — 細字のため判読困難]

株式

內地ボンヤリに五品低迷

上海爲替情報

【上海五日發電】…

爲替相場(五日)

謹告

大連取引所錢鈔信託株式會社臨時株主總會假議長米岡規雄氏の名を以て當會社臨時總會閉會後に於ける一部株主の會議に付山崎取引所長御臨席の下に適法に決議したるもの云々の廣告有之候得共右は當會社總會閉會後取引所長は該一部株主の會合を單に參觀したるものにて又法規上に於ても所長出席の有無は總會の效力と何等關係無之次第に付該會合は依然當會社の總會には無之候に付爲念此段廣告候也

昭和四年七月五日

大連取引所錢鈔信託株式會社
專務取締役 高崎弓彥

株主各位

謹告

私儀永年大連慈惠病院に奉職中の所今回同院を辭し左記の處に醫院を開設し七月一日より診療に從事仕候 敬具

大連市若狹町二三二
(觀測所下電車聚樂門又ハ向島門下車)

內科・小兒科・婦人科
柴田醫院
電話八七九〇

女醫 柴田千代鶴

謹告

暑さの折柄皆樣には益々御健勝の段慶賀の至りに存じます每々格別の御引立に預り厚く御禮申上ます就きましてはその御禮として本日より左記の通り大勉强しまして皆樣の御來遊を御待ち致しますから何卒一層の御引立の程懇願致します 敬具

御料理 一品 十五錢均一
御酒(丸辰白鹿) 一本 廿錢
鍋物一式 五十錢均一
ビール 一本 卅五錢

大連市磐城町
梅亭 岡本よね
電話三三〇一番

第二十三期決算公告
貸借對照表
昭和四年五月末日現在

資產之部

[未拂込資本金、土地、建物、什器、假拂金、建築材料、有價證券、預ケ金、銀、合計 — 金額判読困難]

負債之部

[資本金、法定積立金、別途積立金、火災保險基金、固定財產償却基金、使用人諸手當、補充、與入金、未拂金、假受金、借入金、社員身元保證金、前期繰越金、當期利益金、合計 — 金額判読困難]

昭和四年六月
滿洲興業株式會社
取締役社長 永瀧久吉
取締役 大橋新太郎
同 加藤定吉
同 相生由太郎
同 小松林藏
同 金原巳三
同 安田和重
監查役 前川廣量
同 佐藤至誠
同 中村敏雄

荊妻たい儀豫て入院加療中の處藥石其効なく四日午後四時遂に死去致候此段生前辱知各位に謹告仕候
追て葬儀は七日午前十時途中行列を廢し東本願寺に於て執行仕候
七月五日
夫 覺淵

平安異香（40）

葉多默太郎作　中一彌畫

處女受難（九）

春光が勸修寺の邸を辭したのは午を一時ばかり過ぎた頃だつた。中門まで春光を送つて、居間へ還ると、邦貞は南面の緣に坐つて紅い花をつけた鉢植の葵を眺めてゐたが、

「とにかく父に會つてみよう」

呟くと、廂に吊るした鈴を鳴らせて童を召した。

「父上に會ひたい。御都合を伺つて來て下さい」

童は還つて來て手をついた。

「たゞ今でもおよろしいさうでございます」

「有難う。今何處においでになるのか」

「東の對の屋のお居間でございます」

長い渡殿を幾曲りかして東の對に來ると、父は御家人の足海三左衞門を相手に碁を圍んでゐた。

「邦貞、少時待つてくれ。すぐ濟む。三左に酷い目にあはされてゐる最中だよ」

云つて、脂ぎつた赭顔を平手で撫でゐる師輔。邦貞は不快な顔をして眼を庭へそむけた。

何といふ醜怪な顔だ——。父でありながら、邦貞は父の顔を見るのが何よりも厭なのだつた。離れてゐると、父といふものに對する親さを覺えぬでもないが、目に見ると堪らなく不快になつて、憎惡に近い心持にさへなるのだつた。それ故に、同じ邸內に住ながら、邦貞は一月位も父を見ないで暮すことがよくあつた。

しかしながら、師輔の顔貌がそれほどに醜怪なのかといふと決してさうではなく、武人の威嚴に風流人の洒脫を加味したお方だと評する人もあるくらゐだつた。

それが邦貞には汚物を見るやうな不快を感じさせるといふのはどういふわけか？それは邦貞自身にも解らない。何か先天的な宿命的な理由でゝもあるのだらう、と思ふより他にしかたがないのだつた

「待たせたなア。まあ此方へ進むがよい何か相談でもあるのか？」

碁盤をかたづけさせて、代りに火桶を引つけながら、師輔は初めてまともに邦貞を見た。

「はあ、是非お聞き届け願ひたいことがありまして……」

「ホウ、ひどく固くなつてゐるな。何だ、何だ、まあ云つてみろ」

邦貞はじつと目を伏せた。話の切出しやうを考へてゐるやうだつた。が軈て邦貞は父に云つた。

「あなたは西八條の蒔繪師で、是信といふものを御存じでせうか」

「蒔繪師のぜしん——？。何か誂へ物でもした事があるかなア」

師輔は下座に控へた三左衞門を見やつた。

「いや、一向に……」

三左衞門は云つたが、その頑なとりすました顔の皮一枚の底を、チラと狡猾さうな笑ひが過つたのを邦貞は見遁さなかつた。

嘲られたやうな氣がして、邦貞はすぐカツとなつた。若い純情家にはありがちのことである。憤りは三左衞門に向つて迸つた。

「三左衞門、とぼけるのは止してくれ。お前が知らない筈はない。蒔繪師是信に幸といふ娘がある。再三使が行つたと聞いたが、その使はお前だらうと思ふ。かうした役にはお前が一番適當らしい」

「分つた、分つた。娘と聞いて思ひ出したよ」

同じ穴の狐だ。どぎまぎしてゐる三左衞門を庇つて師輔が口を利いた。

「娘は分つたが、それがどうしたといふのか。何かおぬしに關係があるのか。變な話が耳に入るものだなア。おぬし誰から聞いた？」

邪な不品行を子に發かれて、それで赤面するやうな師輔ではない、却つて邦貞の隙を狙つて詰責しようとする語氣さへ窺へるのだつた。

邦貞は悲しむよりも寧ろ父の鐵面皮を輕蔑した、惡んだ。邦貞のせまつた長い眉がピリツと動いて、次に、その蒼白な頰に隱しきれない冷笑の色が泛んだと思ふと、

「そんなことはどうでもいゝでせう。誰から聞いたにしろ、あなたの方にさうした事實があればそれで澤山ぢやないですか」

吐き出すやうな語氣だつた。

教育映畫の視察

關東廳映畫技師　鴻野章五郎氏談

東に松竹の蒲田あり西に日活あり日本に於ける二大民間活動映畫の撮影所である京都太秦の日活撮影所は逍に規模も大で想像した以上に整ふてゐた、現に男女の俳優（下廻りを含む）を合して技師其他で約八百名が日夜カメラの前に立つて新作品のフイルムを作成してゐる光景は素晴らしいもので、撮影場の如きも約一萬坪の地面を有し一本のフイルムを撮影した場合は十二乃至廿五本に複寫し日本內地津々浦々は勿論のこと外國へも輸出する、スタヂオは三ケ所あり劇作も新舊兩派に區分され場內にはセツトあり列車のブチ切つたものや其の他の大道具が設備され、變電所の設けに自由に電力を使用し一日四百廿本の作成能力を有しゐると技師は說明してゐた

◇

大阪方面では教育映畫の作成に注意し市の豫算に六千圓を計上し各學校方面では大部分映畫機を有しフイルムの購入又は借り受けで映寫してゐる、市にはデブライ四臺を有してゐた、市內には技術者も多く必要に應じ、二百十七校の學校中八十校は機械を所有してゐる、新聞社方面では大每のライブラリーは仲々豐富なフイルムを有し前大連大每支局長であつた水野氏が主任となり映畫聯盟を作成して教育映畫を各地に貸與し撮影巡廻するなど相當重きを成してゐた市としては各學校及團體にフイルムを無償で貸與し教育映畫の普及に努めつゝある

◇

其の點では名古屋市の如きも亦同樣で名古屋市教育映畫調査委員會が組織され市社會部の仕事として會員組織を以て維持し贊助員は三百圓、甲種は十圓、乙種は五圓納入すれば會員となれるが、會員は常設館映畫代表、教育者當局、新聞記者其他總ての社會人を網羅して協會で映畫の批判を成しこれを一般に普及してゐる

◇

要するに日本の映畫界は興味本位の劇により一般社會人を吸集する活動常設館と共れによつて幾多の弊害を釀つた爲めに學生を中心とした教育映畫を作成し幾分でも其の惡影響から脫れしめやうとする運動の盛になつて來た點で、果して共れがどの程度まで成功するかは當面の努力と研究を必要とするであらう

◇

トーキーも稍映畫界に見出されて來たが、一時は流行する可能性を有してゐるも果して現在のサイレントを驅逐するや否やは疑問である。（をはり）

マキノの發聲映畫は好人氣

マキノが一ケ年有餘苦心研究最近に至つて突如成功したトーキーは第一回發表映畫「戾り橋」を去る二十九日京都マキノキネマ館、大阪第一朝日、神戸二葉館で封切したるところ三館共早朝七時頃より觀客つめかけ、午前十時の開館には早くも滿員の盛況を呈し午後に至つて一時客止めをせねばならぬ大殺到となつた、各館共午後三時頃にはトーキー「戾橋」の第一回映寫日本最初の國產トーキーの發表は美事大成功した。尚本日午後五時現在の京、阪、神三館共晝間に於て既に正月の書き入時の一日の全入場者を越へてゐると

しばらく沈默を守つてゐた藤田氏が記念商會と提携して先づ第一にウファ社の「聖山」を配給▲また成田氏の手で「カルメン」が入つてゐるといふのであるが誰のカルメンか不明▲それから「伯林交響樂」も愈京城から送り出したといふから近く上映される筈である▲これ等は何れも協和會館に持込んでゐるらしいが、協和會館では▲映寫機が市中のアーバンと違つてシンプレックであるから古いプリントはかゝらぬといふので▲今後は一度試寫した上でないと決定せぬことになつたと

蝶鳥會の藝題決る　呼物は漫畫劇

來る十五日初日で來演する本家蝶鳥會の御目見得狂言は第一は時代劇「山田長政遠征記」で第二は五郎新作の夏向きの花柳情話喜劇「驛長さん妾しや西京のものドスエ」第三は十郎自作自演の「くりのいが」を改訂した舊喜劇「雁の便りを參らせ候」で十郎ゆづりのまゝを養子のかすみが主演する第四は二十四名の女優連總出でヒラマツジヤズバンドの伴奏と頗るモダンな舞臺裝置による「世界行進曲」第五は日本最初の試みといふ映畫でも幻燈でも無い實演劇の影繪にうつる彌次喜多の漫畫喜劇「お江戸日本橋七つだち」の東海道膝栗毛で大衆的演物で本年度の大連吉例夏期特別興行として期待されてゐる

滿洲日報

五日閣議で決定せる 新內閣豫算編成方針

實行豫算は繰延べ又は中止 明年度豫算は極力緊縮方針

【東京五日發電】政府は五日閣議で左の如く昭和四年度實行豫算編成方針を決定した

昭和四年度實行豫算編成方針

一、昭和四年度實行豫算は極力緊縮方針を採る事
二、昭和四年度豫算中新規事業にして未だ實行に至らざるものは實行豫算決定迄之が着手を見合す
三、公債支辨事業は一般特別會計共中止又は繰延べ公債發行額を極力減額す
四、實行豫算は大藏省に於て原案を編成し閣議の決定を經る事

昭和五年度豫算編成方針

一、昭和五年度豫算は極力緊縮方針を採る
二、新規事業は一切之を要求せざる事
三、一般會計に於ては公債を發行せぬ事、特別會計にては各々其發行豫定額の半額以下に改訂する事
四、既定經費の整理節約の金額及び方法は別に大藏省にて調査立案し閣議の決定を經る事
五、國債元金償還額は一般會計及び各特別會計にて各自之を負擔する事
六、昭和五年度概算は昭和四年八月十日限り提出する事
七、各特別會計も整理節約の額は大藏省に於て起案し又概算提出時期は八月三十一日限りとする事

公債發行總額は六十億以內に切詰

一般會計の公債は全部中止 特別會計の分は半額に止む

【東京特電五日發】政府は豫算緊縮の第一方針として昨年度一般會計の公債發行は全部中止し特別會計の分も豫定の半額に止めるに決した、從つて明年度の公債發行豫定額は(單位千圓)

△一般會計 八五、〇四一
內譯 震災善後 六六、〇七六
電話事業 一八、九六五
△特別會計 二一一、〇〇〇
內譯 鐵道 八〇、〇〇〇
朝鮮 二五、〇〇〇
臺灣 五、〇〇〇
關東州 一、〇〇〇

となつてゐるが、震災復舊並に復興事業は全部普通財源で支辨し電話事業は根本的に計畫を樹て直し公債發行を認めず、特別會計に於ては總額一億一千百萬圓、乃至一億五千五百五十萬圓以下に改定し特別會計公債發行額一億五千五百五十萬圓又下に限定することゝなつた、此の結果明年度減債基金繰入額は約八千萬圓となり、毎年約二千五百萬圓宛公債總額の減少を見る譯で、民政黨平素の持論たる公債總額六十億以下に保持することが漸次實現することゝなつた、尚政府は本年度實行豫算について公債發行豫定額一億九千八百二十五萬六千圓を一億圓程度に止める意向で復興事業費五千五百萬圓は節約繰延に依る普通財源により、それ以上は繰延の方針である、以特別會計の一億七百萬圓も五、六千萬圓程度に切下げ徹底的に緊縮することゝなつた

議會解散を豫期し背水の陣を布く

公約諸政策放棄事情

【東京特電五日發】政府が明年度豫算編成方針を決定するに方り、新規事業を一切要求せざることを首め、公債半減、既定經費節約等極めて

大膽な 具體的方針を確立せるは、各方面共驚異の眼を以て觀てゐる所であるが、果して此の方針に與黨が服すべきやは、最も興味ある處である、即ち政府は在野時代國民に公約した義務教育費全額國庫負擔、保護關稅政策の緩和、勞資關係の合理化促進等の諸政策を放棄した事は非常の英斷と觀られてゐるが、政府は右方針を樹つるに方り、政、新合同により第五十七議會は到底

解散を 免れず、如何に諸政策を豫算に揭ぐるも、明年度は實行豫算に據る外無きを以て、新規事業一切を放擲し背水の陣を布いて人氣を博し、政府の立場を有利ならしめんとの方策に出でたもので、與黨も結局承服するものと觀られてゐる

豫算の大緊縮を圖り金解禁の實現に努力

井上藏相の豫算編成方針

【東京特電五日發】新內閣の豫算編方針につき井上藏相は左の如く語つた

現在日本の國難と言はうか、經濟的行詰りの狀態は世界大戰中の好景氣時代の收入の多い時に出來た總ての經濟組織が戰後の反動、財界の

恐慌が 起つて收入の減少したにも拘らず、支出を減少する仕組が出來てゐないことに基因してゐる、故に之を根柢から樹て直すためには國民の消費の節約による外なく、而して之は先づ國家が財政緊縮を行つて範を示すことによつてのみ實現されるものである、故に政府では閣員一致して豫算の大緊縮を行ふことに決定を見たのである、即ち昭和五年度豫算に於ては一切の新規事業を認めず一般會計に於ては公債發行を認めず、既定公債を年額二千萬圓に減少を圖る考へである斯くして窮乏の底に陷つた財政を

根本か ら樹て直し、國家自ら範を示し國民がこれに共鳴し、共に消費の節約を爲し、輸入が減少する大勢が生れてくれば、こゝに初めて金解禁をなすことが出來る、換言せば金解禁を行ふには政府並びに國民がそれだけの準備を爲すことが必要である、本年度の實行豫算は既に年度の三分の一を經過してゐるので、希望通りの結果を擧げることが出來ないかも知れぬが、投資繰延によつて出來るだけの節約をなす方針である、自分は本日の閣議に於て我國の財政が稀に見る窮迫せる狀態にあることを詳細に說明し、この

破産に 瀕した財政を救ふには思ひ切つた緊縮方針を採る以外に方法はない、新規事業を一切認めないことについては、種々世間に誤解を招く虞があるが、今回の狀態では先づ財政の樹直しが先決問題で、一時不景氣になるかも知れぬが右に行くか、左に行くか、方向の判らぬ不景氣よりも行先の明るい不景氣の方が遙かに優つて居る、何ともあれ萬難を排して金解禁實現に向つて努力する方針である

定例閣議

重要政策附議

【東京五日發電】五日の定例閣議は午前十時十五分より開會金解禁問題を前提とする財政根本方針を述べ意見交換に移つたが議論續出して正午一先づ休憩、午後二時より續會、本年度實行豫算編成方針並に來年度豫算編成方針を決定し午後四時宇垣、財部兩相退席の上安達內相より地方長官の異動原案を提示して別項發表の如く決定、引續き政務官銓衡に就き意見交換し同五時散會したが、藏相の述べた豫算編成方針は大體左の如くである

金解禁問題解決の爲め政府は一大緊縮整理の財政方針を樹て先づ本年度豫算中、未着手事業を成るべく中止し公債支辨事業を節約繰延べを爲し新規發行を削減することゝし各省は速かに調査の上本月末迄に大藏省に報告すること、五年度豫算編成も同樣緊縮主義を採り財政の大緊縮新規事業の要求を爲さぬこと公債發行計畫の變更、鐵道計畫は改主建從主義を採り必要に應じ工事をも中止せしめること、減債基金に剩餘金の四分の一繰入を復活すること等を方針とすべしといふにあつた

新黨議員總會 缺席者

【東京五日發電】五日の新黨俱樂部緊急議員總會は合同を決する事とて缺席者の顔觸れが注目を惹いて居たが左記六氏が缺席した

榊田清兵衛、志村清右衛門(病氣)原耕(南洋旅行中)鶴岡和文(在支那)花城永渡(歸鄉中)二見甚鄉

床次、榊田 兩氏は顧問

【東京五日發電】政新合同の結果田中政友會總裁は床次竹次郎、榊田清兵衛兩氏を顧問に推薦した

けふ政新合同 懇親會

【東京五日發電】政新兩黨は愈々合同した爲め明六日芝公園三緣亭で正午から合同懇親會を開く事となつた

「時局を達觀して政友會と合同す」

新黨クラブの決議

【東京特電五日發】新黨俱樂部は五日議員總會に於いて左の如く政友會との合同決議をなした

決議

吾人は此に新黨俱樂部を擧げて政友會と合同することを決議す

我國目下の現狀は政局安定と國策遂行とを以て最も喫緊の要事とす、由來吾人は之がため非常の決心を以て多大の努力をなしたり勿論政友會過去の政策言動の悉くを是認するものにあらずと雖も之を前議會の經過に顧み又近く政友會が吾人を支持するの誠意を示したるに鑑み將來大體に於いて主義政策の相通ずることを確信す、仍て虛心坦懷、時局を達觀し此の擧に出ずるものなり

地方長官大異動

實に六十八名の多數に上り 免官及休職廿八名

【東京五日發電】地方官異動は五日の閣議にて決定し、濱口首相は午後五時十五分參內し上奏御裁可を仰ぎ直に左の如く發表した

任內務省地方局長(一等) 次田大三郎
岡山縣知事 三邊 長治
任內務省土木局長(一等)
內務書記官 安井 英二
任內務事務官(二等)
警察講習所兼內務書記官 石原雅二郎
任內務省社會局部長(二等) 中川 望
任復興局長官(一等) 中川 健藏
任東京府知事(一等)
內務省地方局長 佐上 信一
任京都府知事(一等) 柴田善三郎
任大阪府知事 山縣 治郎
任神奈川縣知事 高橋 守雄
任兵庫縣知事 三松 武夫
任新潟縣知事(一等)
沖繩縣知事 細川 長平
任埼玉縣知事(一等)
鹿兒島縣知事 後藤多喜藏
任千葉縣知事(二等)
警視廳書記官 牛島 省三
任茨城縣知事(二等)
茨城縣知事 森岡 二朗
任栃木縣知事(一等) 岡 正雄
任愛知縣知事
埼玉縣知事 白根 竹介
任靜岡縣知事
內務書記官 平田 紀一
任山梨縣知事(二等)
兵庫縣書記官 鵜澤 憲
任岐阜縣知事(二等)
山梨縣知事 鈴木信太郎
任長野縣知事(一等) 小柳 牧衞
任福島縣知事(二等)
內務事務官兼內務書記官鐵道書記官復興局書記官 丹羽 七郎
任岩手縣知事(二等) 平井 三南
任青森縣知事(二等) 中野 邦一
任石川縣知事(二等) 香坂 晶康
任岡山縣知事(一等) 川淵 洽馬
任廣島縣知事(二等) 黑崎 眞也
任山口縣知事(二等)
內務事務官 友部 泉藏
任和歌山縣知事(二等)
滋賀縣書記官 土居 通次
任德島縣知事(二等)
山形縣書記官 坪井 勸吉
任香川縣知事(二等)
長野縣書記官 田中無事生
任高知縣知事(二等) 松本 學
任福岡縣知事(一等) 本山 文平
任大分縣知事(二等)
山口縣知事 大森吉五郎
任熊本縣知事(一等)
京都府書記官 石田 馨
任宮崎縣知事(二等)
內務省社會局部長 山口 安憲
任鹿兒島縣知事(二等)
內務省社會局書記官 守屋磨瑳夫
任沖繩縣知事(二等)
東京府書記官 菊池 愼三
任秋田縣知事(二等)
內務省土木局長 宮崎通之助

依願免本官
岩手縣知事 飯尾藤次郎
廣島縣知事 岩本 正雄
香川縣知事 元田 敏夫
福岡縣知事 齋藤 守圀
熊本縣知事 齋藤 宗宜
千葉縣知事 宮脇 梅吉
栃木縣知事 藤山 竹一
靜岡縣知事 長谷川久一
岐阜縣知事 金澤 正雄
青森縣知事 新庄祐治郎
秋田縣知事 鯉沼 巖
石川縣知事 中山佐之助
和歌山縣知事 野手 耐
德島縣知事 山下 謙一
高知縣知事 大島破竹郎
大分縣知事 久米 成夫
宮崎縣知事 山岡 國利

文官分限令第十一條一項四號により休職被仰付
北海道長官 澤田 牛麿
東京府知事 平塚 廣義
京都府知事 大海原重義
大阪府知事 力石雄一郎
神奈川縣知事 池田 宏
兵庫縣知事 長 延連
新潟縣知事 尾崎勇次郎
愛知縣知事 小幡 豐治
長野縣知事 千葉 了
福島縣知事 加勢 清雄

內相秘書官

【東京五日發電】內務大臣秘書官は內務書記官唐澤俊樹氏が兼任に決した

政務官任命

五日夜發令さる

【東京五日發電】政務官は五日の閣議で左の如く確定御裁可を仰ぎ同夜發令された

外務次官 永井柳太郎
同參與官 子爵 織田 信恒
內務次官 齋藤 隆夫
同參與官 內ケ崎作三郎
大藏次官 小川鄉太郎
同參與官 勝 正憲
陸軍次官 伯爵 溝口 直亮
同參與官 吉川吉郎兵衛
海軍次官 男爵 矢吹 省三
同參與官 粟山 博
司法次官 川崎 克
同參與官 井本 常作
文部次官 野村 嘉六
同參與官 大麻 唯男
農林次官 高田 耘平
同參與官 山田 道兄
商工次官 横山勝太郎
同參與官 岩切 重雄
遞信次官 中野 正剛
同參與官 福田 五郎
鐵道次官 山道 襄一
同參與官 山本 厚三
拓務次官 小坂 順造
同參與官 武富 濟

三名優劇は今クライマックス

(下)

◇…閻は胃痛—馮は靜養—蔣は遺訓 XYZ生

蔣氏と會見が濟んで後閻氏は新聞記者に向つて

「自分が主席と相談したのは悉く自分の下野出遊後の各問題に就いての話で長時間を費したのは主席とは久し振りの會談故無駄話も多かつた爲めである、自分の下野出遊は疾ふから決定して居る事で、度々政府の慰留電もあり、主席からも直接留められたが自分としては何うしても前言(石家莊會議に於ける蔣、馮、閻下野の約を指すならん)を實踐する考へである、今度の旅行には眷族其他を同行して皆の見聞を廣め樣と考へたのである、馮總司令の

外遊の 意志は決して變更されない、自分が還つて後一緒に出發する筈で彼は中央に對して何の要求も無い、今日吳稚暉氏が馮氏より蔣氏に對する親筆を持つて來たが何の感情の疎隔も無い自分は先づ日本へ赴き更に歐米を歷遊する考へでそれは暑期を過ぎた後の事で暑中は日本に駐まり馮夫人の出産が濟んで後馮氏と歐遊する考へで居る、自分は太原に一先づ歸つて馮氏及眷族を迎へる今次の外遊は私人の資格で行くので政府は引止めやうとして居る際故未だ何の名義も與へられない西北

軍政は 完全に中央が統一す可きものであるから自分は何の建議もせないなぜなれば此事に就ては省政府があり、軍事は國軍に屬する以上問題があらう筈が無い、自分の下野出遊後文武の各要職は別に變更は無いそれは自分が任命した者は皆緊要の職には關係が無いからである、中央から馮氏に考察專使命令は未だ出無い、吳稚暉氏と趙戴文部長は一しよに來たが孔、趙兩部長は未だ太原に留まつて馮氏に陪伴して居るが自分が歸原の上は返平するであらう

前約を 實踐するため「下野出遊は一致してゐるか否かは別として」と語つた、氏のこの言葉と肚裏とは「西北の軍政は中央の」と云ひ遣る事で自分の容喙する限りでない」と述べ「自分が下野しても文武要職に變動は無い、自分の任命した者は碌な地位に無い」と謂ふ邊は言外に大きな意味のあることを窺はれる、次に馮玉祥から蔣介石に宛た親翰の內容として傳へられる處によれば

「先に誤解を受けたが總て自分の與り知らぬ所である、然し國民の容るゝ所とならなかつた以上は外遊して國人に謝する外途は無い、將來再び歸國した上で大に黨國に貢獻する考へである、蔣主席には折角黨國のため努力して貰ひたい」

といふものらしく是れも見樣に據つては蔣氏に對する

厭味を 充分含んで居ると見られる斯うした場面あつて後閻氏は愈々として太原に引あげた

そして二日自宅に開いた山西派の大會議中「持病の胃痛再發」で獨逸病院に入院、五日の南嶺丸か十一日の北嶺丸となり更に十八日の長城丸かもしれないといふことゝなつた、晉祠に「靜養」してゐる馮玉祥氏に對し北平會見の報告が如何やうにされたであらうか、とても「それならば」と馮氏一人が外遊しさうもなく或は晉祠で腹痛でも始まるかもしれない、斯くて北平に乘り出した蔣主席はグングン苦境に押しつめられて來たかのやうにも見うけられる、この土壇場を如何に英斷するであらうか、それは蔣氏の運命を決すべく最近の最大難關である。

濱口首相鎌倉に靜養

【東京特電五日發】內閣組織に次いで政務官決定、地方長官異動を了へた濱口首相は六日鎌倉に靜養八日歸京の筈

辭任する理由は無い

宮尾東拓總裁談

【東京特電五日發】濱口內閣成立と共に辭職說ある宮尾東拓總裁は左の如く語つた

自分の能めることは株主や債權者に無責任に當るから能める理由もないが世の中は理窟ばかりでは通らぬ、政府が橫車を押せば能めるより致し方はあるまい

法院回收問題の善後策協議

上海領事團首席北平へ

【上海五日發電】上海領事團は臨時法院回收問題を地方問題として扱ふべきことを提議してゐたが支那側が反對して來たので首席米國領事は今朝九時上海發北平に向つた、氏は同問題の外租界延長道路移管問題をも報告して公使團と善後策を研究することゝなつた

閻氏外遊許可を國民政府に懇請

友を賣るに忍びずと

【北京五日發電】閻錫山氏は蔣介石氏の外遊中止勸告に對し四日附を以て中央黨部及び國民政府に宛て友を賣るに忍びずと誠意を披瀝して外遊許可を求めた

解散斷行要望の聲 各方面に漸く擡頭

貴族院側は「九月頃解散」と觀測 政友會側では樂觀

【東京特電五日發】民政黨內閣成立に際して衆議院を速かに解散せよとの要望の聲は言論界はじめ各方面に漸く高まりつゝあり現に社會民衆黨は五日解散即時斷行の決議をなし其他無産黨

小會派 等も之に倣はうとしてゐるが、民政黨は未だ其の準備整はないので遽に之に耳を傾けることはせぬであらう、然し孰れにしても來議會の解散は免れぬ狀勢である以上、解散の時機は早い方が宜いといふ意見が黨內より起りつゝある、貴族院側は政局の安定を

顧慮し 無産黨の進出を憂へてゐるのであつて民政黨に好意を有する人々でも新內閣の顔觸れは何等新勢力の加入を見ず黨內の不平組を漸く押へ得る程度であるから既成政黨の行詰りは案外早く新內閣に反映し今秋九月頃までに解散を斷行せねば其の時機が遲れるほど民政黨に不利とならうと見てゐる、又政友會側では民政黨は未だ何等の用意が無いから恐らく解散を促進する勇氣は無く單に

政新合同が最近實現しかゝつたので之を牽制する

方便に 過ぎない、又假りに解散を斷行しても民政黨は現有勢力を多少增加する程度に過ぎず到底政新兩派の勢力には拮抗し得ないと冷笑してゐる

農林事務次官

【東京五日發電】五日の閣議は左の如く農林省農務局長松村眞一郎氏を次官に拔擢するに決した

任農林次官 農務局長 松村眞一郎

首相記者招待

【東京五日發電】濱口總理は五日正午官邸に都下新聞記者團を招待して就任の挨拶を述べ不日政府の一般施政方針に就き聲明を發すべしと言明した

首相秘書官

【東京五日發電】五日附を以て左の如く內閣總理大臣秘書官の任命があつた

任總理大臣秘書官(高等官三等) 戶田 由美

園公首相訪問

【東京五日發電】西園寺公は五日午後三時首相官邸に濱口首相を訪問し首相の就任挨拶に答禮した

東支鐵重要問題の露支會議開かる

奉天會議て決定の大綱を提げ 支那側は態度强硬

【哈爾賓特電五日發】呂榮寰東支督辦は奉天より歸任するとゝもに既報の如く露國側と交渉するに先だち支那側理事及び監事の理監聯席會議を招集し奉天會議において決定された對露大綱に基き東鐵管理局長權限縮小、人員折半實行、會計課、電權回收、土地課など東鐵諸問題に關する自國側各幹部の步調を一にするため連日に亙つて凝議中であつたが既に大體の打合せを終り露國側に對する態度も略決定を見たので愈四日から東支理事會において東支鐵道に關する露支第一回會議を開いた、而して今回の會議は哈爾賓總領事館事件の後をうけた初めての會議であるから果して支那側がどこまで强硬な態度に出でるか又露國側がこれに對し如何なる秘策を以て對抗して行くか總領事館事件の觸身があるだけ頗る興味を以て迎へられてゐる

州內の水揚高を一千萬圓にする

水產試驗場が之を目標に 豫算も八萬圓增額

關東廳水產試驗場では州內水產界における水揚高一ケ年三百萬餘圓を將來一千萬圓に引上げんと目下熱心に研究中であるが、今その研究內容につき聞くに

昭和五年度の新規事業として調査した生物及微生物の整理から日本人獨特の漁業として定置漁業の改良發達を圖ること

黃華魚は一ケ年約百萬圓餘の水揚高を有してゐながら全部支那人漁業者の領域に委ね傍觀してゐるは面白くないから、日本人漁業者に均霑するやう漁法の試驗を行ふこと

遼東丸を使用して蝦移動の系統を調査すること

淡水魚の養魚地選定と淡水魚の養殖研究をすること

尚試驗場でこれがため要する豫算は昨年に比して八萬圓餘の增額で全體を通じ約四十萬圓を計上した

錢鈔業活氣つく

總商會の斡旋によつて

【奉天特電五日發】過般來支那側官憲は奉票暴落の對策として錢鈔業者並に商民の取引に壓迫を加へ來つたので休業するもの續出し省城の商取引は不振の狀態にあつたが今回總商會その他金融關係が從來奉票の交換を現洋一元に對し六十元の割であつたのを省政府に請願して六千二、三百元臺に許可される事となり休業中の錢鈔業者も漸々開業し目下奉票も六千五百元臺に引戻してゐる

對支貿易出超增加

【東京五日發電】六月中對支貿易額は

輸出 三六、〇六二、〇〇〇圓
輸入 二〇、三三一、〇〇〇
出超 一五、七三一、〇〇〇

上半期合計額は

輸出 二六〇、〇三七、〇〇〇
輸入 二〇二、九六一、〇〇〇
出超 五七、〇七六、〇〇〇

で上半期出超額は前年同期に比し六百八十七萬三千圓の增加を示して居る

爲替市場强調

【神戶五日發電】對外爲替市場は生糸の出廻りに强調を呈し市場總賣人氣にて對米は四十四弗十六分の十三にて九月物に十萬弗の出合あつた

爲替上伸を辿る

【神戶五日發電】對外爲替市場は米日爲替入電なくも輸出ビルの出廻りに三井三菱の賣入れを傳へレート上伸を辿り對米四四弗八分の三にて七月物に十萬弗對英一志十片にて八月物に一萬磅の何れも出合あつた

草分丸に就航許可

かねてより就航を許可するかしないかで問題になつてゐた甘井子草分會の草分丸に對して五日條件附で水上署保安係より許可が下りた

はるびん丸無電 はるびん丸は六日午前九時半港外着の豫定

安樂椅子

木下長官が今日歸つて來る、改造にアレほど奔走した効もなく內閣が潰れたので早速辭表を出してノンビリした氣持ちになつたであらう▲前內閣時代上山某が察截に一年近くも立ちこもり「親任官を廢めさせることが出來たらやつて見ろ」と遙かに東京を睨んで見得を切つて手古摺らした故智を倣つたら何うかといふ笑ひ話もあつたが▲ソンナことをやつては末代までの恥辱だ今後は例の美味求眞の後篇でも書いて悠々自適することであらう▲近頃滿鐵の內部には民政黨の誰々と親類だとか友人だとか言ひ出す人が俄に殖へて來た、之れも政變期の一世相である

滿洲日報

日支條約改訂如何

日支外交は、舞臺が廻つて條約改訂の段取となつた。時の宜しきに適せざるに至つたものは改正に躊躇す可き理由は無い。しかし如何なる程度の改正を遂ぐ可きやに就ては、各者夫々の立場と見方に從ひ、異說の發生するは當然である。從來の經緯に徵するに、現通商條約の全般に亘つて協議すると云ふ點に就ては、日支双方共に異論のない處であらう。が恐らく日本は通商條約の範圍を越えて、即ち他の不對等關係に及ぶ事を避けるであらう。之に反して支那は法權回收問題、更に及ぶ可くんば租界租借地回收問題にも觸れ度き希望を有するは火を看るより明かである。◇

併しながら後者に就ては時機未だ熟せざることは支那側と雖も之を知るが故に、實際的に是に觸れはすまいが、法權回收に就ては强硬なる主張をなし來るに相違ない。即ち、彼は北京に於て開かれた支那司法制度調査會の勸告たる、司法制度の完備を實行する事を唯一の條件として、新條約の効力發生と同時に即時且全般的に法權を撤廢せん事を要求するであらう。もとより日本は過去に於て外國法權の存在に苦い經驗を有するものであり、支那の希望に對し深き同情の念を抱くものであるが、此種改正は、支那自身の國情整備に伴ひ、漸進的局地的に行はる可きもので、若し支那が一擧にして今日の望を明日の現にしやうと云ふならば我等は遺憾ながら與し得ないのである。◇

要は支那司法組織に對する冷靜なる我の判斷を基礎として論議さる可きであるが、玆に支那人自身が此種の問題に關し如何なる考を有するか、一例を呈示して內外人の參考に資したい。それは支那有數の識者として知られた胡適氏が、天津の大公報に發表した一論文で「人權と約法」と題する「法は中央及地方行政機關並黨務機關によつて殆ど細工の如く任意に歪曲せられ、人民は單に法律上のみならず、傳統的常識的に享受し來つた最小限度の權利すら保障されて居ない」とて、數個の例を擧げ「現在の支那の政治行爲は根本上法律に規定された限界を有せず從つて人民の權利及自由には何等の保障がない。斯様な狀態の下にあつて如何にして人權の保障や法治の確立を期し得るや」と胡適氏は絶叫して居るのである。支那人すらこれであつて見れば外國人が領事裁判權の撤廢を欲せざるは又已むを得ざるものがある。◇

次に問題は關稅問題である。支那側が互惠稅率を關稅自主の交換條件とする事を喜ばぬに對し日本は恐らく原則として北京關稅會議に於ける立場を踏襲しやうとするであらう事は、利害關係深き我國官廳及各實業團體の歸一した結論であらう。又其他の點に就ても、熱心な對策の調査研究によつて大體の歸向は已に決定した模樣である。然るに最も關係の深い筈の滿洲の公私諸團體が、默り返つて居るのはそもく何たる事であるが。最先に立つて輿論を指導しなければならぬ筈の關東廳や滿鐵が何等の策を樹てたるを聞かぬ。我々は關係諸團體が一刻も早く奮起して國論の喚起と當局の鞭撻に努められん事を望んで已まぬものである。外交の成績は國論の强弱に關る所甚だ多い。國論の支持をうけた外交の如何に力强きは今更歷史を繙いて呶々するにも當るまい。●

日支新條約交渉の前途に横はる暗雲
論爭さるべき三項目

在上海 大矢特派員發

近く芳澤公使の南下を俟つて日支通商條約改訂交渉が開かれることは周知のとほりであるが、日支通商條約改訂は列强の對支通商條約改訂の先頭を承るもので支那側ではこれを以て所謂不平等條約撤廢の皮切りであるとして非常な意氣込みをもつてゐるとゝもに、一方日支條約が如何に改訂されるかはついで改訂されるであらうところの列强の對支條約の先例となるので列國からも深甚の注意を以て見られてゐる。まして對支經濟に絶大なる關係を有する日本としてはこれが改訂の結果の影響の大なることは言ふまでもない。條約改訂問題中の重要なる內容は(一)法權問題(二)關稅問題(三)內河航行權に三大別される。これ等は何れも各國共同の利害を有するものであつて日支條約改訂に際しても日本は列國との協調を無視して全然單獨行動を採るとは考へられないが、協調を基礎とする上にも日本獨自の立場から考慮されなければならぬものなるべきは言ふまでもない。

領事裁判權の撤廢 直ちに實現は困難
法權問題を包む暗雲

領事裁判權の撤廢に對しては各國とも既にワシントン會議にて原則上贊同を與へてゐるところであるが、撤廢の時期については各國とも尚考慮の餘地があると言ふに一致してゐる。即ち支那の現在の司法狀態では撤廢尚早と言ふのである。且つ法權問題は通商條約內の一項目をなすものではあるが、ワシントン會議の結果この問題を解決するため支那の司法狀態を診察するところの列國共同の法權委員會が設置され、現在もなほ列國協調してこの問題に當つてゐる關係上、法權問題は結局通商條約改訂と切り離して

解決 されることになりはしないかとも考へられる。又實際問題としても各國の對支條約および協定中には殆ど何れも最惠國條款が含まれてゐるので某々二國との條約改訂に於て領事裁判權の規定を削除し得たりとしても何れかの一國が領事裁判權を享有するかぎり事實上存續することゝなるのである。されば支那は條約改訂期に達せざる諸國に對しても一樣に撤廢せしむべく種々運動畫策してゐるのであつて、かの五月六日の六ケ國に對する照會、および本年內に民法と訴訟法を新公布して來年一月一日より領事裁判權を撤廢すべしと喧傳してゐるなどはそれがためである。しかしながら列强の對法權問題態度は既述の如く

强硬 で、領事裁判權を近き將來に於て放棄しようなどゝは何れも考へてゐない。殊に英米佛等の先進國は他の問題に對してはどうあらうとも領事裁判權だけは最後まで持續せんとする肚でかゝつてゐる。現に支那に對してあれほど巧言令辭の安賣を惜まないアメリカも領事裁判權の問題に對しては別人の態度を採るのを見ても明かである。斯くの如き事情にある法權問題の根本的解決は尚相當長い時間を要すべく、到底通商條約中の一項目として簡單に片付けらるべき性質のものではない。尤も日本はその獨自の立場から局部的漸進的に領事裁判權を放棄してもいゝと言ふ意見に傾き居り、通商條約改訂の際包括して法權問題も討議されんかに見られた。しかしながら

日本 の所謂局部的漸進的なる言をもつと具體的に言へば、今急に支那全國に亘つて領事裁判權を撤廢することは出來ないが、さしあたり滿洲だけ局部的に領事裁判權を放棄しその成績を見た上で漸次支那各地に及ぼさうと言ふにあるが、日本は先づ滿洲で領事裁判權を放棄する代りに滿洲に於ける邦人の內地雜居および土地商租權の承認を要求するものである

領事裁判權の撤廢と內地雜居および土地商租權は反射的必然條件たるべきだが、支那側の條約改訂草案では日本が滿洲に於て內地雜居および土地商租權を獲得せんと欲するならば旅大租借地および滿鐵を返還することを先決條件とする

互惠協定の具體的內容が癌
意見一致までには紛糾しやう
關稅問題の中心論點

關稅問題これについては本年二月一日より新稅率が實施されることになつた當時既に詳報したところでもあり、現在のところ問題となつてゐるのは現行新稅則に對して支那側ではこれを關稅自主權回收により自動的に制定せる稅則であると强辯するに對して日本はじめ

各國 は未だ支那の關稅自主權回收の事實を承認せず、現行新稅則は列國の承認により實施されつゝある協定稅則であるとの見解を持してゐる。しかしながら各國とも支那が來年一月一日より關稅自主權を回收して國定稅則を實施するようになることを觀念してゐるから支那が今年內に殊更に橫車を押さぬ限り問題にはなるまいと見られてゐる。只日本としては對支貿易に絶大なる影響を有するので、支那の關稅自主權承認の條件として互惠協定の設定を提起してゐる。支那側も互惠協定には異議ないようだが、その具體的內容については兩者間の

意見 一致を見るまでには相當紛糾を見るべく、日支通商條約改訂問題に於て事實上中心問題たるべきものである、この互惠協定について具體的に論ずることはかなり專門的に亘る問題だからこれについては更に稿を改めて說明することゝしたい

支那側の主張は飽く迄相互主義
結局特許主義で解決か
內河航行問題の論點

支那側では支那が列强の經濟侵略下に委せられてゐるのは列强に內河航行權を附與してゐることが重要なる一原因であるとの見地から不平等條約改訂の機會に於て各國から內河航行權をとり上てその經濟侵略の途を塞げと主張してゐるこれだけの主張を表面的に見ると如何にも一應尤もな言ひ分のようであるが、しかし今直に外國船の支那沿岸および內河航行を禁止したならば如何なる結果を

將來 するであらうか、交通機關の不備なる支那が現在どうにか不自由なく交通が持續されてゐるのには外國船の沿岸および內河航行に負ふところ多く、今これを悉く禁止せんか、支那の交通運輸は直に杜絶され、自殺的結果に陷ること必然である

試みに支那海運界の內容を概觀するに總噸數百噸以上の支那籍船舶は五百三十一隻四十二萬噸に過ぎず、そのうち千噸以下が過半數の三百七十四隻十二萬一千噸で、支那海運界の中堅主力たる千噸より三千噸に至るものは百四十二隻、二十四萬噸を算するのみで、これとても老朽のボロ船が大多數で、一九二〇年以後の建造にかゝるものは僅かに二十隻を出ないと言ふ貧弱な狀態にある

而してかくの如き貧弱な海運能力を以て外國船を沿岸および內河航路より

禁止 しようとてそれの不可能はあまりに明白である、尚試みに外國船の支那沿岸および內河航行に從事してゐる狀態を數字的に見れば定期的のものとしては英國の八十三隻、日本の百五十四隻三十六萬噸、その他に日本及ノルウエー等の不定期船が五十隻十四萬噸で然もこれ等は何れも支那船舶と比較したらお話にたらぬ優秀船である

從つてこれ等日英はじめ各國の船舶の航行を禁止しては到底圓滑なる運輸交通が期待されぬことは明白で、支那側とても表面種々强がりを言ふてゐるもの、結局何等かの方法で外國船の就航を許可する外ないことを熟知してゐる、但その方法について支那側および外國側にて種々

考究 され居り、殊に外國側が三分の二以上を占めて問題であるので日本側が主として硏究してゐる譯であるが、日本側の案としては

一、相互主義を採つて日本船が支那の沿岸および內河を航行し得ると同樣に支那船舶にも日本の沿岸および內河航行權を附與すべしとするのと

二、日本船の支那沿岸および內河航行に對して支那政府に或る額の特許料を支拂ふこと

とする二つの案が主なるものである、第一の相互主義に對しては日本側では支那船舶の日本海運界への侵入などは問題にならぬが、支那に內河航行權を附與せる結果最惠國條款によつて英米佛等の

船舶 の日本近海航路侵入のおそれありとて氣乘りされざる一方支那側にても名だけは相互主義でも實質は片務的だとて問題にせず、結局第二案たる特許主義に歸するのではないかと見られてゐる

フランスの旅から
—(女學生の皆さんへ)—
(三) 太田芳郎

赤ン坊は英國の野も山も綠にかざられた去年の夏に生れましたから、翠と名をつけました、姉妹は同じやうな名をつけ度いと考へてゐましたので、上の子は瑞枝、次は翠、どちらも植物性です。めでたくみどりに育つてもらひ度いものです。こちらの產婆さんはいろいろと資格がありました、よい資格の人程、料金も高いです。產一回の謝金としては三四十圓から五六百圓位でせう。私共はロンドンの郊外テイムス上流の村にゐますので田舍產婆で大變安かつたです。何しろ妻にかわつて私が通譯しますので、陣痛とは英語で何と言ふか、胎動がどう言ふかとこんなことは高等師範の英語の先生から習ひませんでしたので字引と首つ引でお產用語一式を暗誦しました。大變でした、でも易々と安產しまして、產婆がポニーリツルガールと言つた時にはホツとしましたが、また女かと一寸悲觀しました。それから毎日產婆が二度づゝ來まして產婦の世話や赤ン坊を湯に入れたりすることは日本と同じです。此の產婆が申すには日本人は始めてだが實にきれいな子供だ。ユダヤ人が一番きたない子供を生む等とお世辭を言つてゐました。田舍の人ですがやはりユダヤ人を嫌ふのでせう。英國製の品物は何でも丈夫ですが私の赤ン坊も其の例にもれず、中々しつかりしてゐます。うそだと思つたら歸つた時に船來の赤ちやんの出來具合を見に來て下さい●

特產

◇定期後場(銀建)

▲大豆(强調)(單位厘)

限月	寄付	高値	安値	大引
七月末	六七三〇	六七五〇	六七二〇	六七三〇
八月末	六八一〇	六八三〇	六八〇〇	六八一〇
九月末	六八三〇	六八五〇	六八二〇	六八三〇
十月末	六九二〇	六九四〇	六九一〇	六九三〇
十一月末	六九三〇	六九五〇	六九二〇	六九三〇

出來高 二百二十一車

▲三等大豆(出來不申)

▲豆粕(保合)(單位厘)

限月	寄付	高値	安値	大引
七月限	二二七〇	二二八〇	二二七〇	二二七〇
八月限	二二六〇	二二六〇	二二五〇	二二六〇
九月限	二二五〇	二二五〇	二二四〇	二二五〇
十月限	二二〇〇	二二〇〇	二二〇〇	二二〇〇
十一月限	二一三〇	二一四〇	二一三〇	二一三〇

出來高 三萬七千枚

▲豆油(强調)單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
七月限	一七〇五	一七〇五	一七〇五	一七〇五
八月限	一七一二	一七一五	一七一二	一七一五
九月限	一七一五	一七一五	一七一五	一七一五
十一月限	一六七〇	一六八〇	一六七〇	一六七〇

出來高 五千箱

▲高粱(堅弱區々)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
七月末	四五七〇	四五九〇	四五三〇	四五七〇
八月末	四五六〇	四六〇〇	四五二〇	四五四〇
九月末	四五一〇	四五五〇	四五三〇	四五三〇
十月末	四三一〇	四三四〇	四三一〇	四三一〇
十一月末	三九五〇	三九六〇	三九五〇	三九五〇

出來高 一百二十三車

▲包米(出來不申)

◇現物後場(銀建)

	寄付	大引
混保大豆(袋込)	六七四〇	六七四〇
大豆(裸物)	—	—

出來高 四十車

三等大豆(袋物・裸物) 出來不申

豆粕	出來不申	
豆油	一六九〇	一六九〇
出來高	二千箱	
高粱	出來不申	
包米	出來不申	

錢鈔

◇定期後場(單位錢)

期近	寄付	高値	安値	大引
	九三五五	九三五五	九二五〇	九三一〇

出來高 期近 五百二萬圓

◇現物後場(單位錢)

	銀對金	銀對洋	對金洋
一時半	九三五五	九二七〇	—
二時半	三三〇一	三三一〇	—
三時半	三三六一	三三四五	—

出來高 銀對金 六萬二千圓 / 銀對洋 一萬四千圓

商品

後場

銘柄	約定期	値段	枚數
麻袋(保合)			
鐵筋	延十月末	三四、五	一〇
同	延十一月末	三四、五	一〇

出來高 一萬枚

綿糸布麥粉(出來不申)

神戶特產物(五日)

大豆現物	七四五
大豆先物	六四五
豆粕現物	二三一
豆粕先物	四九五
滿洲小麥	六七〇
豆油現物	二二〇〇

東京株式(長期)

銘柄	後場寄	後場引
東株	一三三四〇	一三三五〇
東新	一二三四〇	一二三二〇
品中	一五九〇	一五六〇
中先	一五九〇	不申
先	一五九〇	一五七〇
五品	不申	不申
豆信中先	一六三〇	一六四〇
新	不申	不申

東京株式(短期)

銘柄	五品	東新
後場寄	一五九〇	一二一九〇
後場引	不申	一二二九〇
高値	一六〇〇	一二三〇〇
安値	一五七〇	一二二四〇

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株	九〇〇〇	八九八〇
大新	七七六〇	七七六〇
鐘紡	二五八六〇	二五九〇〇
鐘新	二九九〇	二九二〇
日糖	不申	不申
郵船	不申	不申
東新	一二三六〇	一二三六〇

東京期米

限月	後場寄	後場引
七月	三一一九	二九九九
八月	三〇五五	三〇二八
九月	三〇三八	三〇〇七

滿日地方版

旅順

市の徴税謝禮宴　來年から廢止か
事實よい事柄ではないと　陰山助役は語る

市税徴收及賦課に關し奔走して貰つた謝禮との意味で、市役所は市費を以て昭和園に總花的の招宴を開催したが、例令其れが市の豫算に計上されてあつても無意義の招宴であり且つ市税の一部を以てこれに充當することは少くとも濫費の非難を免れない筈で右につき蔭山助役は語る

豫算編成當時に充分内容も知らなかつた爲めに實は濫費と云はれても仕方のない招待宴をしたのであるが、一昨日も市長と相談し來年度からは斯くの如き招待宴だけは止めてはどうであらうか、又止めねばならぬと協議したやうな譯で、事實よい事柄ではない、然し兎に角慣習的にやつて來た爲めに本年は招待したが今後は大に注意する考へである

天氣で又復雨乞ひの運動▲扶桑町沿消線陰に謳ふ支那人の馬賽拾ひが午睡の夢

高師夏期講習　植本訓導出席

來る八月一日から七日間東京高等師範學校に於て開催される夏期講習會に派遣する小學校訓導について旅順民政署學務係では第二小學校訓導植本福馬氏を選定して關東廳へ内申した、之が決定すれば植本訓導は八日旅順を出發し、上京の途次廣島師範、三原女子師範、愛知女子師範の各附屬小學校を視察する豫定であると

綠蔭漫語

憲兵隊の要軍曹は一ケ年の講習を終へ三日午後歸隊した▲食堂狹隘のため改築中であつた木村カフエーは立派に盛裝したので竣工祝として四日自祝宴を催した▲中元御贈品の賣行は一、割方天引の不振▲呉服屋の店頭は安物浴衣地が飛んで行くばかりで一般に節約▲夏物大賣出しも本年はどうしたせいかトントはえない▲青葉町の夜店は連日納涼客の足を引いてゐるがラングイ齒のぬけたやうな露店で物淋しい▲何とか今一つ生氣あるものにしたら▲スズランの電燈が消されてあるのも何となく陰氣だ▲宵だけでも點火すればよからう▲日本橋派出所を越えて扶桑町の路に出バツてゐた岩の鼻が挫かれ全部撤去された▲歩道の一部が竣工して通學生も一安心▲蠅が盛んに跳躍するが市は肥料汲み最後に驅除法を講じない▲衛生課まで注意の投書▲乃木町派出所の巷從工事が竣工した二階建の立派な家屋が出來上るのは九月中旬▲梅雨期に來るが雨模樣は少い▲近郷近在の百姓が三日の降雨でホツトしたが息つく暇もなかつた▲カラリ晴た

滿洲里

居留民會の　共同墓地整理

當地居留民會共同墓地は幾星霜の風雨に荒れ、放牧牛馬に蹂躙され墓標の完全なるものは僅にして、遠く北滿第一線の地に酷寒炎暑と闘ひつゝ異郷に斃れた吾等同胞のあとを祀るべき人もない、幾多無緣の墓もあり、あまりに無慘に感ぜられてゐるので今般居留民會では一般在留民有志より寄附金を募集し、氏名の判明せるものにて墓標のないものは墓標を建て、無緣の墓は民會にて合祠すべく、之が整理を去る六月十五日より着手したが愈二日整理を完成し荒廢を極めし墓地も面目を一新した

長春

馬賊の頭目　附屬地内で　遂に御用

農安縣一帶にわたり地方良民を苦め掠奪をほしいまゝにし部下二百餘名を有する馬賊の頭目李崑(三)は官憲の目を盜んで何時の間にか長春附屬地内に潛入し、部下の于景春(三七)還宮(三)等と某所に會合し、三日夜記念館前に勢揃ひして……

繪筆遍路　大野斯文

＝一六＝

熊岳城の主（熊岳城）

友人Ｎから熊岳城の主、ホテルのおばさんての紹介狀に愛がつて下さい、少し背の高い男ですが」でおばさん可愛がつて曰く「……一熊岳城としての問題でなく滿洲全體ゝ御座んすよ、ねさうでせう?」僕曰く「はつ!」どうかと思ふと野戰時代温泉開拓史の一頁を語る時、其苦心して鼻をすゝる。やはり女のおばさんだつた。

安東

夏休みを利用し　學童の實業實習
大和小學校で計畫中

大和小學校では本月二十一日から八月二十一日迄一ケ月間の暑中休暇を利用し、高等科男生のみ希望者に限り休暇中市内各商店、銀行、工場等に通はせ實習をさせる計畫を樹て、兒の諒解を求める爲五……會を開く事になつてゐる……に就て同校々長手島氏……實習指導に就ては就任以……を用ひてゐるが之は父兄……解をして後援をして戴は……であるが、一般の父兄は……みに重きを置いてゐる……學術優秀なる者が必ず……つとも限らぬから兒童の……出して適當な道に進ませ……要だと思ひ實習計畫も……依るものであるが、まだ……解を得てゐないから實……うか解らぬ、亦實現後の成績次第に依つては家政女學生徒及び高等科女生徒にも實行さしたいと思つて居ると語つた

牛一頭と　命の掛替へ

……州郡月華面長武洞農業金德順は……某小心者であるが過日牛一頭を……りに行き代金二十四圓を懷中し……の途中、同居農金股錫と道伴れ……なり共に飲酒し月華面近くまで……りついた時、金德順は强か醉ひ……廻つて路傍に倒れ其の儘熟睡して……中物全部を金股錫にスリ取られ……のに氣付かず、歸宅後はじめて……布のないのに吃驚、途中遺失し……ものと思ひ悲歎の餘り翌朝同家……物置内で首を縊つて自殺を遂げ……一方金股錫は其の後當局の知る……處となり早速捕へられ新義州署……で取調中の所三日檢事局へ送られた

飯田司令長官來長

佐世保鎭守府司令長官飯田延太郎中將は四日午前七時來長海友海員の檢閲及び訓示を爲し永井領事を訪問し、自動車にて西公園、城内等を見學し午前八時半發にて南行した

野球大會第四日

スポンチリーグ戰第四日は三日午後四時半から開始、國際軍五、益濟寮三で國際軍の勝利に歸した

平康里大觀樓前の支那賃店を襲ふべく打合せたのを、長春警察署刑事が聞き込み鹿屋刑事以下巡查巡補入名早速記念館前にはいり込んでゐた所、果して賊は夜十時頃同所に集つたので拳銃をつきつけ同行を迫つた所、賊は手早く拳銃を卅して反抗し巡查目がけて發射したので双方一時間近くも對時してゐたが賊の一人于の拳銃に故障を生じ發射不能に陷つたので前記三名共降服し本署に收容された

人事

▲高橋琢也氏（貴族院議員）四日午後一時十分長春發、一泊の上哈市に向かつた

北關夜話

土肥滿鐵「下を上げて上を下げるゝ言ふのはちと不穩當だネ」▲彼末委員長「銀行團は負擔が大きいけれど吾々から高い金利をしぼり上てゐるのだからハヽヽア」▲栗原正金「勿論お得意への奉仕のつもりなので單に商議丈けの意味ならハヽハア……ネエ大浦（電氣）さん」▲大浦電氣「ウツフフフ」▲栗原正金「まア仕方がない五百圓としてゝきませう」▲彼末委員長「五百圓はハンパだ六百圓として置きますからどうぞご承知を」▲大浦電氣「最高五百圓が適當でせう……」▲彼末「それぢや上も下も一律に下げて公費の二割五分としませうかネ」▲一同「よからう〳〵」▲三日の商議起草委員會での一幕

被服常識講習　七月中旬開催

當地滿鐵社會係では家庭婦人に對し一と通り心得置く可き被服常識を理論と實際の兩方面より注入し併せて衣服の方面より節約思想を喚起する爲め七月中旬來安す可き桐生高等工藝學校染色科講師有久龍一氏を講師として安東クラブに於て三日間講習會を開催する事となつたが滿鐵では國民一般が被服に關する知識に乏しきため無駄が多く國家的に見て餘りに甚だしきを憂ひ被服常識普及の爲め有久氏を招聘して沿線各地に講習會を開催せるものであると

鈴木、河合兩氏視察

滿鐵本社の鈴木建築係主任、河合機械係主任兩氏は三十日夜來安一日當地の建築狀況及び豫算關係を調査したが、同時に女學校寄宿舍敷地、大和小學校分教場敷地及び大和校增築に關する實地檢分を行つたと

浄瑠璃大會

日本浄瑠璃界で知られて居る大阪文樂座竹本美太夫、豐竹和泉太夫一行は一日來安三日、四日兩日午後七時より安東クラブ主催、みどり會後援の下に同クラブに於て浄瑠璃大會を開催、安東天狗連も出演し盛會を極めた

全國中等學校　野球大會出場　滿洲豫選大會

大朝社主催の全國中等學校優勝野球大會に出場する滿洲支那代表校を決定すべき滿洲豫選大會は本社主催となり左記のごとく中央公園球場に舉行することゝなつた、本年は當大會に初めて出場する撫順、安東兩中學校の參加あり、時漸く暑く榮えある全國大會を目ざして練技に努むる全滿の若き球兒が純真そのものゝ如き潑刺たる意氣はファンの興味を唆ることであらう

一、參加校　大連商業學校、撫順中學校、奉天中學校、安東中學校、青島中學校

一、時日　來る七月二十四日より四日間

一、場所　中央公園滿俱、實業球場に於て

主催　滿洲日報社

赤痢患者激增　衛生課の注意書

近來赤痢病患者俄に激增し當地には發生數十五死亡二と言ふ數を示し、例年は七月に入り漸く流行を見るが今日の狀態では昨年より一層の大流行を爲すやも知れぬ形勢にて、滿鐵衛生課では其の豫防に懸命となつて居るが特に左記注意書を關係各所に配付した

一、野菜　果實の消毒を勵行する事

一、果物　生水の多量攝取其他暴飲、暴食によ〻胃を損はざる事

一、寢冷に注意する事

一、蠅の驅除を勵行する事

國境野球大會　鴨江日報主催

新義州鴨江日報主催の國境軟球野球大會は發表以來各方面より非常な興味と期待をもつて迎へられ三十日參加チームの申込を締切つたが對岸安東及び義州、龍岩浦等の地方からの申込もあり參加チー……

安東雜聞

◆河野局長歸任　郵便事務視察のため東京、大阪、九州方面へ出張中であつた安東郵便局長河野秀雄氏は二、三日前に歸任した

◆大和橋通り四丁目一番地島寅夫(二二)は二日赤痢に罹り直に滿鐵病院傳染病棟に收容された

◆安東署にては去る二十四日より五日間自轉車の車體檢查を行つたが約二千臺の檢査の中呼鈴や鑑のない不良自轉車が多數あつたが、未だ檢査を受けないのが約八、九百臺の多數で警察では嚴重に處分をする筈であるが、今回だけは特に見逃して六、七日兩日臨時檢查を行ふことゝなつた

◆新義州府廳の衛生監督で掃除衛生にかけて嚴重な喧し屋の爺さんとして……

市中に百日咳　猖獗を極む

本春以來當地の氣温は兎角順調を缺ぎ之が爲め一時感冒の流行を見たが最近に至り市中殊に邦人側小兒間に百日咳發生し目下猖獗を極めつゝあり、東洋醫院の如き小兒の診療治療は殆ど百日咳患者を以て占められてゐる有様である

吉林

吉林體育協會　近く生れん

當地野球庭球兩部の各區對抗リー……中川商事部見本展示會は六日午前九時より午後五時迄商議會議室にて開催されると

鐵嶺

傳染病續出して　隔離病室は狹隘
當局では消毒を勵行

當地では一般に傳染病豫防の爲め嚴重な警戒をしてゐるやうであるが此の調子で行けば昨年以上に患者の續出を見る兆候ある爲め病院では早くも病室の狹隘に頭を惱ましてゐる……

匪賊橫行

民會の夏季　衛生宣傳

公主嶺

幼兒の死亡　疫痢と痲疹

弓道對抗競技

遼陽

庭球大會出場

電報の印字機

輸入組合業績

實業軍惜敗す

園藝會展覽會

司令官出發

高橋氏來公

鞍山

水泳プール　十四日開く

協會堂落成式

語學檢定試驗

兒童慰安映畫

軍人分會總會

營口

牛家屯の棧橋

大連桐谷組の手にて晝夜兼行にて工事中であつた牛家屯石炭棧橋工事も愈月末を以て竣工し目下滿鐵に於て引繼をなすべく檢査中であるが無事に合格せば本月中頃から使用するに至るべしと

金井衛生課長　金井滿鐵衛生課長は三日午後一時五十五分着列車にて來營牛家屯隔離所及其他の衛生設備を視察し四日午前十一時發にて離營した

今井氏講演會　滿鐵社會課及營口メソジスト教會主催の下に五日午後七時半から公會堂に於て青山學院神學部教授今井三郎氏の講演を開いたが來聽者多數にして盛會であつた

深山氏赴歐　鞍山製鐵所製造課深山達藏黑川等の兩氏は既報の如く四日午後二時二十三分發急行列車にて西比利亞經由歐洲に出張した、驛頭には林所長、久下沼課長、加藤協會長其他官民多數見送つた

太田氏披露宴　南滿洲瓦斯株式會社鞍山支店長に赴任した太田氏は四日午後六時三十分より北二條町食道樂に於て地方事務所、製鐵所、警察署、銀行會社及び市中有志等四十餘名を招待し赴任披露宴を張つたが頗る盛宴であつた

大石橋

警察署自祝宴

慈雨に蘇る

孟蘭盆施餓鬼

撫順

災害防止のため賞與制度を實施
撫順炭礦で七月より

何れの炭山でも採炭運炭等の作業中の公死傷者は年々巨多の數に上るが、撫順炭礦では人爲を以て極力犠牲者の少からん事に努め、一部の坑で試驗的災害事故防止獎勵法を講じてゐたが、その結果は頗る良好で細心の注意を拂ふ事に依つて不可抗力的災害をある程度に防止し得る事が明かになつたので全礦一齊に年四期に分ち災害防止獎勵を七月始めから實行、成績優良な個所へ賞與金を與へる事にした、先づ作業上災害の多い十三坑の各採炭所をA組とし機械工場、發電所、運輸事務所、工務事務所をB組とし作業上の危險律に應じて各律を定め實施する事となつた

古城子坑に異形の五人組強盜現はる
顏を紫や黑色に染めて

【撫順】三日午後十時四十分古城子坑内第二エンドレス捲場に顏に黑や紫インクを塗り腰部に麻袋麻繩を捲きつけたる異様の怪漢五名亂入、ハンマー、支那刀を手に手に持ち機械係王松をかたはらの柱に縛りつけ短刀を以て同人の左腕に傷害を加へトロリー線四十米突をかつぎ去つた、化粧せる強盜は近來稀らしいと

痴漢現る

人心弛緩しやすき夏の宵と痴漢の續出それは、つきものかは知らないが二日午後八時三十分市内東六條四十六番地高坂義巳方留守宅に掛取りに來た大官屯部落張克林(二〇)と言ふ男、屋内に妻女千鶴子(二〇)のみが針仕事をしてゐる佐を奇貨に惡な野心を起し土足のまゝ座敷に躍り込み電燈を消し矢庭に妻女を押倒し落花狼藉の間一髮亭主が歸宅、早速その筋につき出され目下取調べ中

八人組の馬賊
支那町に暴れる

撫順では附屬地支那町雙方にかけて强盜續出、夏の夜にオチ〳〵安眠出來ぬ位住民を戰慄させてゐるが、四日午前二時千金の北新街雜穀商恒發公事趙振江(三三)方に八人組の荒くれだつた馬賊が表扉を破壞侵入し内三名は要所を見張り二名はモーゼル拳銃他の三名はブローニング拳銃を擬し威嚇の爲天井に向け數發を亂射、震へあがる家人九名を土間にかせしめ金票二百圓奉票千二百元を強奪逃走した、犯人不明

◇

また三日午後四時三十分頃千金寨東大街呉服商榮友鵬方店員李文達(二二)は主家の金現大洋四百圓をポケットに他の現大洋百圓を風呂敷に包み東金町路上を自轉車で進行中、一見三十一二歳五尺六寸藍色支那長衣の巨漢がその行手を塞ぎ李を自轉車もろとも蹴倒して前記の現大洋五百圓(約金票五百十圓)を強奪、ついでに自轉車も横取りそれに打乘り雲を霞と巧に姿を消した

けちな泥棒
女の汚い持物ばかり盜む

市内西一番町二十九番地黑猫カフエー東側六疊の室に三日午後十一時けちな泥的忍び込み女給椎原フヨ(二七)の使ひ殘しのリゾール液、腰卷、質札六枚、スーチャンに送つた爲替の受取三十枚入りのバスケットを大切さうにかゝえて逃げた風變りの男があつた

煤都餘燼

「袖に涙のかゝる時人の心の奧ぞ知らるゝ」とは克くうがち得た千古の名言。

雨度の斷水で市民がのどを潤ほす水もなくて困りきつてゐる時の自動車屋さんの心の奧がよく現はれた一挿話。

×

山口タクシー全部の自動車を無料出動、奉仕的給水作業に東奔西走今だに市民感謝の的になつてゐるのに。

×

愛輪商會は給水に使用したガソリン空罐を實業協會を通じて青年團へ貸與した。

×

それまでは人間並だが使用直後返しに行つたら「一度水を入れたものは斷然受取れぬ」と平素の心の奧を曝け出した。

×

その言動に憤慨した血の氣の多い若い連中空罐代を拂ふ事にした。

×

その空罐山上協會長室に今尚山積、それを見る度毎に町の有志連に當時の美醜兩極端のエピソードが繰返され今は町から町へ。

×

爾來義侠的快男子山口タクシーは大繁昌。

×

工務事務所主催で三日午後六時半から斷水騒ぎの際應急各種作業に盡力した人々への慰勞宴が開合樓であつた。

×

主人側の郡事務所長の挨拶あり女ぬきで時々斷水騒ぎあつてくれればよいと思はれる位の山海の珍味。

×

メートルが上るに從ひ記者團と後藤地方委員との論戰が始まつた。

×

曰く東陵見物の際僕が落伍した如く各紙上で傳へられてゐるが吾輩は胴體は大きいが五里や十里の道は朝飯前だ。

×

何あの時は落伍したのではなく東陵見物を他の者より念入りにやつた爲め荷馬車をつかまへて乘つたまでだと。

×

撫順の快男子後藤愛助君の爲右辯明そのまゝを一寸。

人事

▲中野忠夫氏(庶務課長)公務の爲三日午後九時十分發にて大連へ

▲竹中學文字氏(地方係主任)同上

休暇中に兒童の自治觀念を養成
＝各區獨創的の計畫で特徴ある行事を行はしむ＝

【鐵嶺】鐵嶺小學校では來る十六日より暑中休暇を實施するが休暇中の兒童に對しては自治的觀念を養成する爲め通學區域によつて各區を定め正副團長を置き團長は休暇中の行事に就いて獨創的の計畫を樹て讀書の日、朝起の日、勉學の日など、各區それ〴〵に特徴のある行事を定めて兒童達自らが團長の指揮によつて一ケ月の休暇を完全なる兒童自治の下に過ごさしめんとしてゐる

北部沿線各地の子供の對抗相撲
興味ある小力士の奮闘

【公主嶺】體育の獎勵とあつて各種の運動競技が盛に行はれゐるのであるが國技とも云ふべき相撲のみが退歩の傾向があるので四平街の角通玉木正平氏は斯道の獎勵と相俟つて小學兒童の體育に着眼し同地の小學兒童に相撲を獎勵したところ病弱の子供も漸次諸機關の發育を助け身體の操從を敏捷ならしめ豫期以上良好の成績をあげた實驗により三日來公主嶺井校長に交涉し贊成を得たので當地を中心に長春四平街開原の小學兒童を順番に出張せしめ對抗相撲を擧行し終始玉木氏は土俵の監督は勿論懇切に指導するので些の危險なく父兄も安心して該競技により國粹的體育の獎勵に協力されたいとありて各方面に運動中なので近く愛らしき小力士の奮闘が見られるであらうと好角家に其日を樂しまれてゐる

……綠林……

奉天高女のプール開き

【奉天】奉天高等女學校の御大典記念事業の一として本春五月七千圓を投じて起工した水泳プールは同校々庭西南隅に於て完成を急いでゐたがこの程愈竣工したので來る十日午前十一時學校關係、父兄會、同窓會員を招き盛大なプール開きを行ふこととなつた該プールは十六米突、廿五米突の廣さで脫衣場水掛もあり夏の運動として水泳に惱まされてゐた教職員を初め生徒一同は大喜びであるが夏の期間は體操の一として水泳を必須科目とし丁寧に指導することになつてゐると

若夫婦馬車に驚かさる

【奉天】四日午前九時頃奉天驛前廣場に於て新婚の支那人夫婦が城内に向ふため馬車を雇ひ乘車した處馬車夫が乘らぬまに突然若夫婦を乘せたまゝ廣場から多數の馬車自動車、電柱等の間を通つて富島町を北に疾走し始めアレヨ、アレヨと云ふ間もなく若夫婦は色蒼ざめて抱いたまゝ身の安全を祈り多數の觀衆は冷汗を出すなどの危險極まるものがあつた、幸ひにしてその車は同町五番地先に止まつたので事なく濟んだ、しかし場所柄一時は大騒ぎであつた

教育欄

中等學校入試改善案批判(二)
AとBの對話

B。今度の入學者選拔法改正案の目的は一體どこにあるのでせう

A。やはり可憐なる兒童を入學試驗の苦惱から救濟せんとすることが目的でせうね。

B。今度制定されたやうな選拔方法で果して兒童を試驗苦から救ひ出すことが出來るでせうか。

A。つまり募集人員の八割を小學校長の內申に基き無試驗で採用することになつたわけであるから八割の範圍內に入り得る兒童だけが試驗の苦痛から免れるわけです。

B。しかし八割と言つても、それは募集人員の八割であつて應募人員の八割ではないから募集人員と應募人員の比率が來年度も從來と同樣であるものとすると結局之を小學校側から見れば中等學校入學希望兒童の五割は筆答試驗を受けることになるわけでせう。

A。さうですよ。

B。さうすると、試驗から免れ得るのは先づ半數だけですね。

A。今度の改正選拔方法を表面的に眺めると應募者の五割は完全に試驗苦を免れる譯ですが實際は中々さう簡單にはいきません所謂試驗苦は試驗當日に於ける二時間や三時間の受驗そのものにあるのではなく受驗をするまでの過程にあるのです。ところが試驗を受けないでもよいといふ保證を得るのは內申成績が決定された上のことであつて、試驗の準備をしなければならないのは內申成績決定以前のことであるからたとへ常に相當の成績を得て居るものであつても試驗に對する强迫觀念は完全に除去することは出來ないわけです。

B。結局試驗の苦惱から兒童を救濟することは先づ〳〵不可能だといふことになりますね。

A。形式はとにかく、實際はさうならざるを得ないでせう。

B。學校の橫の比較はどうです。

A。今度の新制度は學校の優劣を全然無視してゐますよ。

B。同一の兒童であつても甲の學校から入學すれば無試驗範圍に入れないが乙の學校から受驗すれば立派にその範圍に入り得るといふ場合もありますね。

A。先づ五割以內に入れないと思つたらなるべく生徒の質の惡い學校、しかも成績の餘りよくない學級を選んで入學するのですね。これも賢い入學の方法の一つですよ。

B。まさかそこまで考へて轉校させる父兄もないでせうが、ある學校では普通兒扱ひだつた兒童が別の學校に轉校したら急に優等兒童になつたなどいふ例もあるのだから、いよ〳〵窮して來るとそこまで考へる父兄が出て來ないとも限らないでせう。

A。とにかく今度制定されたやうな方法は決して改善とは言へませんね。寧ろ本年實施したやうな方法の方が遙かに無難でせう。

B。私もさう思ひますね、どうせ今度改正された選拔法の壽命は決して永くはありますまい。

大連讀物研究會 推薦兒童讀物 新刊六種

大連讀物研究會では七月一日午後四時より日本橋圖書館で例會を開いたが下記六種の兒童讀物を推薦することとなつた

◇少年世界地理文庫(支那) 從來の地理書は面白くない、それで面白く讀んで貰はうと思つて書いたと序に書かれてゐるが殊更面白く書かれてゐるとは思はない、しかし讀ませていゝ本ではある。定價一圓五十錢、五六年程度以上

◇世界數學史 小坂正行著、數學の起源古代ギリシャの數學、印度の數學、我國數學史、世界數學者の傳記逸話、圓周率、メートル法その他の話が書かれてゐる、平易なる說明の內に古數學者の眞摯なる態度に接し興味ある有益なる傳記が次から次へと出て來る、大人が讀んでも面白いもの定價一圓、程度六年以上、イデア書院發行

◇聖德童話櫻咲く國の天子樣 樋口紅陽著、今上陛下、大正天皇、明治大帝の御聖德を一般國民特に兒童に銘ぜしめ日本精神を培かふために編まれたもの、教師用、家庭父兄用、兒童用として好箇の讀物である、定價一圓八十錢、日本お伽學校出版部

◇科學物語天地の不思議 松永道夫著、天文地文の科學的材料を會話體にして書いたもので子供の讀物としていゝ書物である。尋常五六年程度以上、定價一圓五十錢、金の星社

◇少年詩集 西條八十著、東西史上の著名な人物の事蹟を題材として藝術的な香りのうちに少年の剛健な思想を養はんがため史詩篇あり、其の他「少年の日」「われらの歌」「物語詩」「幼き日」「旅の日」「海外少年詩集」共に淸純な情操を養ふに足る小學校高級生徒向、定價一圓五十錢、大日本雄辯會講談社發行

◇動物の武器 貴志小鹽兩氏共著、蒐集した材料は決して惡いものではないが敍述はあまりよくない、挿畫も決していゝとは言へない、しかし子供に讀ませていゝ本ではある。程度四年以上、定價一圓、イデア書院發行

改正された州內中等學校入學者選拔方法
來年度より實施

關東州內中等學校入學者選拔法の改善については今春來中等學校及小學校側より數名の委員を擧げて考究を重ねたが委員會に於ては遂に決定に到らず其の後各委員の意見につき關東廳學務課に於て研究中であつたが愈決定案を得たので次の如く發表された

甲、願出

1 入學志願者は入學せんとする學校に對し第一志望第二志望を爲すことを得、但大連第一、第二兩中學校間竝に大連神明、大連彌生兩高等女學校間に於ては第一、第二の志望をなすことを得ず、州內中等學校と滿鐵附屬地中等學校とに跨り入學志望を爲すことを得ず

2 志願者の志望(第一、第二)が旅順大連の同種類の兩學校に亙る時に限り志望學校の如何に拘らず便宜の學校に於て考查(學力考查及身體檢查)を受くることを得

3 願書には第一志望、第二志望を明記し考查を受けんとする學校に提出のこと

4 入學願書は二月十日迄に提出のこと

5 中等學校は筆答考查を要すべき者の氏名を考查期日一週間前迄に小學校長を經由し保護者に通知すること

乙、小學校長報告事項

1、學業成績
イ、尋常科卒業生は尋常科第六五兩學年の成績
ロ、高等科第一學年修業生は尋常科第六學年の成績
ハ、高等科卒業生は尋常科第六學年及高等科第二學年の成績
ニ、學校卒業若くは修業後家庭其他に於て勉學したるものは右に依る外其後の狀況

B、成績表示
イ、成績は百點法に依る
ロ、各學科得點、學級平均點、席次、總點、平均點、學級平均點、比率及比率平均を表示すること
ハ、席次は學級別とし何人中何番とすること、同成績のものは同順位とし其分に付ては缺番を附すること
ニ、平均點及び學級平均點は少數第一位迄とし第二位を四捨五入す
ホ、比率は所屬學級平均點を以て當該兒童の平均點を除したるものとす、小數第二位迄とし第三位を四捨五入す
ヘ、比率平均はD記載の二ケ學年の比率の平均とす

2、操行 甲、乙、丙の評語を以て表示すること但必要に應じ乙は上、中、下に細分することを得

3、特性 兒童の長所短所其他特性を成るべく具體的に記すこと

4、參考資料 入學志望者の家庭狀況、保護者の資產、職業、其他本人の成績に著しき變化を來したる原因等

5 報告樣式 別紙「小學校成績報告表」に依る

丙、選拔方法

第一學力調查

1、選拔方法 小學校長の報告の比率平均に依りて志願者の順位を定む、但特殊事情にある小學校よりの志願者に對しては斟酌することを得

2、右の順位に依り當該學校募集人員の約八割を第一志望者より選定す但特別なる事情ある場合に於ては五割迄減ずることを得

3 殘餘の志願者に對しては全部筆答試問を課し其結果を百點法にて表示し其平均點と小學校の比率平均成績(比率平均二百を乘じたるもの)との和を以て順位を定む

4、考查問題は尋常小學校第六學年程度の最も平易なるものとす但科目は限定せず

5、同一種類の中等學校にては同一の問題を以て同時に考查す

第二人物考查

小學校長の報告に依り考查す但し必要に應じ口頭試問を行ふことを得

第三身體檢查

イ、方法 各學校に於て學校醫又は關東長官の指定する醫師之を行ふ成績は甲、乙、丙の評語を以て表し不合格又は入學延期の認定を爲さんとするときは當該學校醫及關東長官の指定する醫師合議の上決定す檢查當日臨時の疾病の爲檢查場に出づる能はざるものは入學者決定する以前ならば檢查延期を爲すことを得

ロ、檢查項目
一、發育 二、榮養 三、背柱 四、視力及屈折狀態 五、色神 六、眼疾 七、聽力 八、耳疾 九、胸廓 一〇、畸形 一一、其他の疾病

ハ、不合格標準
一、身體著しく虛弱にして修學の見込到底なしと診定せるもの
二、精神機能に著しき障碍あるもの
三、重症トラホームにして急治の見込なきもの
四、矯正視力〇・五に達せざる視力障碍を有するもの
五、聽力又は發音障碍著しきもの
六、開放性結核
七、高度の心臟疾患
八、惡性腫瘍
九、高度の腎臟疾患
一〇、重症貧血
一一、癩病
一二、高度の胸廓異常
一三、高度の畸形
一四、其他修學を妨ぐる疾病にして急治の見込なきもの又は感染の虞ある疾病にして急治の見込たきもの

ニ、入學延期標準
一、「トラホーム」にして治癒の見込あるもの
二、呼吸器疾患
三、ヘルニヤ
四、中耳炎
五、肋膜炎
六、重症後の衰弱
七、花柳病
八、皮膚病
九、其他修學を妨ぐる疾病にして治癒の見込あるもの又は傳染性疾患にして治癒の見込あるもの

入學延期は四月末日限りとし滿期後再檢查を行ひ合否を決定す

ある日の教育漫談
青山生

時……ある初夏の午後
所……日本橋小學校々長室
人……倉井日本橋小學校長と記者

大自然の生活に育まれる 濃かな感情
愛の發見の境地

青山。いよ〳〵夏の仕事が忙しくなりますね。水泳や聚落はやはり夏家河子ですか。

倉井。夏家河子でやります。今年は聚落場のバラックの一部に宿泊の設備をして二三十人位づゝ代る〳〵に宿泊させやうと思つてゐます。

青山。それはいゝ思ひつきですね

昨年響水寺のバラックで此の學校の子供達と一緒に泊つた時につく〴〵感じたことでしたが時々はなつかしい我家を離れ兩親や兄弟姉妹と分れてあゝした大自然の境地に一夜を明すといふことは感情教育の上に大なる効果のあるものだと思ひますね。

倉井。常に親兄弟と一緒に居ては我家の有難味は餘りに馴れすぎて一向感じないのですが、さて一歩我家を出て淋しい山の中だとか海岸などに寢泊りして見ると親兄弟のなつかしさがしみ〴〵と感じられるやうです。

青山。恩惠に餘りに馴れ過ぎると恩惠を恩惠として感じなくなるのですが、其恩惠を離れて見ると初めて其恩惠が發見されますですから眞に恩惠を感ぜしめるには徒らに恩惠を與へるとをせず時々其恩惠から離すことが必要です。斯うした意味に於て海岸や山間の宿泊は教壇上から述べる抽象的な訓話よりどれだけ効果的であるかわかりません。

倉井。全くですね。私も實は子供の時代にさうした體驗をしたことを覺えてゐます。私は十三の年まで大祖母に抱かれて寢たものですが、ある年なつかしい大祖母の膝下をはなれ鹽原に行つて泊つた時、その夜大祖母がなつかしくてひとりでに淚が出てなりませんでした。我々の感情は斯うした體驗によつて次第に養はれてゆくのでせうね。

青山。今後の教育者は徒らに常套的なレクチュア教育にのみに流るゝことなく、常に體驗的なそして發見的な新しい教育の境地を開拓して行くことに創意を用ひねばならないでせう。

州內小學校の武道囑託
目下銓衡中

關東廳では課外に柔劍道を課してゐる州內小學校に對し本年度より柔劍道教師各一名の囑託を公認することになり各小學校では夫々適當な教師を選定し目下內申中であることは既報の如くであるが柔道部の囑託教師としては岩下、坪井、太田、笹岡、岡部、西牟田、中川、渡邊、黑川の諸氏が推薦されてゐる、右教師に對し關東廳學務課では市橋視學の手許で目下銓衡中であると

公學堂教員の講習會
師範學堂に於て

關東廳では來る七月二十七日から八月四日迄九日間に亙り旅順師範學堂に於て普通學堂公學堂教員講習會を開催するが學科及講師は左の如くである

第一班 圖書 旅順師範學堂教諭池田季藏氏、手工 同訓導青柳國雄氏

第二班 體操 同教諭中村鐵一氏、圖書 同訓導中田正義氏

第三班 唱歌 同教諭堀重太氏、遊戲、體操 訓導羽場尙恕氏、ダンス (女)旅順高女囑託原田トサエ氏

全部 註音字母 公學堂南金書院囑託海邁理氏、教育 指導旅順師範學堂教諭古野保一郎氏

尙講習人員は各普通學堂は一校に付一名宛、公學堂は一校に付一名乃至三名の規定であるが講習員中宿泊希望者は全部師範學堂寄宿舍に宿泊せしめると

第三回奈良文化 夏季講座

奈良市教育會、同文化學會、大和支部共同主催の第三回奈良文化夏季講座は八月二日より八日間(自午前八時至午後三時)奈良市第三小學校に於て開催する由であるが聽講料は五圓、申込期限は七月二十六日、講師及講座は次の通りである

古事記と上代文化 學習院教授 次田潤
萬葉集歌史概說 國學院大學教授 武田祐吉
東歌概論 文學士 森本治吉
奈良飛鳥地方の萬葉歌枕 奈良文化主幹 辰巳利文
萬葉集に現れた花について 四高教授 鴻巢盛廣
紀記の歌謠と萬葉集卷十三に就て 廣島高師教授 齋藤淸衛
奈良朝時代の佛教思想に就て 大谷大學教授 橋川正
吉野離宮址について 奈良史蹟調查會員 中岡淸一
奈良の古建築について 奈良縣技師 岸熊吉
奈良の古美術について 奈良高師教官 小島貞三

教育漫言

口に教育を說く人は極めて多い。多くの教育雜誌などの中にさうした人々をざらに見出だす。しかし自ら說いてゐることを自ら實行してゐる人は極めて少い。

◇

自分の非行を告白する人はかなり多い、筆の動く人々の中にさうした人をざらに見出す。しかし告白したことを直に實行に移す人はまことに少い。

◇

口に說きながら實行しやうとはしない無責任な人、告白しながら單に告白にだけ止めて置く圖々しい人、さうした人々は教育の仕事に携はつてゐてはいけない。

新刊教育書紹介

▲教育時論(六月二十六日號) 色彩の教育について、教育改造論小學校と社會事業、自由ケ丘學園を訪ふ、新設社會教育についての感想、讀方は何を指導するか等(十八錢東京麴町區三番町開發社)

▲學校美術(七月號) 寫想・用器畫に就いて、圖畫教育への信念歐米の美術教育、女子の手工教育について、夏の玩具手工其の他(三十錢東京市下谷區上根岸學校美術協會)

▲學校經營(七月號) 科學は食料問題を解決する、如何にして教育を經濟化すべきか、私の學校經營の根柢暑中休暇問題の考察學校長學級參觀資料、教員人生學(五十錢東京市麴町區四番町第一出版協會)

▲愛兒と家庭(七月號) 教育小話子供の時代、大連市內小學兒童の身體、兒童と榮養問題、綴方教育のあゆみ、自由學園參觀記二葉の記、其の他家庭文藝、愛兒のページ等(二十五錢大連奨學會)

釣り糸を傳ふ快味＝きのふ濱町海岸にて

取調中の怪漢六名　突如我警官を狙撃
きのふ煙臺派出所で

【遼陽特電五日發】五日午前九時四十分ごろ煙臺炭礦停車場取締勤務中の山田巡査場巡捕が六名の擧動不審の支那人を發見したので派出所に同行取調中、一名の賊が拳銃を取出し山田巡査を狙撃して頭部に負傷せしめた、同巡査はこれに屈せず場巡捕と共に格闘のうへこれを逮捕したが、この隙に他の五名が逃走したので附近に勤務中の炭礦員と協力して二名を逮捕し更に守備兵と協力して追跡中である、急報に接した遼陽本署では森主任警部、泉司法主任が巡査巡捕數名を從へ同所に急行した

許可證があれば輸入差支なしといふ事になつたので、當地襤褸類輸出業者も販路擴張のため大に意氣込んでゐたところ、當

大連では海務局は輸入に對しては消毒をする義務があるが輸出に對しては何等その義務がない結果、當業者は今日まで個人の名で檢疫所の消毒機を借り消毒して證明書を下附して貰つてゐたが、最近に至りそれではなほ幾多の

不便が多いと云ふので輸出業者間に何等か適當な便法が設けられたいと云ふ聲が昇まつてゐる

純日本製飛行船
愈よ廿日ごろ實驗飛行
今秋の特別大演習にも參加

【土浦五日發電】唯一の純日本製半硬式飛行船である霞ケ浦航空隊飛行船隊の三式八號飛行船は來る二十日ごろ愈よ實驗飛行を行つたうへ性能試驗を續け、今秋の海軍演習には耐空長時間飛行試驗を兼ねて航空主力部隊として參加する筈なるが、更に水戸を中心とする今秋の特別大演習にも參加する筈であると

天皇陛下 御銷夏
葉山と那須で

【東京五日發電】天皇陛下には十二日葉山御用邸に行幸、皇后陛下照宮殿下と御睦じき五日間を御靜養あらせられて十七日一旦御歸京、士官學校卒業式に臨御のうへ再び葉山に成らせられ來月十日ごろまで御銷夏あらせられるが、引續き那須御用邸に移らせられ九月八日還幸の御豫定である

故東條壽伯告別式

【東京五日發電】日露戰爭に從軍して有名な「此の一戰」をはじめ帝國海軍の勇壯な活動を描いた講演の著者水野廣德氏は……

【東京五日發電】……東條鉎太郎（六）氏は肺患のため去る三十日死去したが、五日時部[illegible]の下に牛込區西五軒町自邸で告別式を行つた

夏家河子へ
臨時列車運轉

海水浴へ！海水浴へ！茲數日來暑さがいやが上にも增したので星ケ浦、老虎灘さては傅家莊、夏家河子へと押しかける人々も俄に激增した、殊に來る七日、十四日の日曜の人出は物凄からうと想像されるので滿鐵々道部では七日、十四日の兩日曜日に夏家河子行きに二回臨時列車を出すこととなつた時間は

大連發午前八時四十五分、夏家河子着午前九時二十分、大連發午前九時二十分、夏家河子着午前九時五十五分

尙十五日の列車時間改正後は日曜毎に五往復の臨時列車を出す豫定であると

輸出ボロ
消毒の惱み

內地に於ける製紙業者間では製紙原料として支那各地より襤褸、古綿、古布等を頻りに要求し昨年六月迄はペスト、天然痘その他傳染病の媒介を恐れ輸入を嚴禁されてゐたが、六月一日よりこれが規則の改正を見て輸出地の官憲の消毒

全英庭球大會
准決勝戰成績

【ウィルブルドン四日發電】英國ナショナル庭球選手權大會第十日准決勝試合の結果左の如し

男子ダブルス

グレゴリー リーリンス（英）	四—六 七—五 六—一 四—六 七—五	ロット ヘネシー（米）
アリソン ヴアンリン（米）	六—三 一二—一〇 六—三	チルデン ハンター（米）

女子シングルス

ヤコブス（米）	六—二 六—二	リドレイ（英）
ヘレンウイルス（米）	六—二 六—二	ゴルドサツ（英）

女子ダブルス

シエフアードバロン コヴエル（英）	六—四 三—六 九—七	ライアン（米） ナツトホール（英）

安部選手活躍
米國選手權大會で

【インデアナポリス三日發電】目下當地に開會中の千九百二十九年度アメリカ全國クレーコート庭球選手權大會に於て・日本安部選手の奮闘益々目覺しく二日ローレスアムブリ選手を六對一・六對二で快勝・三日は左の如き成績にてイ・エツチ・マツクタイヤ選手を破り有力な選手權獲得候補者と見らるゝに至つた

安部	一—六 六—一 六—四 六—三	マツクタイヤ

國實決勝戰

5A—3にて 國大遂に敗る
きのふ實業球場で

國大對實業決勝野球戰は五日午後四時四十分より實業球場で擧行國大の追擊及ばず五A對三にて實業の勝利に歸す、閉戰六時二十分、經過左の如し

▲第一回　國大先攻、二死後早阪三遊間を拔いて二盜せしも鈴木三振△實業二死後中島四球二盜成らず（兩軍零）

▲第二回三回　共に兩軍凡退

▲第四回　國大岩瀨に輕く片づけられ△實業高橋一二間をゴロで拔き直に二盜安藤の適時安打に生還安藤二盜中島四球岩瀨の遊飛野手が三壘への送球走者に當りて線外に出で安藤生還走者二三壘に據る續く渡邊の二飛と平田の右翼飛に走者一掃木下右翼線近くに二壘打し山田の遊飛は北條後逸して木下も還り安藤遊越安打高橋の三飛に實業の總攻擊止む（國零實五）

▲第五回　國大二死後桑江三飛失に生きしも二盜に死す△實業走者なし（兩軍零）

▲第六回　國大村田右飛失に生き榊原の死後挾殺一壘の暴投に二壘に生き北條の安打に三進北條二盜に小池の一飛は野選となりて村田最初の一點を擧げ尙ほ好望なりしも早阪二飛して一二壘に重殺△實業桑江の好投に走者無し（國一實零）

▲第七回　國大二死後倉田遊擊イレギユラーバウンドの安打に出でしのみ△實業山田二飛內野安打せしのみ（兩軍零）

▲第八回　國大村田四球榊原の遊飛に封殺されたが榊原捕手小逸球に二盜し北條の遊飛は高橋高投してセーフ榊原三進小池とのヒツトエンドラン見事成功して榊原生還北條三進小池二盜續く早阪は中飛して二點を加ふ△實業安藤（兄）二遊間安打に出で一死後岩瀨の遊飛に封殺岩瀨捕手逸球に一擧三壘を盜みしも渡邊遊飛（國二實零）

▲第九回　ピンチバツター木村三直岩瀨の好投に倉田、桑江三振

（國大）

	打數	得點	安打	打點	壘打	盜壘	振	四球	過失
6 北條	4	1	1	0	1	0	0	0	2
7 小池	4	0	1	0	1	0	0	0	0
3 早阪	3	0	1	1	1	0	0	0	0
9 鈴木	4	0	0	0	0	1	0	0	0
8 緒方	3	0	0	0	0	1	0	0	0
PB 木村	1	0	0	0	0	0	0	0	0
4 倉田	4	0	1	0	0	0	0	0	0
1 桑江	4	0	0	0	0	1	0	0	0
2 村田	2	1	0	0	0	1	1	1	0
5 榊原	3	1	0	0	0	0	0	0	0
計	32	3	4	1	4	4	1	1	2

（實業）

	打數	得點	安打	打點	壘打	盜壘	振	四球	過失
6 高橋	4	1	1	0	1	0	0	0	1
4 安藤兄	4	1	2	0	1	0	0	0	0
8 中島	2	1	0	0	0	0	0	0	0
1 岩瀨	4	1	0	0	0	0	2	0	0
2 渡邊	4	0	0	0	0	0	0	0	0
7 平田	4	0	0	1	0	1	0	0	0
9 木下	3	1	1	0	0	0	0	0	0
3 山田	3	0	1	0	0	0	0	0	1
5 安藤弟	3	0	1	0	0	1	0	0	1
計	29	5	6	1	2	2	2	2	3

（二壘打）木下（壘數）實業三　國大四（併殺）安藤兄—高橋—山田（審判）井上（球）木原（壘）

試合時間一時間四十分

露大使館正門に 爭議本部の看板
邦人門番等同情罷業

【東京五日發電】勞働者の國ロシア大使館に勞働爭議が勃發した、即ち同館內商務官事務所に勤務するボーイ、門番、運轉手の四名が待遇改善要求を出したが、ボーイ藤田末雄を首謀者と認められ一月半の手當を支給されて馘首されたので四名の使用人は五日協議の結果一齊に罷業を行ひ正門を閉ぢ關東筋肉勞働組合爭議團本部の看板を掲げる事となつた、罷業團は勞働者の國の本部で勞働者を虐待すると敎圍いて居る[illegible]の宣傳をすると敎圍いて居る

法政遠征成績

【橫濱五日發電】布哇に遠征し六勝八敗一引分五割の優勝率を得た法政大學野球部遠征軍の一行十

旭川軌道爭議 流血の慘
廿五名重輕傷

【旭川五日發電】旭川軌道會社重役は同社支配人の爭奪を試みて內紛を續け寺田社長派と岩崎專務派に分れ夫々暴力團を雇つて對抗して居るが、五日午前十時卅分旭川市外追分本社事務所に寺田派の暴力團廿五名が押かけ社員等と亂鬪の結果輕傷者廿名重傷者五名を出した、旭川署は直に關係者四十名を檢束したが重傷者の一名はハンマーで頭部を毆打され一名は日本刀で腹部を抉られて共に生命危篤である

五名は五日朝入港のサイベリア丸で歸朝した、尙若林投手は二、三船遲れて歸朝する筈、又農大柔道部渡米選手七名も同船で歸朝した

舞ひ込む 福の神
復興債券抽籤

第五回復興貯蓄債券八回目並に第十一回復興貯蓄債券二回目抽籤の當り番號左の如し

△第五回復興貯蓄債券八回目抽籤當籤番號△一等割增金一千五百圓附當籤番號（一の組より十六の組まで各組共通にて總計十六本）△第八九〇八九番△二等割增金一百圓附當籤番號（一の組より十六の組まで各組共通にて總計一百六十本）第四四五四番、第一二三一二番、第二三九〇一五〇番、第二六三六三番、第三〇七〇二番、第三一五七三番、第四〇五八八番、第七〇三六六番、第七二八〇五番

△第十一回復興貯蓄債券第二回目抽籤當籤番號△一等割增金三千圓附當籤番號（一の組より十の組まで各組共通にて總計十本）第五二二三九番△二等割增金一百圓附當籤番號（一の組より十の組まで各組共通にて總計一百本）第一七〇三五番、第四八六八番、第三〇〇〇〇番、第四〇一九七番、第六一五八二番、第六一六八三番、第六五三一四番、第八二九四五番、第八三三八番、第九四八一四番

大連はよいとこ
眞に受け來連した三少年
路頭に迷ひ保護願

大連好いとこ、住よい處と人の馱法螺を眞に受けて去る三日無鐵砲にも來連した吳市三條通四丁目二幾太郎三男井上智（一七）同西二河通六丁目一島一長男西岡卓雄（一〇）同五丁目三初太郎長男龜田勢（一七）の三名は就職口も見當らず旅費を支拂つた後の懷中には僅か四十錢を餘すのみとなつたので忽ち路頭に迷ひ四日夜まで二夜は中央公園の山の中に假寢したが、腹は減るし蚊には刺されるし迚もやり切れずと悄氣返り、內地へ歸るから保護して下さいと五日午後五時大連署に願出たので內地の親許から金の來るまで警察の好意により社會館に預けられた

少年の眼から 胎兒が出て來た
醫學上珍奇な現象

【豐原五日發電】豐原中學二年生山本俊男（一五）は四日豐原醫院で手術を受けた結果左眼上瞼の羊膜內より約二週間發育した胎兒が出て來た、醫學上極めて珍奇な現象で顯微鏡で見ると血管、神經、皮膚等人體の要素を充分に備へて居ると

滿日海水浴場入場 讀者券（一家族一枚通用）

滿電の乘合バス及び馬車鐵道御乘用の時も此券御示し下されば片道十錢で乘れます。

星ケ浦新園公 愈よ完成
運動場は工事中

星ケ浦では本年二月より前公園の東側から臨海浴場停留場に至る約三萬五千坪の擴張工事中だつたが氣持の良い砂利道に沿ひ一帶に躑躅を植え漸く三日に一先づ完成した尙運動場も計畫し目下工事中であるが今迄一般に知られない爲電車で素通りして散步する人も少く折角租來上つた道も其爲に草取りに追はれてゐると公園事務所では話つてゐた

某事件の 立替金訴訟
旅團長相手に

【東京五日發電】目下詐欺罪で市ケ谷刑務所に收容されて居る阿部良也は五日東京地方裁判所に對し近衞步兵第一旅團長子爵山口十八氏を相手取り立替金一萬三千八百圓の返還請求訴訟を提起した、訴訟提起理由は阿部が山口旅團長の命を受け某事件に干與して奔走し一度渡支した事もあり前記金額を奔走のため立替へたといふにある

藝酌婦に必らず 公休日を與へよ
大連署が抱主に戒告

大連署では大連檢番、逢坂町遊廓の姐さん達に對し一ケ月一日の公休日を與へるやう抱主や姐さん達へ通達してゐるが、不景氣風に祟られてか、最近美濃町方面では之を實行しない向あり抱主の懷工合に同情して遠慮する姐さん達もあるらしく中には線香一千本以上を賣らねば公休日を與へぬ抱主もあるらしいので大連署保安係では

控訴の結果第二審では前判決の執行猶豫を取消され六ケ月の懲役となり更に上告の結果五日決審あり控訴棄却となつた

仕替代支拂說諭

四平街料理店福住は五日大連署に大連西公園町九七白井健三郎に對する說諭願を出した、右は白井は去る五月福住抱へ藝妓宮島とみを貔子窩に千五百圓で鞍替させ福住に支拂ふべき前借金千圓を支拂はぬため

支那書畫骨董展

支那書畫骨董商今古齊は今回多數の支那與書官畫品を六日から八日まで北大山通り大每館に陳列し一般同好者の觀賞を乞ふと

辻强盗未遂 懲役六ケ月
執行猶豫取消

昨年通行中の婦人や老人を捉へて金品を强奪せんとし大連市民に恐怖を與へた强盗未遂脅迫の河村大三郎、宮崎軍夫、森住義雄、河村三子雄に對し懲役各一年を申渡し刑の執行三年間猶豫となつたが、

五日午後二時より藝妓置屋哲の家、臘の家、相生等の抱藝妓を呼出して取調べたが、一方警察の許可を經ず姐さん達に內緒で金を貸與し利子を取つてゐる者もあるやの風評あるので近く抱主一同に嚴重戒告すると

昭和四年七月六日（土曜日）

自午前十一時　相場（特產、錢鈔、株式、各地相場）

自午後零時三十分　相場（特產、錢鈔、各地相場）ニュース

自午後三時三十分　相場（特產、錢鈔、各地相場）ニュース

自午後七時三十分

一、ニュース

二、講話「支那事情」（大連神明高等女學校生徒）伊藤千鶴子

三、獨唱「この道」山田耕作々曲、（同）勝俣喜代子

四、支那語對話「舊子摸象」（同）鈴木ミツ、小田義子（伊藤美津子）金井綱、井上知子、盛賀代、勝俣榮惠子、朝日俊子、土井惠美子、小山泰子、佐藤光子、新井國子、東鄉富子、岡雪子、伊野政江、八坂信子、柿谷艷子、河野房治

五、合唱「一、野遊び二、笑つて暮そう」生徒

六、對話「かながき四書」（生徒）田中豐子、立石久根、西村志津子、神成滿壽子、吉田春子、高田マス・田中きくゑ、久保壽、松岡雪子、脇氏信子、早川いち子、樋口滿江、津田壽香、中澤マス子、島田富士子、松原しづ春子、千田春子、杉山

七、料理献立

八、天氣豫報

愛慾の窓（30）

戸川貞雄作
淺枝次朗畫

生活の淵（一〇）

邦樂座を出ると、美知子等の一團は、社長の息子小森英輔が御馳走してくれるといふので、彼の自家用のキャデラックに乗せられて銀座へ出た。

「……何處にしようか？洋食？支那料理？」

と、小森は女達のなかに埋もれながら得意だつた。

「……美知子さん！遠慮なくお云ひなさいよ！」

と、タイピストは美知子の體をわざと小森の方へ押しつける。

「何でも結構ですわ……」

美知子は、妙にうち沈んで、ふだんの快活さを失つてゐた。それが何故だか、誰にも想像はつかなかつた。

「いやね、いつもの仁科さんみたいぢやないのね、いやに神妙で……」

と、タイピストははしやぎ返りながら、ひそかに小森に眼くばせして淫らな笑ひを洩らしてゐる。

車窓の外は、銀座の雜鬧であつた。煌々とした街の灯が、光の洪水を漲らしてゐるなかを、車道にも人道にも、自動車の群、人々の群が、ゆるやかな流れをなして動いてゐる。空にはビルディングの稜線を彩つて明滅する廣告のイルミネーションが、仕掛花火である。ふいに鳴らされる自動車の警笛、都會の雜音、人々のどよめき。魚のやうに美しい女の姿が、黒ずんだ群衆の流れのなかに閃く。すると無數の眼玉が、群衆の流れのなかで、貝殼のやうに光り出す。それも瞬間、GO！STOP！交通巡査はもう汗で制服の下のシャツをぐしやぐしやにしてゐる。それなのに、STOPで塞き止められたパッカードのなかの紳士は、舌打ちをして「歩いた方が増だ」と呟きながら、上布の單衣の胸を肌けて、胸毛を風にそよがせてゐる。

──アイスクリーム、レモンスカッシュ、オレンヂエード、ジョッキに泡を盛上げてゐる生ビール！軒並のカフェーやレストランの招牌に、灯が赤く青く、廻轉扉に透けて見える女給たちの白い顔、赤い口紅、水いろの袂、眞白なエプロン……だが、セーラアパンツのモダアン、ボーイも、ゴルフパンツの青年紳士も、たゞ雜鬧に揉まれて、物倦げに銀座の舗道で靴の踵を減らしてゐる。お互ひにうまい話はないかなあ！といふ眼と眼である。

不景氣で、金の話も緣遠く、戀も拾へない。徒らに銀座は空賑はひ、カフェーやレストランの卓子にとぐろを捲いて、女給を張らうと力んでゐるのは、圓本成金と呼ばれるブルジョア文士か、ジャズ全盛レビュウ萬能のアメリカニズムのモダン・ライフは、先づ銀座さ！と神經衰弱不眠症でフラフラの頭を振り歩く新時代の新聞文士でなければ押借强請の暴力團員か……そんな輩である。で、近頃銀座にステッキ・ガールといふのが現れて、銀ブラのお伴、新橋から尾張町まで金いくら、往復は割引？暗い横丁は五割増、などといふやうなヨタが飛ぶのも、不景氣の餘興であらう、新しくて目先の變つた商賣はないだらうか、あるく、ステッキ・ガール！といふやうな諷筆話、駒が出さうな勢ひである。

その不景氣な空賑はひのなかを小森英輔は、自分の社の娘子軍を引具して、やがてカフェー・クロネコの階上へ押し上つた。

「……あら、小森さん、暫く！」

二三人の女給が鼻聲をあげて小森の周圍へ驅け寄つて來る。

「……暫く！相變らずきれいだね……僕にはビール！このお嬢さん方には何かおいしい御馳走を！」

小森は傲然と椅子に反り返って高く叫んだ。

滿日文藝

滿日柳壇

「ベール」 引野のぼる選

デパートにベール勿體をかゝり 撫順 卓坊
あばた女もベールの儘がシャンになり 奉天 白雲
お隣がかぶるともう子承知せず 奉天 月子
トンネルを抜けてベールに息の跡 大連 愛猿
陳列のベールに初夏の來を知り 遼陽 花瓢
砂煙はやはりベールも横を向き 開原 狂喜
ほつれ毛を氣にしてベール風をよけ 開原 贅六
子のベール抜け掛つてる町外れ 撫順 卓坊
向ひ風ベールかぶせて飴の型 遼陽 みのる
貰座は言ひ譯だけのベールなり 瓦房店 黄花魚
吹き出物握手の時に見つけたり 旅順 蜀坊
日焼け除けでない證據に夜もかけ 大連 滿山
團體へ一人目立つてベールの娘 大連 桂馬

五客

初夏の街ベール娘の歩が揃ひ 旅順 榮九郎
恥かしい返事ベールの中で消え 大連 水母
お忍びのベールやさしいボチを呉れ 大連 喜良久
細首へベールがからむロケーション 大連 水母

人

乘り合へベールシャアシャアシャアと乘り 奉天 南風

地

ベールから車馬賃値切る聲が洩れ 旅順市末廣町 高橋ソ六

天

ベールから覗くとあばた面に見え 旅順市明治町 柳生柳月
のたうつてベール鬪の顏を撫で 遼陽 田代みのる

軸吟

辻車負けていゝ氣でつけて來る

七月川柳課題

七月十日締切
「暗號」 篠田醉雷選
七月十五日締切
「扇風機」 高橋月南選
◇用紙はがき必ず別記のこと
滿日文藝係

夕刊 滿洲日報 七月五日
大連市東公園町三十一番地 株式會社滿洲日報社 發行所

條約改訂の交渉 豫定通り運ばれん

芳澤公使は九日來連 十一日の便船にて上海に向ふ

【北平特電四日發】濱口內閣の出現により對支政策も多少その方針を變へられるものと觀られてゐるが、芳澤公使は當面の問題である日支通商條約改訂交渉を豫定通り運ぶべく八日塘沽出帆の長平丸にて出發、九日大連に到着し、便船を待つて十一日大連から上海に赴くことゝなつてゐる、右について芳澤公使は語る

通商條約の關税、治外法權、內[illegible]進める考えである、しかし排日が終熄せざる今日交渉を行ふのは不面目でもありまた交渉が圓滿に進行し得るかも疑問であるといふ意見は私も至極同感である、對日經濟絶交など日支貿易に對しあらゆる妨害を加へ日本を敵國扱ひにしてゐるなど全く親交國間には有り得べからざることであるが、日本政府は大正十五年以來支那の條約改正に對して好意と同情を表示し、去る四月下旬の如きも一年來の懸案であつた條約破棄問題も解決したのであるから日本は飽くまで交渉を進めたいと考えてゐる、斯る次第であるから支那政府は宜しく我々の苦衷を諒察して反日を取締るべきである民間團體も世界の公理に合はぬ日本に對する敵國扱を反省停止すべきであらう。

徹底的緊縮方針で 豫算を編成せん

藏相と主計局長が協議の結果 けふ閣議に諮る

【東京五日發電】[illegible]

實行豫算

[illegible]餘萬圓を最少限度五千萬圓以上切詰め之を普通財源を以て支辨すること

一、節約繰延不充分なる時は天引主義に依て削減すること

明年度豫算

一、各省の明年度新規要求概算は八月十日までに大藏省に提出すること

一、明年度豫算編成方針は大藏省主計局で調査を急ぎ來週金曜日の閣議に於て決定する事

一、明年度豫算は大削減を加へたる本年度實行豫算を基礎として財政計畫を根本的に立直し公債支辨事業に大斧鉞を加へ又は普通財源に振替へ行財政の整理を行ふと共に新規事業は成るべく見合はせること

總辭職を前に 田中內閣々僚の記念撮影

蔣介石氏拘禁說

上海方面にて傳へらる 「暗殺」は虛傳と判明

五日上海から某所に到着した電報によると閻錫山氏と會商のため北平に赴いた蔣介石氏は同地に於て商震軍の手により監禁されたといふ情報が上海の日本側銀行に傳へられたといふ尚其の情報に先だち蔣氏の暗殺說も傳へられたが之は確實でないことが判つたといふ（寫眞は蔣介石氏）

政務官の決定は一兩日遲延

人選に不平の聲起る

【東京五日發電】各省政務官は四日中に決定し五日の閣議に附議發表すべく四日終日各省大臣は首相官邸に會合人選につき協議したが銓衡に當つて安達、江木氏等の官僚的事態に對する不滿の聲が黨內に滿々てゐる折柄政務官割當につき黨內各地方團體よりそれ〲強硬な要求を提出してゐること、貴族院より三名の政務官を取ることに決定してゐるが、之に對し黨內に強硬なる反對あるのみならず貴族院各派への割當及び椅子についてなほ相當の紛糾あることに依つて五日の閣議では決定に至るまじく一兩日遲れる模樣である

有力な政務官候補

【東京五日發電】新內閣の政務官は五日中には大體左の如く決定する模樣である

▲外務政務次官永井柳太郎、參與官一宮房次郎▲內務政務次官中野正剛、參與官武富濟又は野田文一郎▲陸軍政務次官溝口直亮、參與官田中萬逸▲海軍政務次官大河內輝耕子、參與官井上清純男▲大藏政務次官小川鄕太郎、參與官勝正憲▲司法政務次官齋藤隆夫、參與官福田五郎▲文部政務次官川崎安之助、參與官內ケ崎作三郎又は大麻唯男▲遞信政務次官橫山勝太郎、參與官平川松太郎▲商工政務次官牧山耕藏、參與官加藤鯛一▲鐵道政務次官川崎克、參與官山本厚三▲農林政務次官高田耘平又は小坂順造、參與官村上國吉▲拓務政務次官小坂順造又は小西和、參與官神田正雄

松平大使に拜謁を賜ふ

【ロンドン四日發電】英皇帝陛下は今朝駐英日本大使松平恒雄氏に拜謁を賜つた

吉敦接收委員に 李端氏任命さる

魏氏起用は遂に不能

【吉林特電四日發】東北交通委員會では過般吉敦鐵路接收に前吉敦工程局長魏武英氏を任用する意嚮であつたが突如現吉長局長李端氏を接收委員主任に同局長齊耀塘氏を同副主任にそれ〲任命した、右は魏武英氏の接收委員任命內定と同時に吉林公民の名で極力之が就任を阻止すべく省政府その他各機關團體に檄を飛ばし反對運動の結果遂にその實現を見るに到らなかつたものと謂はれてゐるが、また張作相氏も表面は兎も角として實際に於て氏の起用に反對の意嚮を有してゐたので之を機會に張學良氏及び東北交通委員會を動かしたものらしいと

政友會と新黨の 合同急轉直下實現

五日各機關の會合を開いて 滿場一致之を可決

【東京特電五日發】政友會は新黨クラブとの合同問題を議するため五日午前十一時緊急總務會を開き滿場一致を以て政友會は時局に鑑み欣然として新黨俱樂部との合同をなすと決議し引續き黨の大會に代るべき常議員會を開きこれ亦滿場一致合同を決議した、一方新黨も午前十一時から議員總會を開き政友會との合同を可決した

小會派も合同か 田中、小寺氏等策動す

【東京五日發電】政友會森幹事長は四日午後四時青山の田中總裁邸で總裁並に小川、久原兩氏と會見し政新合同問題につき協議した後午後五時床次氏を三河臺の私邸に再度訪問し田中總裁から床次氏に對し入黨を勸說した顛末を本日の幹部會に諮つた處滿場一致之を是認し黨を擧て入黨を歡迎してゐると黨內の情勢を傳へ、重ねて速かに入黨せんことを懇請して五時半辭去し同四十分一新會田中善立氏を永田町葵ホテルに訪ひ床次氏との會見顛末を報告して此の行を共にせられ度き旨を希望し三十分にして辭去、引續き小寺謙吉氏を青山南町の私邸に訪問し同一趣旨を以て懇談したが、一新會及び小寺派の入黨手續きは多少遲れる模樣である

無條件合同は 一新會困難

【東京五日發電】一新會並に小寺謙吉氏一派は政友會森幹事長の入黨勸說に對し新黨樹立ならば双手を擧げて贊成するが無條件入黨については從來既成政黨打破、新黨樹立を標榜して來た手前即答を避けたものである

[illegible]けた模樣で反政府行動に出ずるは明かなるも新黨と同時に入黨することは困難であろうと見られてゐる

知事更迭は けふ決定 二十數名に及ばん

【東京五日發電】地方長官の更迭につき安達內相、川崎法制局長官、大塚警保局長は四日午後九時より內相官邸にて協議し民政黨各地方支部長の意見を聽取し十二時過ぎ成案を得たので本日閣議で決定のはずであるが、更迭知事は約二十五名で內半數は元知事の復活するものである

新關東軍司令官畑中將―親任式の日寫す

榊原鐵道問題で 支那側公告

例により出鱈目內容 我總領事館直に抗議

【奉天特電五日發】榊原農場問題に就き支那側は五日新聞紙上に日本の軍兵が鐵道を破壞した爲めに該鐵道の運轉を中止するの已むなきに至れる旨公告したので我總領事館では直に之に對し抗議する筈であるが、其內容は去る二十九日森島領事より宋日本科長に對して反駁せると略同樣のものである、即ち

第一、榊原が北陵鐵道を撤去するに就ては領事館としては支那側が適當の方法を講ずるに非ざれば之を阻止し能はざる事は今日迄數回に亘り支那側に通告濟みである

第二、當時現場に行つたのは榊原及人夫廿二名にして之が到着時間は午前三時四十分で領事館が此の報告に接して急派した警官三十四名が同地に着したのは鐵道撤去作業の大半を終つた午前四時十五分であつた、右の時間の點からしても警官が作業に全然關係ない事は明かである

第三、支那側の云ひ分によれば日本兵隊が現場にゐたとのことだ、けれど事實は一人も居なかつた、若し目擊した者があるとすればそれは騎馬巡查を兵隊と誤認したものに相違ない、本問題の根本的解決せぬ限りは鐵道の問題の解決は交渉に應じ難い

滿洲事件の發表は 前內閣の方針繼承

政府の態度略決まる

【東京五日發電】宇垣陸相は四日濱口首相と會見し白川陸相より引繼いだ滿洲某事件の眞相を報告したが、結局政府は前內閣の方針を繼承して[illegible]をなす模樣である

村岡中將挨拶

村岡前軍司令官は四日小山副官を同伴し各關係官公署を歷訪して離任の挨拶をした、尚小山副官は前司令官と共に東上し東京近衞師團々兵隊附として在任することになつた

鐵道次官更迭 青木氏任命さる

【東京五日發電】四日の持廻り閣議で左の件を決定した

任鐵道次官 從四位勳三等 青木周三

依願免本官 鐵道次官 八田嘉明

大谷光瑞氏 あす來連 八月まで星ケ浦に滯在

大谷光瑞氏は過般南洋から東歐洲方面を巡遊し本紙に聯載記を寄せたが、今回避暑を兼て大連星ケ浦に靜養することゝなり六日入港のハルビン丸で來連する、尚同氏は七八兩月滯在の筈である

傷ついた顧震氏 秘かに來連す

孫殿英軍に敗れて

山東即墨縣に約一萬の雜色軍の軍團長として勢力を振つた顧震氏は去る三十日奉天丸で單身密かに來連した、紹介名簿にも天津礦山業與振德とあり何人も氣付かなかつたが後で顧震と判明、水上署では大に驚き市內惠比須町朱森山氏邸に隱れたのを突止め一應取調べたその申立によると去る二十二日午前零時二十分即墨司令部に於て孫殿英の部下約二百名が病氣治療に來たと稱し突然發砲し不意を打たれた顧震は窓より飛降り身を以て逃れ勞山灣より船に乘り大連に來たものらしく其の當時左足首に挫折及び擦過傷を負ひ目下小崗子博愛病院より醫師を招き每日傷の療治を受けてゐる

副總裁の進退に 留任運動は無根

保々社員會幹事長語る

滿鐵社員會が滿鐵副總裁の留任運動をなしつゝあるかの如く噂するものもあるが之に對し保々社員會幹事長は語る

松岡副總裁の留任運動などゝは全くの虛說で根も葉もないことである、副總裁も甚だ迷惑であらうが社員會としても迷惑千萬である、僕は山本總裁や松岡副總裁が辭任せられるなどゝは未だ耳にしたことさへない、新聞紙上に於ては總裁の辭任されるような記事は見たものゝ副總裁の留任運動などは常任幹事諸氏も考へたことさへないと云つてゐる、從來政變による社長副社長の更迭の際は社員會として意見書なるものを提出してゐたが今度は斯る意見書も提出せないといふことになつてゐる 尚政變によつて滿鐵が影響を被ることの好ましからぬことは社員の多數が之を感じてゐる處ではあるが社員會として斯くの如き運動を行ふことはあり得ないわけである

人事

▲平野博三氏（ジヤバベツーリストビユロー大連支部長）五日出帆あめりか丸で內地へ▲村岡源市氏（水上署特務）同上▲木下謙次郎氏（關東長官）六日はるぴん丸にて入港の筈▲神田純一氏（同內務局長）同上▲竹中政一氏（滿鐵經理部長）同上

荻川放談 (62)

交涉

國民政府には各省設置の交涉署を廢めて、外交を統一するの意志あり、然れども東北四省の如きは之を不便とし、其存續に就き政府へ乞ふところありしとか、支那が外國に治外法權を與へ、當該外國が其支那の各地各處に色んな權益を保ち、また居留民をも有するに於て、此處に交涉署あり、相互間に起る問題を整理するは、都合善きに相違なく、東北四省の之に對する言分には同意を表したい、併し現在東北四省の交涉署は、そうした機能を發揮して居らぬ。

◇

當今東北四省の官憲が、外に就中其處に利害關係の深き日本に對する態度こそ、全く非友誼沒交涉なりと評したい、乃ち該官憲が日本に望むところのものは何等交涉署を經由せずして實施され、其實施は無通告の我儘氣儘主義で、而も之に陰險なる策謀が伴ふ、之を例すると日本人は滿洲で居住營業の自由が在るのに、支那官憲は之を抑止せんとし、之に就き何等の交涉をも日本官憲に致さずして、直接に當業者を虐げ、之を虐ぐるや自國民を强迫して其事に當らしめ是民意なりと嘯く。

◇

斯ふしたことを擧ぐると、煩はしきほどに多いが、暫く之を一例に止め、此無法の責任は其一半を交涉署が負ふべきものと斷定し、更に最近の問題たる奉天榊原農場へ支那鐵道敷設なんかを考ふると、前例を超え公然たる日本の權益蹂躪である、事のこゝに至る迄に、また事のこゝに及んでから、支那側交涉署は何を働きしか、其機能が鈍い、それで日本は侵された權益に對し、自由行動を採るの已むなきに達したと觀るべきで、かゝる交涉署なら無きが增しと云へるではないか。

◇

現今の有樣で云ふと、東北四省の交涉署は、恰も當該官憲の日本に對する緩衝物たるを思はしめ、強て之で日本と離隔せんとするが如し、これでは日支の友好が保たりよう筈はなし、國民政府の意志が此弊害を矯めんとするなら、其廢止にも理窟はあるが、併し東北四省官憲の言ふ通り、其存續は必要で、叶ふ要は緩衝物としてゞなく、眞に打解けた交涉をなさんが爲めにして、東北四省官憲もこゝに思ひを致すに於て、始めて交涉署の存續を國民政府に求め得べからん。

大觀小觀

◇ 英國の議會では勅語の修正案が出た。これだけは模倣を許さず。

◇ シンガポール要塞を放棄するや否や、英國の勞働黨なればこそ疑問である。

◇ 民政黨內閣のために臨時議會を召集して解散することだしかし與黨も野黨も解散は何よりも怖いとある。まかり違ふと來議會も解散なしで行くかも知れない。

◇ 大臣は五時間で出來る、政務官は三日かゝつて未だ出來上らぬ。大臣よりも事重大と見える。

◇ 國君の外遊中止。これで滿君も中止。藤君一人置いては不安心だといふ。

天氣豫報

(六日)晴れ後曇り 南の風
日出四時卅二分 日沒七時廿三分
滿潮前九時卅五分 後九時四十分
干潮前二時三十分 後四時五分

各地の溫度(攝氏)

	十一時	昨日最高
大連	二五、九	二五、一
旅順	二六、〇	二五、三
營口	二六、七	二九、七
奉天	二四、二	二九、三
長春	二五、四	三六、五

流行病撲滅のため中央消毒所設置か
昭和五年度、大連警察署管內に 關東廳衛生課が

流行病菌の跳躍するシーズンとなり、特に梅雨期には潜伏してゐたる病菌が繁殖力を増して猛威を逞しふするので大連市では例年この時季に流行病患者の數がふへる、之が防遏策として昨年は約二萬人以上の消毒を沙河口、小崗子署を中心に行つた程で、關東廳衛生課では極力大連各署と協力し流行病菌の撲滅を圖つてゐるが、素晴らしい勢力で戸口膨脹して行く大連では一時間に合せの臨時消毒では到底無限の支那人勞働者の消毒を施行することはできないので、昭和五年度には是非とも中央消毒所を大連署所管內に設け全市にわたる消毒法の

徹底を 期したいと新規豫算を計上する意嚮であるといはれてゐる、右につき高山大連署長は語る

こちらには未だ何の通牒もないから經費其他具體的設置案なるものは一切不明であるが其れが事實とすれば非常に結構な事だ從來とても流行病、傳染病發生の場合は患者の家は勿論附近の家まで嚴重に消毒してはゐたが何分病菌の傳播系統は山東苦力乃至上海邊より來る支那人が持つて來るのが主でそれらの支那人を上陸する時に徹底的に衣類荷物まで消毒施行するのが最も必要で、既に上陸して市中各所に散在する者を

片つ端 から消毒するといふ事は却々容易でもないし又人體だけ消毒しても病毒菌撲滅の實績を擧げる事困難と思ふ

簡保健康相談所愈よ近く開設
遞信局が大連市內に

遞信省は大正十一年度に內地主要都市七ケ所に簡易保險健康相談所を開設し被保險者の健康相談に應じて居るが、爾後事業の發展に伴ひ契約件數も二萬件に達せること及び成るべく全國的に分布することを目標として毎年增設を行つた結果、現在では其の設置數六十三ケ所に達し漸々其の

成績を 納めて居るに反し、我滿洲では大正十一年十一月遞信局で簡易保險の爲に途を開いて以來事業の急速なる發展を見て現に十三萬五千餘件の契約を有し殊に大連市に於ては四萬五千件の契約を有するに拘らず從來健康相談所開設の運びに至らなかつたが、本事業は中產以下の階級を對象とするものであるため政府事業たる性質よりいふもまた社會政策的見地よりするも之が施設を必要と認め當地遞信局では先年來毎年豫算に計上し此の施設の實現に

努力し 來り愈昭和四年度豫算に於て其の施設を認められたので近く大連市內に健康相談所を開設することに決定したと

全滿鮮商業學校長 會議出席者

全滿鮮商業學校長會議及び地歷研究會は既報の如く四日大神町商業分校及び紅葉町本校に於て開かれたが、同會出席者は五日大連市內各所を見學し夜は滿鐵の招待會に臨席、明六日は旅順戰跡を見學すると

靴と民間信仰 興味ある傳說
―(滿洲考古土俗展から)― 小林胖生氏談 【中】

このシンダレラ傳說に似た傳說が支那にもまた傳へられてゐたことを南方熊楠氏が支那のシンダレラとして指摘し、酉陽雜俎續集卷一から引用して南方隨筆にあげてあるものがあるが、それに引用してあるものを意譯すると

▽――△

秦漢前に洞主吳氏なるものがあり二度妻を娶つて一妻を喪つたその子に葉限なる一女あり父はこれを愛したが父が死んでから葉限は繼母に虐待された、ある時葉限は二寸ばかりの小魚を捕へこれを盆中に養つてゐるうち段々大きくなり遂に盆中に養ひ切れなくなつたので裏の池に放つたその後葉限が行くと魚が首を出し他のものが行くと却て姿をかくした、繼母は葉限の衣服を纏ひ葉限の風を裝つてこれを捕へ食つてしまつた

▽――△

葉限はいたくこれを悲しみ毎日池邊に行つて泣いてゐた、ある日も常の如く悲しみ泣いてゐると髮を長くし鳥の衣を着た人が天から降つて來て「あの魚の骨を捨てゝ置かずに室の中に藏つて置け、而してこれに祈れば何でも欲しいものが得られる」といつた、果して葉限は欲しいものが得られた、ある日繼母は葉限に留守を云ひ置いて出て行つた、葉限は繼母の云ふことをきかず綺麗な晴着を着、金の靴をはいて繼母の後について行つた繼母はこれをとがめたので葉限は靴を一足繼母に與へてその場を逃れた

▽――△

後繼母はその靴を國王に獻じたがその靴に合ふものは國王の周圍には誰もゐなかつた、全國に命じて搜させた結果、葉限の足がこれに合ふことが發見され召されて王に事へることになつた繼母等はこの靴を掠めとつたものとして處刑されたといふので、その內容は先のシンダレラ傳說と甚だよく似てゐる

▽――△

希臘及ローマの神話傳說アルゴナウタイの遠征の花形たるアイソンの子ヤソンは叔父の金毛の羊皮を取り返すためにオリムポスの女王ヘラのお告げによつてイオルコス市へ行く途中足が岩の間に挾まつて沓が拔けてしまつた、ヤソンは頓着せず町に近づくと、かねて片方の沓をはいた者が來て王位を奪ふといふ神託を信じてゐた村人は大騷ぎをした、ヤソンは王樣に會つて金毛の羊皮をとつてきたら王位を渡すといふ約束を爲し、遂に魔女メデヤの助けによつて金毛の羊皮をとり王位を讓り受けてメデイヤと結婚したがヤソンは不貞のメデヤに炎ひされて果敢ない終りを遂げた

▽――△

ヤソンとメデヤに關する傳說は靴と女性との間にある何等かの關係を意味するものゝやうでもある、片方の靴だけをはいて歩くとその配偶者と不緣になるといふ迷信を物語り化したものである、と信は明かである、ユダヤ人の間には靴や靴下を片方だけはいて歩くと女房が死ぬ即ち別れるといふ迷信がある、またこのことは蒙古にも見られるのであつて子供が靴を片方だけはくと不吉のことがあるといつてこれを忌む、そして若しこれをはいた時は「死古勒」といつて緣起直しをするのが常である、私はこれ等の風習や傳說によつて靴の片方だけをはくことを嫌つた風は殆ど東西共通したものであつたと考へる【寫眞はスエーデンの菓子を贈るに用ゆる靴】

自動車と電車三重衝突す
きのふ西廣場に於て 交通事故各所に頻々

四日午前三時十五分ごろ大連岩代町四四ロンドンカフエー前に於て久方町六太陽タクシー運轉手今田辨七(二三)の操縱する自動車は客待中の八幡町車夫合宿所內傅會山(三〇)の人力車を衝き倒し使用に堪えざるまで破損させた

◇

四日午前十時には西廣場西入口に於て春日町稻妻タクシー運轉手金興善(二〇)の自動車と埠頭に向つて進行中の三系統三〇三號電車と衝突した處へ常盤橋へ向つて發車して來た三系統三一五號電車と三重衝突し電車は五圓、自動車は約七十圓の損害を受けた

◇

四日午後七時四十分には初音町百三十八番地路上において市外石道街大房子馭者王序道(二〇)の荷馬車と老虎灘通ひの電車と衝突し双方車體を破損、損害各十圓

收監の佐治專務取調べらる
けふ池內檢察官の手で

收監された大連水產會社佐治專務は五日午前九時半池內檢察官から呼び出され第一回の取調べを受けたが、檢察官は前日押收した帳簿檢查の結果に基き被疑者等が社金の不當支出をなし湯水の如く遊興その他に費消しながら帳簿面には新聞、雜誌社等に廣告料その他名義で記入してゐる疑ひあるを發見各料亭より提出した遊興臺帳と突き合せた點について可成り鋭く突つ込んだものゝ如く、佐治專務に對する取調は峻嚴にして正午まで一回の休憩もなく繼續された、なほ河內山辯護士は五日午前十時檢事局に佐治專務の身柄托下を願ひ出たが、今直に托下するのは困難な模樣である

街頭四題
大連の「野鼠の街」 (二)

こゝは近江町滿鐵社宅のおしめの陳列展覽所である、いかに生產力の盛なことよ丸窓の若き妻はおしめをほし終へてほつと息を入れてゐる。

×

アメリカで子供の多い日本移民街を「野鼠の街」と云ふ、その頃アメリカ移民の男女は若かつた、そして今滿洲の先驅者たちも若いのである、野ねずみの如く子供をつくるのだ。

×

「生めよ、殖へよ」舊約聖書の言葉は、日本內地には當嵌らないが、滿洲は、少くとも現在の滿洲である限り當分神の言葉がアテハマル。

×

そして植民地の名も殖民地と代へるがよいのだ。

夏のレヴュー (H)

植民地は生產力が盛である、若き男と若き女が新しい家庭を創つて、第一の記念物は赤ん坊である。

益々本溪湖神社移轉問題紛糾す
移轉派妥協に應ぜず

【奉天特電五日發】益々本溪湖煤鐵公司總辦及び橋詰氏子總代は本溪湖神社移轉問題に關し奉天總領事館森總領事の招喚により五日朝來奉、午前十時より約二時間に亘り移轉問題に就て森島領事に今日までの經過を陳べたが、移轉派は妥協案に應せず頗る強硬の態度を持し、また反對派も妥協の意思なく、一方領事館としては右の如き問題の解決は訴訟に依らず双方で合理的解決に努力するを希望する意嚮であると

小さい子らの日支親善
けふ伏見臺公學堂生が 春の返禮に日本橋校の女兒を招待

「お互ひに仲よしになりませう」と此春日本橋小學校六年の女生徒達が伏見臺公學堂の高等科女生徒を自分達の學校に招いて樂しい茶話會を催したその返禮に、今度は伏見臺公學堂の女生徒たちが日本橋校の六年女生全部を自分達の

◇…**學校** に招待することゝなり今五日午後一時から同校の講堂で日本の子供と支那の子供とのうらやましいやうな樂しい集ひが催されました。講堂の中央に設けられた座席には日支の子供が仲よく交互に座りました。お茶も出ました。お菓子も出ました。そして張秀英さんのまことに上手な日本語の歡迎の言葉がありました。お客さまの挨拶は立派な支那語で述べられました。それからは

◇…**お茶** を啜りお菓子を喰りながらの歡談です。小さな名刺が慇懃に交換されました。お客さまを喜ばす爲めに催された餘興はいづれも面白いものばかり、于銀英さんの日本語の童話は實にうまいもの、障春芝さんのハーモニカも上手でした、そして談笑の中に詩、獨唱、中國武術、齊唱、などが次々に演ぜられ樂しい日支親善の催しは同二時過ぎ和氣濺るうちに終りました(寫眞は交驩の日支女兒)

僞造紙幣行使の二人組捕ふ

數日前より沙河口方面で交通銀行僞造紙幣を行使して六十餘圓の品物を詐取せる者あり沙河口署で內偵中、五日午前八時僞造五圓紙幣を持つて買物せんとする二支那人を刑事が發見格鬪のうへ逮捕したが、右は沙河口元町一二〇番地工毛成義(三〇)及び同二一九周玉明(〇〇)といひ目下嚴重取調べ中

金儲け小說

岡辰押切帳で賣出した谷讓次氏が金儲けの秘訣を面白い小說として發表した「黃金街を行く」は現代七月號で鋭く世の人氣を呼んで居る

二人組誘拐犯人捕はる
女の訴へて

山東の山奧から黑表團の魔の手にかゝり大連に誘拐、娼婦に賣られ年期滿了と共に再び奧地へ賣飛ばされんとしたのを抗拒した爲め暗室に監禁、日夜折檻の上暴力を以て默然を强されんとし危き處を大連署に救ひ出された千代田町共樂堂第九號丁翠雲(二〇)は五日大内辯護士を代理人として右の誘拐魔を告訴したので、當時住所不定無職周承武(二〇)並にその甥周鉄葉(二〇)の兩名は誘拐不法監禁、並に強姦未遂犯人として逮捕されたが、目下餘罪ある見込みで引續き取調べ中

白米を盜み親孝行

山東省生れ市內山城町四番地協和寮食堂炊事夫祈楨慶(二八)は去月七日より二回に亘り同家炊事場の白米四斗餘りを竊取友人に託して鄕里の御許に送り親孝行をしてゐたこと判明、四日沙河口署に檢擧された

筧淵氏夫人

滿鐵庶務部社報係主任筧淵氏夫人たい子(二七)さんは滿鐵醫院入院中のところ四日午後四時死去した、葬儀は六日午後八時三十分着汽車で鄕里より實母來連を待ち七日午前十時途中行列を廢して東本願寺で執行の筈

◇…大西洋飛行の途中大西洋上で遭難水上に漂流すること約一週間にしてイギリス航空母艦に救助されたスペイン水上機ヌマンシア號乘組員フランコ大尉一行は、ジブラルタルに上陸の後本日當地に歸還盛なる歡迎を受けた【マドリツド四日發電】

◇…大阪ノイルム商會では此程日露大戰役の實寫映畫の原版を入手したので近く全國的に配給を開始する事になつたが、二百三高地、沙河得利寺等の激戰を始め、奉天の大合戰、蔚山沖及び日本海の大海戰其他、米國ポーツマスに於ける講和談判の光景等總て彷彿としてその當時を眼前にしのばしむるものがある記念す可き大映畫【大阪發】

◇…滿鐵鐵道部では愈七月十五日より二十四時間制を實施するので、奉天鐵道事務所でも準備のため室內各所の時計に二十四時の文字を書き加へた【奉天發】

問屋の買收査定は十ケ年純益が基準

昨年の半額見積に反對の氣勢 又復採るか市場問題

大連市蔬菜雜市場問題につき市當局及び市會議員は再三實地視察を行ひ、又當業者側の意向をも參酌し目下社會事業委員會に於て具體案作成中であるが信濃町蔬菜組合は

組合員 の意見を纏める爲め去る二日役員會を開き協議の結果、市の案に贊成するに意見一致を見たが玆に最も難關と見られてゐるのは現在の三十三軒の問屋買收査定額であつて、昨年の市の案に依れば問屋の取引金額の二分を純益と見て之を十年間見積つたものを買收額となし資本金百萬圓の羅市場を設立し、右買收額は三十三軒の問屋に新設市場の株式分布によつて決濟するといふにあつたが、反對するに現在市當局で

攻究中 の問屋買收査定額は大體昨年の半額程度と云はれてをりこれが爲め組合側では俄然反對の氣勢を揚げ問題の成行きを重要視してゐる

昨年査定の半額はひどい

こ主張する問屋側

右につき組合側の意見を聞くに當組合の問屋は何れも二十幾年間、粒々辛苦をなめて今日在るもので、その生存權を取上げんとするには市當局及び監督官廳とも涙ある態度であつて欲しい即ち過般京都市で問屋を買收した際、純益の三分を二十年間見積つたものを買收額とした、更に京城に於ては總賣上げ金額二百萬圓の問屋に對して五十萬圓の買收を行つたといふ先例があり、大連市の如きは京都、京城の問屋と事情を異にし、南北滿洲の散集地として地形上非常に有利であり、且つ賣上年額は二百七、八十萬圓に達してゐるので、現在市當局で成案中の買收査定額は餘りに輕きに失するといふにあり、組合側では少くとも百萬圓以上を希望してゐる模樣で早晩一悶着は免れぬものと見られてゐる

南北兩滿洲の農作は順調

平年作以上の豫想 北滿は殊の外良好

滿鐵興業部農務課調査に係る夏至（六月廿二日）現在滿洲各地（奉天以南、奉天以北、鄭洮線、鄭白線地方、北滿地方の農作狀況は三月下旬頃は氣溫の上昇順調にて降雨量尠く、土壤稍乾燥狀態を呈したが四月下旬より五月上旬に亘り各地とも

適當の 降雨を見た爲め氣溫も低下したが、時恰も各種作物の播種期に相當し降雨の爲め播種作業に支障を生じ例年に比して稍長期に亘るを免れなかつたが爾來天候恢復により各作物發芽狀態極めて良好となり、其後の生育亦順調であつたが、更に五月下旬以降々雨尠きため作物の生育に支障を來し六月中旬頃は南滿地方一帶の土壤乾燥狀態を呈し初め局部的に一時は旱魃懸念で非常に

憂慮さ れたが同月廿七八兩日の降雨で南北滿洲一帶に適（以下略）

濱口首相「と井上藏相」（下）

興味ある兩者の顏合 注目を惹く懸案解決

井上君は世間でも知る通り同鄉の先輩山本男よりも寧ろ政友會の長老高橋翁に近接してゐた、ゆえに其點から言へば政友内閣には入閣しても民政内閣には入るまいと思はれた、しかも井上君の抱懷する財政經濟方針はどつちかと云へば政友會よりも民政黨に近い、言葉を換えて云へば高橋翁の積極政策よりも、山本男や濱口君の消極政策の方が、井上君の性格には適つて居たのだ、大正九年の反動以來、財界有識者の間に叫ばれた緊縮節約運動の如き、夙に井上君等に依つて唱導せられたところ、したがつて其の是までの遣り口並に平素の主張に徵すると井上君の立場は何うしても政友派ではない消極緊縮政策を標榜する舊憲政會乃至現民政派に近い傾向であつた要するに井上君の民政内閣入りはその意味から見ると決して偶然ではなかつた。

▽―――△

所で―――濱口君が一たい何時ごろから井上君を引張らうと思つたか、また井上君は果して何時ごろから濱口君の懇請を入れるに至つたか―――この想像を下して見るのは却々面白い、これから先きはむろん徹頭徹尾記者の想像であるが、いま大膽にそれを書いて見るなら……井上君が曩に日銀總裁の任期中、突然その職を辭して土方副總

濱口新首相

裁に椅子を讓つた際、既に濱口君との默約が成立して、次の民政内閣入りを決心したのではないか、また濱口君の方では前に述べたやうに「金解禁問題の解決は自分等の手で……」と云ふ考へから、その前既に井上君に眼を着けて居たのではないか。

▽―――△

元來井上と云ふ人は、かの山本震災内閣に入閣以來、政界に對して著しく興味を持ち出した、そして政界に乘り出すには矢張り政黨に入るのが當然であることを常日頃昵近者に洩らしてゐた、端的に云へば井上君は豫て政界乘り出しの機會を狙つて居たのだ、井上君が表面では何んと言はうとも、將來何れかの政黨に入る氣で居たことは、間違ひのない事實である而も眼先の見える井上君である決して無機會にそして無條件で、政黨入りをする人物ではなかつた。

▽―――△

果然井上君は、民政内閣出現と同時に黨外大臣として入閣した、そこで問題は豫ねて政界乘り出し、或は政黨入りの機會を窺つて居た井上君が、果してこの儘民政黨に入黨するや否や、だが其處になると記者はまだ甚だしい疑問を持つて居る、如何なる場合にも自分の將來の立場を考へてる井上君のことだ、決して無條件には入黨しない、世間の自分を見る眼や、黨内の大勢が自分に何う傾くかと云ふ、之等の見究めが先分つかぬ限り單純に入黨するやうなことは到底あるまいと思はれる。

▽―――△

それは兎に角、如何に金解禁斷行を主張はしても、平素慣重辯にクレヂツト設定金解禁論者であり、且つ頗る漸進的實行主張者である所の井上君と、この兩者の顏合せに依つて、我國當面の大問題たる金解禁問題が如何に解決されるか、果然世間では井上君の入閣を以て「民政内閣の解禁即行回避策」と見て居る、或は然らん、何れにしても吾等は兩者の顏合せと、此の問題の解決如何を頗る興味を以て看るものである（一記者）

銀票遂に崩落す

九十三圓臺を割る

五日前場の錢鈔市場に於ては倫敦銀塊は八分の一高の二十四片十六分の一組育は獨立祭により休會なる、孟買銀塊は十六分の三安の五十四兩十六分の十一を入れ爲替は日米十六分の一安の四十四弗四分の一、米日休會にて差したる新材料はないが上海に於ける在銀豐富に伴ひ銀塊相場は一般に軟弱歩調を辿り濱口新内閣の

出現は 標金市場に對して相當の人氣を投じ煎れ物出でゝ場鈔票としては五十錢安の九十三圓十錢と寄り高値三圓十五錢を示したるのみで漸次下押結局一圓安の九十二圓六十錢と引けて昭和二年九月以來の新安値を示して玆に九十三圓臺割れを演出した

中央卸賣市場

六月中の賣上

六月中の市設中央卸賣市場賣上高は十四萬八千八百七十九圓にて前月に比し一萬七千八百五十五圓の增加であるが内譯は左の通り

日本物八二、五四五圓▲臺灣物一五、〇六五圓▲支那物九、一九圓▲地物二六、六三五圓▲朝鮮物五五圓▲計一四八、八七九圓

漸增を示す蜜柑の輸入

大連港の趨勢

大連港に輸入される蜜柑の數量は逐年增加の傾向を示し、昭和三年に於ける日本蜜柑の輸入數量は十七萬六千九十三擔その價額九十三萬一千六百三十海關兩でこれを十四年前の大正五年の輸入額に比すれば實に十一萬五千八百三十擔價額八十一萬九百九十三兩の躍進を示してゐる

輸入品は主として紀州品であるが近時長崎、靜岡等からの進出が夥しきを見せてゐる、而して輸入蜜柑の大部分は奉天、長春を中心とする沿線市場で消化せられてゐるが近來支那人、露西亞人の嗜好に適して哈爾賓における需要次第に優勢を示してゐる、大連及び其附近で消費される數は約三割内外に過ぎない、なほ上海蜜柑の輸入も逐年追增し大正六年三十六擔、四百四十一海關兩であつたものが昭和三年には九百四十四擔、九千七百二海關兩といふ激增振りを示してゐるが、

上半期の不渡手形

大連交換所の

大連手形交換所の本年上半期不渡手形は人員十二名枚數十五枚、金額三千六十三圓七十四錢であるが各月別に示せば左の如し（單位錢）

月	人員	枚數	金額
一月	二人	二枚	三六二、七四
二月	―	―	―
三月	三人	三枚	四三三、〇〇
四月	三人	五枚	一、七三四、〇〇
五月	二人	三枚	六三〇、〇〇
六月	二人	二枚	四〇〇、〇〇
計	一二人	一五枚	三、〇六三、七四

滿地方は平年作以上一割内外の增收を豫想されてゐる

上海品は甘味であるも價額割合に高く大量輸入を見ない一原因をなしてゐる

米國品も限られた需要に過ぎず結局大連港を經て滿蒙に移出さるものは日本蜜柑が殆んど獨占の情勢にある、今春の輸入税の增率による影響如何は甚だ憂慮されてゐたが結果は何等變化なく、却つて本年は例年より輸入增加を見込まれてゐる

奉票の暴落と其の對策（九）

我國は速に銀券を發行せよ

野添孝生（寄）

對策を講ずるの時機（續き）

更に昨年に至つて頻りに滿鐵會社の某幹部などが奉票價の暴落を心配さうに口にしてゐた當時、我國は奉票回收のために金三千萬圓を支那側に貸與するとの噂が立つた。しかしこれは別に支那側から我國に借款を持込んだのでもなく又奉票價の下落によつて、日滿貿易が影響を受けるから、我國として一肌ぬがうとしたのでもなかつた。ただ彼れに魚心あれば、我れにも水心があるといつた程度に過ぎなかつたらしい。當時支那側では、幾ら省財政が困るからといつて、日本から借款などする意志はない、借りた金である以上、利子も拂はねばならぬ、期限が來れば返濟もせねばならない、それよりは無理をせぬ樣に漸次財政の立直しをすることが賢明であると語つてゐた。

奉天票が下落しだして以來、以上記述の外別にこれに向つて何等の方法をも考へられたことがない、勿論幾ら奉票下落のため、通商上に障礙があるとしても、これに對して積極的に如何ともすることの出來ないのは申す迄もない。しかし既に今日では一般支那人が奉票を嫌忌して、殆ど商品の建値も現大洋建に變へ、隨つてその取引は總て現大洋又は金ですることを歡迎する時代となつて來た。一面我國としては、既に滿洲に於て鮮銀又は正金をして、金銀券の發行をしてゐる以上は、何等かの策に出づるの要がありはしないか。支那側が遼寧省四行號聯合發行準備庫を設けて、將に現大洋票の發行をしてゐることは、我國にとつて對策を講ずるに絕好の機會ではないかと考へられる。

大連商品市場の麻袋は强調

黄麻の減收豫想で

最近先物商ひに人氣集中せる當地麻袋市場は印度產地における原料ジユートの作付反別增加を見越してゐたが、四日附を以て印度政廳より發表された本年度ジユート作付反別豫想は三百三十一萬九千英町にて昨年度に比し十五萬三千英町の增加に過ぎず、一般豫想よりも比較的尠かりしため甲谷陀市場は强調を呈し、當年も强含みの商狀を示すに至つた、斯く作付反別が昨年度よりも增加せるにも拘らず市況强調を示せるは印度產地における洪水の被害が案外甚大にてジユート收穫高の上に番狂はせをみせるものと觀測されて居るためであると

東京商議の役員會決議

關税問題その他

【東京五日發電】四日東京商工會議所役員會は日支條約、關税兩問題につき左の決議をなした

關税問題 關税自主權を認め互惠商品として綿絲布砂糖セメント製紙護謨製品等の十二品を要望

法權問題 華府會議の決定を尊重し各國同一歩調たるべきも目下は撤廢時機に非ず

内河航行權問題 既得權を尊重する方針で進む

會社業績

滿洲製麻 は去月末東京出張所において定時株主總會を開いたが株主配當は年八分に決定した利益金處分は左の如し（單位圓）

項目	金額
當期利益金	一二二、二七八
前期繰越金	一二、四三六
計	一三四、七一五

右處分▲法定積立金一、六〇〇▲株主配當金（年八朱）一四、〇〇〇▲役員賞與金二、〇〇〇▲社員退職手當金四、五〇〇▲後期繰越金二、四一五

黄塵

◇…中央では鉄に集る鼷の獵官運動、地方や植民地では吾黨天下の利權漁り。

◇…遠大な國策も、當面の重要な經濟政策も、實は第二義的なもの、極端に云へばそれ等の運動を體裁よく見せるための看板に過ぎない。

◇…それが黨人政治の實相だ。

◇…昨冬金解禁即行を決議した銀行團その他よ、新内閣が出現したのを好機會に、第二回の即行決議をなすべし。

◇…それとも非解禁即行？決議でもするか。

◇…一般經濟界不況の裡に、商店界のみ獨り好況、サラリマン萬歲か。

◇…但し、それは有職者のこと失職者の苦痛を想へ。

市況

特產

高粱は昂騰

思惑買の殺到に

今朝の定期は依然銀市場に移して各品共軟り商狀に推移し大豆は人氣立ち昂騰を辿り豆は出來不申豆粕は大豆に連れて昂騰を示し豆油又軟り高粱は思惑筋の買氣殺到して暴騰

◇定期前場（銀建）

▲大豆（昂騰）單位

限月	寄付	高値	安値
七月末	六七三	六七七	―
八月末	六七九	六八三	―
九月末	六八〇	六八三	―
十月末	六六〇	六六〇	―
十一月末	六三〇	六三〇	―
出來高	二百九車		

▲三等大豆

▲豆粕（昂騰）單位

限月	寄付	高値	安値
七月限	二二〇	二二〇	―
八月限	二二四	二二八	―
九月限	二二七	二三〇	―
十月限	二二八	二三〇	―
十一月限	二三〇	二三〇	―
出來高	五萬一千枚		

▲豆油（軟り）單位

限月	寄付	高値	安値
七月限	一六九	一七〇	―
八月限	一七一	一七〇	―
九月限	一七〇	一七〇	―
十月限	―	―	―
十一月限	一七〇	一七〇	―
出來高	一萬五千		

▲高粱（暴騰）單位

限月	寄付	高値	安値
七月末	四〇〇	四〇〇	―
八月末	四一〇	四二〇	―
九月末	四三〇	四三〇	―
十月末	四二〇	四三〇	―
十一月末	三九〇	三九〇	―
出來高	三百六車		

▲包米 出來不申

◇現物前場（銀建）

品目	寄付		出來高
混保（袋込）	六七〇	六七〇	
大豆 裸物	六六五	―	百車
三等大豆 裸物	―	―	
豆粕	二二九	二三〇	二十車
豆油	一六八	―	七千枚
高粱	四四五	四四〇	五百箱
包米（上モノ）	四八五	四八〇	二十五車
			二車

◇定期喰合高（前日對比較）

品目	喰合高	前日對比較
大豆	二七九六車	
高粱	一四五三車	
豆粕	六三一千枚	
豆油	二〇八五百箱	

錢鈔

前場（暴落）

今朝の倫敦銀塊は廿四片八分の一と（八分の一高）先物二十四片八分の一と（八分の一高）紐育は獨立祭で休み、孟買銀塊は五十四兩十六分の十一と（十六分の三安）上海匯票は六十九兩五五、滙申は一兩二〇大洋は九十八圓六十日は休み日米四十四弗四分の一（十六分の一安）英米クロス共に休み、上海標金は三百八十二兩六と寄付き當地の銀價は暴落を示めて（以下略）

◇定期取引（單位）

期	寄付	高値	安値
近	九三〇	九三五	九二六
出來高 期近 五百五十			

◇現物取引（單位）

	銀對金	銀對洋
九時	九九〇	三三〇〇
十一時	九九〇	三三〇〇
十二時	九三〇	三三二五
出來高	出來不申	

商品

前場

麻袋（强保合）產地銀高寄十六分の五高爲替四と幾分軟りを入れ當市亦印度作付反別豫想より小したので軟り模樣に變じ

市場電報（五日）

銀塊及爲替

（紐育、倫敦、孟買、上海各地相場）

棉花

（紐育、利物浦、大阪各地相場）

株式

内地ボンヤリに五品低迷

今朝の滿洲株式はボンヤリに底堅く（以下略）

大阪株式（前場引）

東京株式（前場引）

大阪期米

東京期米

大阪綿糸

大阪棉花

神戶豆粕

橫濱生糸

印度麻袋

奧地市況（五日）

上海爲替情報

【上海五日發電】銀塊は期待はずれで安寄り銀行筋は概して爲替賣氣なるも支那人は引續き金、聞共に安買人氣、標金は益申、源茂永、福昌などよく買ひ、泰興源、泰興の賣は約四千本と云はれてゐる、あと日米高の報あり大連筋が猛烈に買つた爲二兩五の新高値まで急騰し、高値は大正筋の爲替のカバーと思はれる賣物に伸惱みなるも人氣は非常に良好である

手形交換高（五日）

上海標金

爲替相場（五日正午）

◇正金（銀勘定）

◇正金（金勘定）

◇鮮銀（金勘定）

第二十三回決算公告

昭和四年五月末日現在

貸借對照表

滿洲興業株式會社

平安異香(40)

葉多默太郎作 中一彌畫

處女受難(九)

春光が勧修寺の邸を辭したのは、午を一時ばかり過ぎた頃だつた。中門まで春光を送つて、居間へ還ると、邦貞は南面の縁に坐つて、淡い花をつけた鉢植の萩を眺めてゐたが、

「とにかく父に會つてみよう」

呟くと、廂に吊るした鈴を鳴らせて童を召した。

「父上に會ひたい。御都合を伺つて來て下さい」

童は還つて來て手をついた。

「たゞ今でもおよろしいさうでございます」

「有難う。今何處においでになるのか」

「東の對の屋のお居間でございます」

長い渡殿を幾曲りかして東の對に來ると、父は御家人の足海三左衞門を相手に碁を圍んでゐた。

「邦貞、少時待つてくれ。すぐ濟む。三左に酷い目にあはされてゐる最中だよ」

云つて、脂ぎつた赭顔を平手で撫でてる師輔。

邦貞は不快な顔をして眼を庭へそむけた。

何といふ醜怪な顔だ——。父でありながら、邦貞は父の顔を見るのが何よりも厭なのだつた。離れてゐると、父といふものに對する親さを覺えぬでもないが、目に見ると堪らなく不快になつて、憎惡に近い心持にさへなるのだつた。それ故に、同じ邸内に住ながら、邦貞は一月位も父を見ないで暮すことがよくあつた。

しかしながら、師輔の顔貌がそれほどに醜怪なのかといふと決してさうではなく、武人の威嚴に風流人の洒脱を加味したお方だと評する人もあるくらゐだつた。

それが邦貞には汚物を見るやうな不快を感じさせるといふのはどういふわけか?それは邦貞自身にも解らない。何か先天的な宿命的な理由でもがあるのだらう、と思ふより他にしかたがないのだつた。

「待たせたなア。まあ此方へ進むがよい何か相談でもあるのか?」

碁盤をかたづけさせて、代りに火桶を引つけながら、師輔は初めてまともに邦貞を見た。

「はあ、是非お聞き届け願ひたいことがありまして……」

「ホウ、ひどく固くなつてゐるな何だ、何だ、まあ云つてみろ」

邦貞はじつと目を伏せた。話の切出しやうを考へてゐるやうだつた。が軈て邦貞は父に云つた。

「あなたは西八條の蒔繪師で、是信といふものを御存じでせうか」

「蒔繪師のぜしん——?。何か誂へ物でもした事があるかなア」

師輔は下座に控へた三左衞門を見やつた。

「いや、一向に……」

三左衞門は云つたが、その頑なとりすました顔の皮一枚の底を、チラと狡猾さうな笑ひが過つたのを邦貞は見逭さなかつた。

嘲られたやうな氣がして、邦貞はすぐカツとなつた。若い純情家にはありがちのことである。憤りは三左衞門に向つて迸つた。

「三左衞門、とぼけるのは止してくれ。お前が知らない筈はない。蒔繪師是信に幸といふ娘がある。再三使が行つたと聞いたが、その使はお前だらうと思ふ。かうした役にはお前が一番適當らしい」

「分つた、分つた。娘と聞いて思ひ出したよ」

同じ穴の狐だ。どぎまぎしてゐる三左衞門を庇つて師輔が口を利いた。

「娘は分つたが、それがどうしたといふのか。何かおぬしに關係があるのか。變な話が耳に入るものだなア。おぬし誰から聞いた?」

邪な不品行を子に發かれて、それで赤面するやうな師輔ではない。却つて邦貞の隙を狙つて詰責しようとする語氣さへ窺へるのだつた。

邦貞は悲しむよりも寧ろ父の鐵面皮を輕蔑した、惡んだ。

邦貞のせまつた長い眉がピリッと動いて、次に、その蒼白な頰に隱しきれない冷笑の色が泛んだと思ふと、

「そんなことはどうでもいゝでせう。誰から聞いたにしろ、あなたの方にさうした事實があればそれで澤山ぢやないですか」

吐き出すやうな語氣だつた。

教育映畫の視察

關東廳映畫技師 鴻野章五郎氏談

東に松竹の蒲田あり西に日活あり日本に於ける二大民間活動映畫の撮影所である京都太秦の日活撮影所は道に規模も大で想像した以上に驚ふてゐた、現に男女の俳優(下廻りを含む)を合して技師其他で約八百名が日夜カメラの前に立つて新作品のフイルムを作成してゐる光景は素晴らしいもので、撮影場の如きも約一萬坪の地面を有し一本のフイルムを撮影した場合は十二乃至廿五本に復寫し日本内地津々浦々は勿論のこと外國へも輸出する、スタヂオは三ケ所あり劇作も新舊兩派に區分され場内にはセツトあり列車のブチ切つたものや其の他の大道具が設備され、變電所の設けに自由に電力を使用し一日四百廿本の作成能力を有しゐると技師は説明してゐた

◇

大阪方面では教育映畫の作成に注意し市の豫算に六千圓を計上し各學校方面では大部分映寫機を有しフイルムの購入又は借り受けで映寫してゐる、市にはデブライ四臺を有してゐた、市内には技術者も多く必要に應じ二百十七校の學校中八十校は機械を所有してゐる、新聞社方面では大毎のライブラリーは仲々豐富なフイルムを有し前大連大毎支局長であつた水野氏が主任となり映畫聯盟を作成して教育映畫を各地に貸與し撮影巡廻するなど相當重きを成してゐた市としては各學校及團體にフイルムを無償で貸與し教育映畫の普及に努めつゝある

◇

其の點では名古屋市の如きも亦同樣で名古屋市教育映畫調査委員會が組織され市社會部の仕事として會員組織を以て維持し贊助員は三百圓、甲種は十圓、乙種は五圓納入すれば會員となれるが、會員は常設館映畫代表、教育者當局、新聞記者其他總ての社會人を網羅して協會で映畫の批判を成しこれを一般に普及してゐる

◇

要するに日本の映畫界は興味本位の劇により一般社會人を吸集する活動常設館と其れによつて幾多の弊害を釀つた爲めに學生を中心とした教育映畫を作成し幾分でも其の惡影響から脱れしめやうとする運動の盛になつて來た點で、果して其れがどの程度まで成功するかは當面の努力と研究を必要とするであらう

◇

トーキーも稍映畫界に見出されて來たが、一時は流行する可能性を有してゐるも果して現在のサイレントを驅逐するや否やは疑問である。(をはり)

マキノの發聲映畫は好人氣

マキノが一ケ年有餘苦心研究最近に至つて突如成功したトーキーは第一回發表映畫「戻り橋」を去る二十九日京都マキノキネマ館、大阪第一朝日、神戸二楽館で封切したるところ三館共早朝七時頃より觀客つめかけ、午前十時の開館に早くも滿員の盛況を呈し午後に至つて一時客止めをせねばならぬ大殺到となつた、各館共午後三時頃にはトーキー「戻橋」の第一回映寫日本最初の國產トーキーの發表は美事大成功した。尚本日午後五時現在の京、阪、神三館共晝間に於て既に正月の書き入時の一日の全入場者を越へてゐると

蝶鳥會の藝題決る

呼物は漫畫劇

來る十五日初日で來演する本家蝶鳥會の御目見得狂言は第一は時代劇「山田長政遠征記」で第二は五郎新作の夏向きの花柳情話喜劇「驛長さん妾しや西京のものドスエ」第三は十郎自作自演の「くりのいが」を改訂した舊喜劇「朧の便りを參らせ候」で十郎ゆづりのまゝを羨子のかすみが主演する第四は二十四名の女優總出でヒラマツジャズバンドの伴奏と頗るモダンな舞臺装置による「世界行進曲」第五は日本最初の試みといふ映畫でも幻燈でも無い實演劇の影繪にうつる彌次喜多の漫畫喜劇「お江戸日本橋七つだち」の東海道膝栗毛で大衆的演物で本年度の大連吉例夏期特別興行として期待されてゐる

しばらく沈默を守つてゐた藤[illegible]氏が記念商會と提携して先づ第一にウファ社の「聖山」を配給▲また成田氏の手で「カルメン」が入つてゐるといふのであるが誰のカルメンか不明▲それから「伯林交響樂」も愈々京城を送り出したといふから近く上映される筈である▲これ等は何れも協和會館に持込んでゐるらしいが、協和會館では▲映寫機が市中のアーバンと違つてシンプレツクであるから古いプリントはかゝらぬといふので▲今後は一度試寫した上でないと決定せぬことになつたと

滿洲日報
(日刊)
(明治卅八年十月二十五日 第三種郵便物認可)
昭和四年七月六日
THE MANSHU NIPPO
(土曜日)
第八千三百十六號
(一)
最新刊
內務省映畫檢閲事務所長法學士 柳井義男先生新著
活動寫眞の保護と取締
菊判美本 全一册 金八圓五拾錢 書留送料內地卅六錢
出づ!! 理想的法典成る シネマ法典
活動寫眞の原始的本質使命と、其の文化價値とを論じ、以て著作物としての活動寫眞を保護すべき法理の保護を解説した◇◇社會動因として、其の效用の無限なることを明かにし、進んで、我國及各國法上の著作權並に興行權の運行を、內外に亘り巨細に論述したのが本書である。本書は現に檢閲其他取締當面の責任者として夙に令名ある著者が、多年の蘊蓄を傾倒して之れを完成し、理想的シネマ法典として世に公にせられたるものである。
美濃部博士著
憲法撮要
菊判上製 全一册 金四圓 書留送料內地金廿七錢
▼帝國憲法の學理的說明書
本書は博士が帝國憲法を要約して公にせるもの、明快にして簡潔、而も憲法上の諸問題は殆ど洩れなく論斷され、發賣以來大好評を博し、前版に於て普選、貴革、國籍法に依る改訂を行ひ、本版に至りて更に其後の研究に成る訂正を試み、左記「行政法撮要」と共に斯法研究の好參考書である。
美濃部博士著
行政法撮要
上卷 總論 金參圓六拾錢
下卷 各論 金參圓八拾錢
▼全二卷で完結せる行政法
本書は博士の行政法にして、其上卷總論之部に、基礎觀念及基礎規律、行政組織、行政上の爭訟を說き、又下卷各論之部に、警察行政、保育行政、法政、財政、軍政の五政を比較的詳密に叙述されたるものにして、既に定評ある代表的好著述なり。
法政大學・中央大學・慶應大學講師 瀧川政次郎先生著
日本法制史
菊判上製 全一册 金五圓 書留送料內地金廿七錢
▼著者苦心の法制史成る。
出づ可くして出でなかつた日本法制史今こそ出づ◇本書は著者が數年來の研究成果にして實に上代より明治末に亘る法制史の記すべきものを網羅し盡くし而も簡潔明快その創意に富める體系の構成は著者が慘澹たる苦心の存する所。本書は實に學界の劃期的大著たると共に新進既に學界の重鎭となれる著者近來の力著である。敢て一本を薦む。
刑事局長 泉二博士著
日本刑法論
總論 上製 金八圓五拾錢
各論 上製 金九圓
▼增補版▼各論第四十版成る
本書は博士の撓まざる研究の結晶たる現行刑法の最も精密なる說明書にして、我が學界に於ての大著である。總論・第四十版・各論增補第四十版・何れも最新の學說、判例を參照し所論を引證詳博、加ふるに今回重版の各論には臨時法制審議會の議定に係る刑法改正綱領の全文及び之が說明書として五十餘頁に亘る博士の解說全部を附錄し以て斯法研究の好資料と爲せり。
帝大教授 牧野博士著
重訂 刑事訴訟法
菊判上製 全一册 四圓五拾錢 書留送料內地金廿七錢
▼增訂の結果百頁を增加す
本書は新刑事訴訟法である、今春以來品切となりその間著者は更に幾多の增訂を加へ全部改稿の結果本文に於て百頁を增し、判例事項索引は昭和二年迄のものを載せ卷末へ條文索引等を添附し六百頁に垂なんとする大著となれるものである。
正木亮先生著
行刑上の諸問題
菊判上製 全一册 金貳圓 書留送料內地金十八錢
▼監獄學に關する最新研究
本書は牧野博士監修の法律學叢書第二十二編として刊行せるもので、その內容はソヴィエット・ロシアの勞働改善法を機縁とし新しい立場から考究せられた眞に新しい監獄學である。著者正木先生は最近プラーグに開催された國際刑務委員會に日本委員として出席され、その多年の研鑽と主張とを歐米の實地的見聞に依つて檢討し以て本書を發表せられるに至つたもので實に力著である。故に新しい行刑の實際と理論とを知らんとする人士へ近來での好著として一讀をお薦めする。
發行所 東京神田 有斐閣 振替東京三七〇番
大賣捌 大連市浪速町 大阪屋號書店 京城府 日韓書房 京城 ·松堂京城店
鴎外全集
普及版 壹册 壹圓參拾錢
本日〆切
第一回配本 創作小說篇 增刷出來
鴎外氏の性慾描寫 「第一回配本」所載「ヰタ・セクスアリス」に就て 千葉龜雄
冷嚴な性慾告白史「ヰタ・セクスアリス」。その提供者が、人もあらうに森鴎外氏なのだから、惹起した贊否こもごものセンセイションがあんなに素晴しかつたのも無理はない。が、ありやうは鴎外氏だからこそ、この大膽な冒險が試みられたのであり、氏の作物だからこそ、「ヰタ・セクスアリス」が、わが國近代文學史の棚に、類の無い始めての制作として、唯一の記錄作物たる價値を占めるわけにもなる。氏は自身で、この作物を一部の「性教育史」だと名づける。性教育や精神分析學が、まだ學界にも文學界にも認められて居らぬ時代に、博學な氏は、未知の文獻をあさつて、性慾本能の、どうともし得ない自然性を科學的に跡づけ、實在したらしいこの主人公の、少年青年に亘る性的經驗の、嚴肅な、しかし赤裸々な暴露を微細にこゝで試みて居る。それはもう好奇心でない。どうとも されぬ人生の重大な事實として、何人にも、深刻な省察を永遠に強ひるものである。かゝる作物を發表する苦痛に打克つて、この偉大な人類文獻を殘した鴎外氏の、文學者自覺の偉大に今さらに撲たれる。
普及版 ▼四六大判總布製全部八ポイント二段組▼一册平均約五百五十頁、コロタイプ口繪挿入▼昭和四年六月第一回發行、以後毎月一册宛發行▼申込金七拾錢を添へ最寄の書店又は本會に御申込あれ。申込金は最終の會費より控除す▼毎月拂一册壹圓參拾錢全二十卷は貳拾四圓に割引す。
特裝版
普及版の外に豪華を極めた特裝版を刊行する。
体裁 菊大判・天金特製
用紙 三菱別漉菊判五十五斤(本の厚さは約一寸四分)
會費 一册四圓 申込金貳圓
一時拂 七拾五圓
別に送料一册東京市內三錢其他三十錢
申込所
東京市牛込區矢來町 新潮社 振替東京一七〇番
東京市麴町區內幸町一丁目 國民圖書株式會社 振替東京五二二九八番
東京市日本橋區通三丁目 春陽堂 振替東京一六一七番
東京麴町內幸町一丁目 電話銀座七一一八三 六一一八八六 六四九八五 振替東京六三八二八
鴎外全集刊行會
文學博士 醫學博士 森林太郎先生全著作集
鴎外漁史 島崎藤村
晩年の森氏は所謂「リテラリイ・サアクル」の外に立つて、時代の推移を眺めながら心靜かに氏でなければ書けないやうな物を書いて行つたやうに見えるが、これは氏の晩年にかぎられたことでもなかつたと思ふことが多い。最初から氏はさうした人であつたと思ふ。どんなに氏が「リテラリイ・サアクル」の中心に身を置いて元氣よく働いたやうに見えた時でも、どこか氏には群を離れたところがあつて、そして氏でなければ書けないやうなユニィクなものを書いた。……氏の生涯に眼だつものは、何と言つてもサワンの風格と休息することを知らないやうな精神のあちはれとであつた
白金の如き作家 菊池寛
森鴎外は、明治文壇の巨匠として、實に白金の如き作家である。彼は黄金の如く光らざれども、その實質に於て、遙かに黄金を凌ぐ作家である。その學殖に於ては、日本のあらゆる作家を超越しその一糸亂れざる謹嚴重厚の筆致に於ては、優に夏目漱石に劣らざるもののあると思ふ。明治文學中の高峰として、文學愛好者の一度は顧みざるべからざる風光明媚の名山である
「本當の全集」を 齋藤茂吉
森鴎外先生の全集が今度新に增補され、「本當の全集」として發行されるやうになつた。文藝方面のことは普く人が知つてゐるから暫く措く、今回の普及版は、入澤達吉先生、故賀古鶴所先生、小金井良精先生、森於菟先生、故兒島喜久雄先生、荘司秋次郎先生など、つごもりで醫學篇三卷が增補されたのは私どもにとつて非常に嬉しいことである。今度の全集を見れば、當時の骨折で醫學界にあつて如何に先生の考が先進的であつたかの一端がわかるとおもふ。先生の醫學方面の、本邦獨創的であるかゞ分るとおもふ。先生の醫學方面のことは、文藝上の偉大なる業績のために蔽はれてしまつてゐるが、先生の全面目をうかゞふのには、この醫學篇三卷を除去するわけには行かない。
全二拾卷
1 藝術論篇(上)
2 藝術論篇(中)
3 藝術論篇(下)
4 創作小說篇(上)
4 創作戲曲篇
5 創作小說篇(中)
6 抒情詩篇
6 史傳篇(一)
7 史傳篇(二)
8 史傳篇(三)
9 史傳篇(四)
10 翻譯戲曲篇(一)
11 翻譯戲曲篇(二)
12 翻譯戲曲篇(三)
13 翻譯戲曲篇(四)
14 翻譯戲曲篇(五)
15 翻譯小說篇(上)
16 創作小說篇(下)
16 翻譯小說篇(下)
17 補遺篇
18 軍事衞生篇
19 醫學篇
20 醫學史料篇

哈市支那側に内通の東鐵チ理事暗殺さる

領事館手入事件にも關係判明 憤慨した共産黨員に

【ハルビン特電四日發】東支鐵道理事チユフマレンコ氏は四日午前九時當地新市街三九號の自宅において何者にか暗殺されをるを發見された、急報により支那探偵局では直に活動を開始し犯人搜査中であるが、傳へらるゝ處によればチユフレンコ氏は最近支那側に内通してゐた形跡あり、過般の當地勞農領事館における共産黨會議も同氏の密告により支那側に探知されたことが判明した爲め當地共産黨員が憤慨のあまり同氏を暗殺したものであるといはれてゐる

解散斷行要望の聲各方面に漸く擡頭

貴族院側は「九月頃解散」と觀測 政友會側では樂觀

【東京特電五日發】民政黨内閣成立に際して衆議院を速かに解散せよとの要望の聲は言論界はじめ各方面に漸く高まりつゝあり現に社會民衆黨は五日解散即時斷行の決議をなし其他無産黨

小會派

等も之に倣はうとしてゐるが、民政黨は未だ其の準備整はないので遽に之に耳を傾けることはせぬであらう、然し孰れにしても來議會の解散は免れぬ狀勢である以上、解散の時機は早い方が宜いといふ意見が黨内より起りつゝある、貴族院側は政局の安定を

顧慮し

意を有する人々でも新内閣の顏觸れは何等新勢力の加入を見ず黨内の不平組を漸く押へ得る程度であるから既成政黨の行詰りは案外早く新内閣に反映し今秋九月頃までに解散を斷行せねば其の時機が遲れるほど民政黨に不利とならうと見てゐる、又政友會側では民政黨は未だ何等の用意が無いから恐らく解散を促進する勇氣は無く單に政新合同が最近實現しかゝつたので之を牽制する

方便に

過ぎない、又假りに解散を斷行しても民政黨は現有勢力を多少增加する程度に過ぎず到底政新兩派の勢力には拮抗し得ないと冷笑してゐる

副議長等解散を進言

【東京特電四日發】衆議院副議長清瀨一郎、革新俱樂部の大竹貫一兩氏は四日午後一時半濱口首相を官邸に訪ひ民政黨が政權を得たことは立憲政治の常道に復したことを意味するものであるから政府は此機會に速かに一擧解散を斷行し信を天下に問ひ堂々所信に邁進すべく總選擧の結果若敗を取らば直に政權を投出し政治の公明を期せられたいと建議する處あり折柄首相不在のため松田拓相に傳言を託する處あつた

衆議院小會派の大勢は政府反對

明政會は純正中立か

無産黨の進出を憂へてゐるのであつて民政黨に好

【東京四日發電】民政黨内閣に對し衆議院小會派の態度は可なり複雜であるが民政黨脫黨組を中心とする憲政一新會は今日までの行懸り上政府反對の態度を執ることは勿論で無所屬の小寺謙吉、太田信次郎、河野正義三氏も反對すべく只明政會の鶴見、椎尾、山崎、小山の四氏の内小山氏は民政系にするも他の三氏は純正中立の立場に在るを以て大體に於て明政會は嚴正中立に出るはず、而して無所屬の内大竹、中西氏外一、二名は政府に好意を寄する模樣なるも尾崎、田淵氏等は中立、廣野、守屋氏は政友系である、大體小會派の形勢は從來の色彩より見て反政府の大勢に在るも今後の推移は今俄に豫斷し難し

幣原新外相の外交ぶりは公正

王正廷氏の新内閣評

【上海四日發電】王正廷氏は今朝七時來滬し左の如く語つた

日本新内閣組織され幣原男が外相に任命されたが、幣原男は田中男に比し稍公正なる外交振りを示すことゝ思ふ、それは男は元來外交專門家で田中男の如き門外漢とは比較にならぬからである、今度の内閣は大人材を集めてゐるので前内閣よりは遙かに實質性を持つものと思ふ

成毛局長辭任

【東京四日發電】拓務省成毛監理局長は本日松田拓相に辭表を提出した

農林次官後任 松井農務局長か

【東京四日發電】農林省事務次官阿部壽準氏は町田農相の引留にも拘らず辭意固く結局容れられ、後任には農務局長松井與一郎氏、農務局長の後任には蠶糸局長石黑忠篤氏が就任する模樣である

田中濱口兩氏内府訪問

【北平四日發電】濱口首相は午後二時四十分三田臺町の牧野内府私邸を訪問したが、之と相前後して田中前首相も來訪鼎坐して何事か密議を凝らしてゐるが滿洲某事件に關するものと觀られてゐる

牧野邸訪問 單なる挨拶 濱口、田中兩氏

【東京四日發電】濱口首相は四日午後一時五十五分三田臺町の官邸(?)を去した、尙田中前首相は三十(?)四十分同樣牧野内府を訪

「時局を達觀して政友會と合同す」

新黨クラブの決議

ひ三時辭去した、右は滿洲事件に關する打合せと見られてゐるが兩氏は左の如く語つてゐる

【東京特電五日發】新黨俱樂部は五日議員總會に於いて左の如く政友會との合同決議をなした

決議

吾人は此に新黨俱樂部を擧げて政友會と合同することを決議す我國目下の現狀は政局安定と國策遂行とを以て最も喫緊の要事とす、由來吾人は之がため非常の決心を以て多大の努力をなしたり勿論政友會過去の政策言動の悉くを是認するものにあらずと雖も之を前議會の經過に顧み又近く政友會が吾人を支持するの誠意を示したるに鑑み將來大體に於いて主義政策の相通ずることを確信す、仍て虛心坦懷、時局を達觀し此の擧に出ずるものなり

森政友幹事長が再度床次氏訪問

新黨の入黨方法協議

【東京四日發電】森政友會幹事長は四日午後五時麻布の私邸に再度床次氏を訪問し、田中總裁、小川、久原氏等と協議の結果新黨員の入黨方法につき田中總裁の意を齎した

床次氏語る

竹二郎氏は左の如く語つた

先刻森君が田中總裁の命であると云つて來られた、話は極めて率直で御迎ひに參りましたといふことであつた、僕は黨内と相談してから回答すると答へて置いた、森君は良く僕の顏色を讀んで歸られた

森幹事長報告

【東京四日發電】政友會森幹事長は午後四時田中總裁を訪ひ床次氏に對し入黨勸告をなした顚末を報

【東京四日發電】今朝政友會の森幹事長より正式交渉を受けた床次

前閣員一同叡慮に感激

御陪食仰付られ

【東京特電四日發】聖上の前閣僚に對せられ勞午餐會の模樣につき御陪食仰せつけられた關屋次官は左の如く謹話した

御食後竹の間で一同にコーヒーを賜はり、陛下には殊に前閣僚等の健康に思ひを寄せられ老後の攝養等につき細々御注意あり今夏は何處へ避暑するか等一々御下問遊ばされたやうです、大御心の程拜察し一同感激して退下しました

三名優劇は今クライマックス

(下)

◇…閻は胃痛―馮は靜養―蔣は遺訓

XYZ生

蔣氏と會見が濟んで後閻氏は新聞記者に向つて

「自分が主席と相談したのは悉く自分の下野出遊後の各問題に就いての話で長時間を費したのは主席とは久し振りの會談故無駄話も多かつた爲めである、自分の下野出遊は疾ふから決定して居る事で、度々政府の慰留電もあり、主席からも直接留められたが自分としては何うしても前言(石家莊會議に於ける蔣、馮、閻下野の約を指すならん)を實踐する考へである、今度の旅行には眷族其他を同行して皆の見聞を廣め樣と考へたのである、馮總司令の

外遊の

意志は決して變更されない、自分が還つて後一緒に出發する筈で彼は中央に對して何の要求も無い、今日吳稚暉氏が馮氏より蔣氏に對する親筆を持つて來たが何の感情の疎隔も無い自分は先づ日本へ赴き更に歐米を歷遊する考へでそれは暑期を過ぎた後の事で暑中は日本に駐まり馮大人の出遊が濟んで後馮氏と談遊する考へで居る、自分は太原に一先づ歸つて馮氏が眷族を迎へる今次の外遊は私人の資格で行くので政府は引止めやうとして居る模樣だ」と云ひ「西北の軍政は中央の

軍政は

完全に中央が始何の名義も與へられない西北末す可きものであるから自分は何の建議もせないなぜなれば此事に就ては省政府があり、軍事は國軍に屬する以上問題があらう筈が無い、自分の下野出遊後文武の各要職は別に變更は無いそれは自分が任命した者は皆緊要の職には關係が無いからである、中央から馮氏に考察專使の命令は未だ出無い、吳稚暉氏と趙兩部長は一しよに來たが孔、趙兩部長は未だ太原に留まつて馮氏に陪伴して居るが自分が歸原の上は返平するであらう

と語つた、氏のこの言葉と肚裏とが一致してゐるか否かは別として「下野出遊は

前約を

實踐するため」と云ひ「西北の軍政は中央の遣る事で自分の容喙する限りでない」と述べ「自分が下野しても文武要職に變動は無い、自分の任命した者は疎な地位に無い」と評ふ邊は言外に大きな意味のあることが窺はれる、次に馮玉祥から蔣介石に宛た親翰の内容として傳へられる處によれば

「先に誤解を受けたが總て自分の與り知らぬ所である、然し國民の容るゝ所とならなかつた以上は外遊して國人に謝する外途は無い、將來再び歸國した上で大に黨國に貢獻する考へであるが主席には折角黨國のため努力して貰ひたい」

といふものらしく是れも見樣に據つては蔣氏に對する

厭味を

充分含んで居ると見られる斯うした場面あつて後閻氏は倉皇として太原に引あげたそして二日自宅に開いた山西派の大會議中「持病の胃痛再發」で獨逸病院に入院、五日の南嶺丸が十一日の北嶺丸となり更に十八日の長城丸かもしれないといふことになつた、晉祠に「靜養」してゐる馮玉祥氏に對し北平會見の報告が如何やうにされたであらうか、とても「それならば」と馮氏一人が外遊しさうもなく或は晉祠で腹痛でも始まるかもしれない、斯くて北平に乘り出した蔣主席はグングン苦境に押しつめられて來たかのやうにも見うけられる、この土壇場を如何に英斷するであらうか、それは蔣氏の運命を決すべく最近の最大難關である。

新嘉坡根據地の放棄要求案を提出

英下院議員ジ氏から

【ロンドン四日發電】英國自由黨議員ジヨージランバート氏は本日下院に於て英國皇帝陛下の勅語に對し修正案を提出し、新嘉坡海軍根據地の放棄を要求した、因に昨日マクドナルド首相が朗讀した勅語中には新嘉坡根據地問題については何等言及されなかつたのである

對支政策に日英提携を提議

英公使芳澤公使訪問

【北平四日發電】英國代理公使イングラム氏は本日午前十一時芳澤公使を訪問し濱口新内閣の對支方針に定評ある幣原外交の實施を見んとする時兩國は近く相前後して對支通商條約改訂交渉を開始すべきを以て此間日本の條約改正に關する態度が如何なる變更を來すべきやを問ひ今後一層對支協調に進め圓滿に提携し得べきやう意見の交換をなした

法院回收問題の善後策協議

上海領事團首席北平へ

【上海五日發電】上海領事團は臨時法院回收問題を地方問題として扱ふべきことを提議してゐたが支那側が反對して來たので首席米國領事は今朝九時上海を北平に向つた、氏は同問題の外租界延長道路移管問題をも報告して公使團と善後策を研究することゝなつた

國際商議大會

【東京四日發電】國際商業會議所

政務官任用方針を決定

四日の銓衡會議で

【東京特電四日發】四日永田町首相官邸に於ける政務官任用銓衡會議で大體左の如く任用方針を決定した

一、地方團體別に政務官を割當つること

二、貴政務次官を再び任用せず但し貴參與官を次官に任用することはさしつかへなきこと

三、當選二回に達せざる者は政務次官に任用せぬこと

右の原則に依つて政務官任用を首相に一任となり首相は銓衡の上五日の會議で決定すると

田中前首相園公に挨拶

【東京四日發電】田中前首相は本日午前政務の引繼を終へた後西園寺公を訪ひ退官の挨拶をなした

田中前首相　自分は今日西園寺公と牧野内府を訪ふたが、牧野邸では濱口首相と會見せず全く偶然の一致であつた、滿洲事件は前内閣として既に結末を附けてゐる

濱口首相　今日牧野邸では田中前首相とは同室でなかつた、牧野内府には新任の挨拶をしただけである

田中前首相に前官の禮遇

【東京四日發電】田中前首相に對し左の通り御沙汰あつた

從二位勳一等功三級　男爵　田中義一

特賜前官禮遇

商相事務引繼

【東京四日發電】俵新商工大臣は四日午後三時半初登廳中橋前商相より事務の引繼を受けた

青島市長吳氏の勢力

愈々鞏固となる

青島特別市長の椅子の奪ひ合ひが陳中孚氏と憲兵司令吳思豫氏との間で行はれその成行が注目されてゐたが四日青島より入港の榊丸が齎した所によると陳中孚氏は單に賞狀を出さぬ方針であつたが、青島接受員に過ぎず當然、他より市長を任命すべきが妥當であるとの說が有利となり中央政府より此の程元甘肅省督辦馬福祥氏を特別市長に吳思豫氏を代理市長に、又陳中孚氏を江蘇省政府委員に任命する事になり一段落ついたが結局青島における軍事政治その他の實權は吳思豫氏の手に移つた譯で吳氏はこの他に市黨部指導委員長の要職にあるから事實上吳氏の勢力は底固いものになり、目下紛糾してゐる車夫問題に對して如何なる手段で之を解決するか興味をもつて見られてゐる

週間に亘りアムステルダムに於て第五回大會を開催するはずで我國より之に出席すべき代表者は池田成彬氏、松山商務參事官及び各銀行會社のロンドン支店長に決定した

關東廳滿鐵の補助金は全額交附を請願

長春商議復活の協議

【長春發】長春商議復活の原案を決定すべき起草委員會は三日午後一時半からヤマトホテルに於て開催

各委員

の外土肥地事所長大■書記長が加はり四時散會したが當日の決定事項は左の通り

一、商議存續問題　商議令實施までで廢止すべしとの說もあつたが委員會では即時復活に決定

一、組合代表者・議員會加入問題　商議と各同業組合との關係を圓滑ならしむる爲め組合代表者を議員會に加入せしむる件は異議なく可決

代表者を選ぶ組合は互選とするや指定にするやにつき滿鐵側から商議を貿易業者中心にせられたしとの希望があつたので左の通り指定した

銀行團、特産商組合、木材商組合、石炭商組合、綿糸布組合、商店協會

一、會員資格　會員を多くし且つ統一を圖ると云ふ趣旨で從來の公費の四割を引下げて公費の二割五分を賦課金として納入する會員に限ることゝし且賦課金は最低年額六圓以上とした、最高額限定については銀行團の栗原委員から提案あり賦課金總額五千圓として概算した結果最高五百圓とした

一、選擧法と等級制　議員總數を三十名とし内組合代表議員六名とす、三級制は時代思想に反するからとて級別を定めぬことゝなつた

一、役員及び監事　長春商議には從來役員が無かつたが議事の圓滑を圖る爲めに常議員六名、正副會頭を合して九名を置く、内會計檢査の爲め監事一名を定む

一、理事者の選擧　正副會頭の選擧には出席議員の過半數の贊成を必要とす、過半數に滿たざる時は決選投票に定む

先に支出した經費を如何にするかは議論まちまちであつたが新入會員の會費を以て支辦するは面白からずと言ふに一致し、關東廳及び滿鐵の補助は月割とせず全額交付を請願し之に依りて支辦を求めることゝなつた

朝鮮博の滿蒙館九月中旬に完成

出品は本月中に發送

朝鮮博覽會滿蒙特設館の起工は清水組の手で本月七日着工し八月五日からは東京山本裝飾店の請負で裝飾に取かゝり九月十二日までに完成するに決定し

滿鐵か

らは相賀技師が五日朝鮮博の敷地を見分のため出張するが、關東廳商工係では本月中に大連を中心とした三十餘ケ所の會社及商店側からの出品物を一括し滿鐵運輸部に託し博覽會へ送附する手順を定め出品者に對しては荷造の準備さへ出來れば關東廳のトラツクターで運搬し運輸部に託するのであると、尙朝鮮博覽會側では出品者に對して審査の結果賞狀を出さぬ方針であつたが、關東廳商工係からの交渉により關東品に就いては關東廳商工係として出品に就いては成るべく廣く滿蒙の特産品を紹介する意味から極力賞狀授與の斡旋をも行ふ由

州内の水揚高を一千萬圓にする

水産試驗場が之を目標に豫算も八萬圓增額

關東廳水産試驗場では州内水産界における水揚高一ケ年三百萬餘圓を將來一千萬圓に引上げんと目下熱心に研究中であるが、今その研究内容につき聞くに

昭和五年度の新規事業として調査した生物及微生物の整理から日本人獨特の漁業として定置漁業の改良發達を圖ること

黃華魚は一ケ年約百萬圓餘の水揚高を有してゐながら全部支那人漁業者の領域に委ね傍觀してゐるは面白くないから、日本人漁業者に均霑するやう漁法の試驗を行ふこと

遼東丸を使用して蝦移動の系統を調査すること

淡水魚の養魚地選定と淡水魚の養殖研究をすること

尙試驗場でこれがため要する豫算は昨年に比して八萬圓餘の增額で全體を通じ約四十萬圓を計上した

卒業生の就職及訓育問題を協議

滿鮮商業學校長會議

全滿鮮商業學校長打合せ會は四日午前九時より大連商業學校天神町分校に於て開催、卒業生の就職、訓育問題、學科課程等につき協議を行つた、當日出席者は全滿鮮各商業學校長十二名、關東廳からは藤田學務課長が出席した、尙商業學校地歷研究會は同日紀伊町商業本校に於て開催されたが出席者十五名、關東廳からは長尾視學、滿鐵からは神原視學出席、終日熱心に研究を重ねた

閻氏が長安丸借切交涉

【天津五日發電】閻錫山氏の代表者は閻氏の北嶺丸乘船契約を取消し十八日太沽發大阪商船長安丸の借切交涉を行つてゐる

奉天北陵事件の眞相を調査

青年聯盟理事を派遣

奉天北陵鐵道軌條撤去問題は目下日支兩國間に交涉中であるが、支那側は誤れる主張を押通すべく逆に損害賠償を要求し或は日本側に非違あるが如く逆宣傳を行ひつゝあるに對し、滿洲青年聯盟理事會においては事重大なりとし四日大連基督教青年會において理事會を開き協議の結果六日理事一名を奉天に派遣し諸問題の眞相を調査することに決定した尙同理事會にて本部事務所新設の件豫算編成に關する件、聯盟報發行の件等をも決定した

錢鈔業活氣つく

總商會の斡旋によつて

【奉天特電五日發】過般來支那側城内の商取引は不振の狀態にあつたが今回總商會その他金融關係が從來奉票の交換を現洋一元に對し六十元の制であつたのを省政府に請願して六千二、三百元臺に許可される事となり休業中の錢鈔業者も夫々開業し目下奉票も六千五百元臺に引戾してゐる

閻氏外遊許可を國民政府に懇請

友を賣るに忍びずと

【北京五日發電】閻錫山氏は蔣介石氏の外遊中止勸告に對し四日附を以て中央黨部及び國民政府に宛て友を賣るに忍びずと誠意を披瀝して外遊許可を求めた

張氏、閻氏の外遊を阻止せん

兩三日中に赴平して

【北平四日發電】張學良氏は蔣介石氏より再三の招電に依り兩三日中に來平する、之は張學良氏をして閻錫山氏の外遊を阻止するためであると

大藏省の異動發表

【東京四日發電】大藏次官以下各局長更迭左の如く決定五日發表のはず

任大藏次官　主稅局長　黑田英雄

依願免本官　主計局長　河田烈

任主計局長　主稅局長　藤井眞信

任主稅局長　東京稅務監督局長　靑木得三

任東京稅務監督局長　大阪稅務監督局長　小島誠

民訴改正法審議準備中

安岡檢察官長談

民事訴訟改正法の施行に關し安岡檢察官長は「大體内地と同樣で餘り突飛な變つた點はないが七月中旬までには審議のできるやう起案中であり十月一日からは當然本邦内と共に施行する考へである、それがために總ての訴訟手續きに關しては七月より準備してゐる」と語つた

北寧鐵局員不穩

增給問題で

【奉天特電五日發】北寧鐵路局職員間の增給運動に對し當局に於ては本俸現洋三十元以上は倍額に、五十元以上は半額、百元以上は三分の一增給をなす事に決定したが、尙實行を見ない爲め一般に不穩の形勢を示し殊に機務局電務局の職工の態度强硬にして秘密裡に各方面との連絡をとりつゝある爲め當局では警戒中である

草分丸に就航許可

かねてより就航を許可するかしないかで問題になつてゐた甘子堡分會の草分丸に對して五日條件附で水上署保安係より許可が下りた

大内新法官部長着任

新關東軍法官部長大内文雄氏は四日午前九時二十六分着列車にて遼陽より着任した驛頭には渡邊憲兵隊長、松下法務官、對馬憲兵分隊長、都間關東憲兵隊副官其他の出迎へがあつた

村岡中將送別宴

木下關東長官は六日午後六時から官邸に村岡前軍司令官を主賓に三宅參謀長其他幹部を招待し一夕の送別宴を開催すると

關東廳辭令(三日)

任關東廳高等女學校教諭　前田又三

依願免本官　關東廳警部補　小濱銑一

安樂椅子

木下長官が今日歸つて來る、改造にアレほど奔走した甲斐なく閣が潰れたので早速辭表を出してノンビリした氣持ちになつたであらう▲閣内時代上山某が臺灣に一年近くも立ちこもり「親任官を廢めさせることが出來たらやつて見ろ」と適かに東京を睨んで見得を切つて手古摺らした故智を倣つたら何うかといふ笑ひ話もあつたが▲ソンナことをやつては末代までの恥辱だ今後は例の美味求眞の後篇でも書いて悠々自適することであらう▲近頃議會の内部には民政黨の誰々と親類だとか友人だとか言ひ出す人が俄に殖へて來た、之れも政變期の一世相である

滿洲日報

日支條約改訂如何

◇

日支外交は、舞臺が廻つて條約改訂の段取となつた。時の宜しきに適せざるに至つたものは改正に躊躇す可き理由は無い。しかし如何なる程度の改正を遂ぐ可きやに就ては、各者夫々の立場と見方に從ひ、異說の發生するは當然である。從來の經緯に徴するに、現通商條約の全般に亘つて協議すると云ふ點に就ては、日支双方共に異論のない處であらう。が恐らく日本は通商條約の範圍を越えて、即ち他の不對等關係に及ぶ事を避けるであらう。之に反して支那は法權回收問題、更に及ぶ可くんば租界租借地回收問題にも觸れ度き希望を有するは火を看るよりも明かである。

◇

併しながら後者に就ては時機未だ熟せざることは支那側と雖も之を知るが故に、實際的に是に觸れはすまいが、法權回收に就ては強硬なる主張をなし來るに相違ない。即ち、彼は北京に於て開かれた支那司法制度調査會の勸告たる、司法制度の完備を實行する事を唯一の條件として、新條約の効力發生と同時に即時且全般的に法權を撤廢せん事を要求するであらう。もとより日本は過去に於て外國法權の存在に苦い經驗を有するものであり、支那の希望に對し深き同情の念を抱くものであるが、此種改正は、支那自身の國情整備に伴ひ、漸進的局地的に行はる可きもので、若し支那が一擧にして今日の望を明日の現にしやうと云ふならば我等は遺憾ながら與し得ないのである。

◇

要は支那司法組織に對する冷靜なる彼我の判斷を基礎として論議さる可きであるが、茲に支那人自身が此種の問題に關し如何なる考を有するか、一例を呈示して內外人の參考に資したい。それは支那有數の識者として知られた胡適氏が、天津の大公報に發表した一論文で「人權と約法」と題する「法は中央及地方行政機關並黨務機關によつて恰も細工の如く任意に歪曲せられ、人民は單に法律上のみならず、傳統的常識的に享受し來つた最小限度の權利すら保障されて居ない」とて、數個の例を擧げ「現在の支那の政治行爲は根本上法律に規定された限界を有せず從つて人民の權利及自由には何等の保障がない。斯樣な狀態の下にあつて如何にして人權の保障や法治の確立を期し得るや」と胡適氏は絶叫して居るのである。支那人すらこれであつて見れば外國人が領事裁判權の撤廢を欲せざるは又已むを得ざるものがある。

◇

次に問題は關稅問題である。支那側が互惠稅率を關稅自主の交換條件とする事を喜ばぬに對し日本は恐らく原則として北京關稅會議に於ける立場を踏襲しやうとするであらう事は、利害關係深き我國官廳及各實業團體の歸一した結論であらう。又其他の點に就ても、熱心な對策の調査研究によつて大體の歸向は已に決定した模樣である。然るに最も關係の深い筈の滿洲の公私諸團體が、默り返つて居るのはそもそも何たる事であるか。最先に立つて輿論を指導しなければならぬ筈の關東廳や滿鐵が何等の策を樹てたるを聞かぬ。我々は關係諸團體が一刻も早く奮起して國論の喚起と當局の鞭撻に努められん事を望んで已まぬものである。外交の成績は國論の強弱に關る所甚だ多い。國論の支持をうけた外交の如何に力強きは今更歷史を繙いて呶々するにも當るまい。

日支新條約交渉の前途に横はる暗雲

論爭さるべき三項目

在上海　大矢特派員發

近く芳澤公使の南下を俟つて日支通商條約改訂交渉が開かれることは周知のとほりであるが、日支通商條約改訂は列強の對支通商條約改訂の先頭を承るもので支那側ではこれを以て所謂不平等條約撤廢の皮切りであるとして非常な意氣込みをもつてゐるとゝもに、一方日支條約が如何に改訂されるかはついで改訂されるであらうところの列強の對支條約の先例となるので列國からも深甚の注意を以て見られてゐる。まして對支經濟に絶大なる關係を有する日本としてはこれが改訂の結果の影響の大なることは言ふまでもない。條約改訂問題中の重要なる內容は(一)法權問題(二)關稅問題(三)內河航行權に三大別される。これ等は何れも各國共同の利害を有するものであつて日支條約改訂に際しても日本は列國との協調を無視して全然單獨行動を採るとは考へられないが、協調を基礎とする上にも日本獨自の立場から考慮されなければならぬものなるべきは言ふまでもない。

領事裁判權の撤廢 直ちに實現は困難

法權問題を包む暗雲

領事裁判權の撤廢に對しては各國とも既にワシントン會議にて原則上贊同を與へてゐるところであるが、撤廢の時期については各國とも尚考慮の餘地があると言ふに一致してゐる。即ち支那の現在の司法狀態では撤廢尚早と言ふのである。且つ法權問題は通商條約內の一項目をなすものではあるが、ワシントン會議の結果この問題を解決するため支那の司法狀態を診察するところの列國共同の法權委員會が設置され、現在もなほ列國協調してこの問題に當つてゐる關係上、法權問題は結局通商條約改訂と切り離して

解決 されることになりはしないかとも考へられる。又實際問題としても各國の對支條約および協定中には殆ど何れも最惠國條款が含まれてゐるので某々一二國との條約改訂に於て領事裁判權の規定を削除し得たりとしても何れかの一國が領事裁判權を享有するかぎり事實上存續することゝなるのである。されば支那は條約改訂期に達せざる諸國に對しても一樣に撤廢せしむべく種々運動畫策してゐるのであつて、かの五月六日の六ヶ國に對する照會、および本年內に民法と訴訟法を新公布して來年一月一日より領事裁判權を撤廢すべしと喧傳してゐるなどはそれがためである。しかしながら列強の對法權問題態度は既述の如く何れも

強硬 で、領事裁判權を近き將來に於て放棄しようなどゝは考へてゐない。殊に英米佛等の先進國は他の問題に對してはどうあらうとも領事裁判權だけは最後まで持續せんとする肚でかゝつてゐる。現に支那に對してあれほど巧言令辭の安賣を惜まないアメリカも領事裁判權の問題に對しては別人の態度を採るのを見ても明かである。斯くの如き事情にある法權問題の根本的解決は尚相當長い時間を要すべく、到底通商條約中の一項目として簡單に片付けらるべき性質のものではない。尤も日本はその獨自の立場から局部的漸進的に領事裁判權を放棄してもいゝと言ふ意見に傾き居り、通商條約改訂の際包括して法權問題も討議されんかに見られた。しかしながら

日本 の所謂局部的漸進的なる言をもつと具體的に言へば、今急に支那全國に亘つて領事裁判權を撤廢することは出來ないが、さしあたり滿洲だけ局部的に領事裁判權を放棄しその成績を見た上で漸次支那各地に及ぼさうと言ふにあるが、日本は先づ滿洲で領事裁判權を放棄する代りに滿洲に於ける邦人の內地雜居および土地商租權の承認を要求するものである。

領事裁判權の撤廢と內地雜居および土地商租權は反射的必然條件たるべきだが、支那側の條約改訂草案では日本が滿洲に於て內地雜居および土地商租權を獲得せんと欲するならば旅大租借地および滿鐵を返還することを先決條件とすると號してゐるさうだが、支那側がかように日本が一歩讓れば一歩乘ずると言ふ態度に出づる限り折角の日本の局部的漸進的領事裁判權放棄案も

討議 の餘地なきことゝなるべく、從つて法權問題が條約改訂問題より切り離されるプロバビリテイはますく濃厚になる譯である

互惠協定の具體的內容が癌

意見一致までには紛糾しやう

關稅問題の中心論點

關稅問題これについては本年二月一日より新稅率が實施されることになつた當時既に詳報したところでもあり、現在のところ問題となつてゐるのは現行新稅則に對して支那側ではこれを關稅自主權回收により自動的に制定せる稅則であると強辯するに對して

各國 は未だ支那の關稅自主權回收の事實を承認せず、現行新稅則は列國の承認により實施されつゝある協定稅則であるとの見解を持してゐる。しかしながら各國とも支那が來年一月一日より關稅自主權を回收して國定稅則を實施するようになることを觀念してゐるから支那が今年內に殊更に橫車を押さぬ限り問題にはなるまいと見られてゐる。只日本としては對支貿易に絶大なる影響を有する支那の關稅自主權承認の條件として互惠協定の設定を提起してゐる。支那側も互惠協定には異議ないようだが、その具體的內容については兩者間の

意見 一致を見るまでには相當紛糾を見るべく、日支通商條約改訂問題に於て事實上中心問題たるべきものである。この互惠協定について具體的に論ずることはかなり專門的に亘る問題だからこれについては更に稿を改めて說明することゝしたい

支那側の主張は飽く迄相互主義

結局特許主義で解決か

內河航行問題の論點

支那側では支那が列強の經濟侵略下に委せられてゐるのは列強に內河航行權を附與してゐることが重要なる一原因であるとの見地から不平等條約改訂の機會に於て各國から內河航行權をとり上てその經濟侵略の途を塞げと主張してゐるこれだけの主張を表面的に見ると如何にも一應尤もな言ひ分のようであるが、しかし今直に外國船の支那沿岸および內河航行を禁止したならば如何なる結果を

將來 するであらうか、交通機關の不備なる支那が現在どうにか不自由なく交通が持續されてゐるのには外國船の沿岸および內河航行に負ふところ多く、今これを悉く禁止せんか、支那の交通運輸は直に杜絶され、自殺的結果に陷ること必然である。試みに支那海運界の內容を概觀するに總噸數百噸以上の支那籍船舶は五百三十一隻四十二萬噸に過ぎず、そのうち千噸以下が過半數の三百七十四隻十二萬一千噸で、支那海運界の中堅主力たる千噸より三千噸に至るものは百四十二隻、二十四萬噸を算するのみで、これとても老朽のボロ船が大多數で、一九二〇年以後の建造にかゝるものは僅かに二十隻を出ないと言ふ貧弱な狀態にある。而してかくの如き貧弱な海運能力を以て外國船を沿岸および內河航行

禁止 しようとてそれの不可能はあまりに明白である、尚試みに外國船の支那沿岸および內河航行に從事してゐる狀態を數字的に見れば定期的のものとしては英國の八十三隻、日本の百五十四隻三十六萬噸、その他に日本及ノルウエー等の不定期船が五十隻十四萬噸で然もこれ等は何れも支那船舶と比較したらお話にならぬ優秀船である從つてこれ等日英はじめ各國の船舶の航行を禁止しては到底圓滑な運輸交通が期待されぬことは明白で、支那側とても表面種々強がりは言ふてゐるもの、結局何等かの方法で外國船の就航を許可する外ないことを熟知してゐる、但その方法について支那側および外國側に於て種々

考究 され居り、殊に外國側と言ふても日本船が三分の二以上を占めて問題であるので日本側が主として研究してゐる譯であるが、日本側の案としては

一、相互主義を採つて日本船が支那の沿岸および內河を航行し得ると同樣に支那船舶にも日本の沿岸および內河航行權を附與すべしとするのと

二、日本船の支那沿岸および內河航行に對して支那政府に或る額の特許料を支拂ふこと

とする二つの案が主なるものである、第一の相互主義に對しては日本側では支那船舶の日本海運界への侵入などは問題にならぬが、支那に內河航行權を附與せる結果最惠國條款によつて英米佛等の

船舶 の日本近海航路侵入のおそれありとて氣乘りされざる一方支那側にても名だけは相互主義でも實質は片務的だとて問題にせず、結局第二案たる特許主義に歸するのではないかと見られてゐる

フランスの旅から

—(女學生の皆さんへ)—

(三)　太田芳郎

赤ン坊は英國の野も山も綠にかざられた去年の夏に生れましたから、翠と名をつけました、姉妹は同じやうな名をつけ度いと考へてゐましたので、上の子は瑞枝、次は翠、どちらも植物性です。めでたくみどりに育つてもらひ度いものです。こちらの產婆さんはいろいろと資格がありました、よい資格の人程、料金も高いです。產一回の謝金としては三四十圓から五六百圓位でせう。私共はロンドンの郊外テイムス上流の村にゐますので田舍產婆で大變安かつたです。何しろ妻にかわつて私が通譯をしますので、陣痛とは英語で何と言ふか、胎動がどう言ふかとこんなことは高等師範の英語の先生から習ひませんでしたので字引と首つ引でお產用語一式を暗誦しました。大變でした、でも易々と安產しまして、產婆がボニーリツルガールと言つた時にはホツとしましたが、また女かと一寸悲觀しました。それから毎日產婆が二度づゝ來まして產婦の世話や赤ン坊を湯に入れたりすることは日本と同じです。此の產婆が申しますには日本人は始めてだが實にきれいた子供だ。ユダヤ人が一番きたない子供を生む等とお世辭を言つてゐました。田舍の人ですがやはりユダヤ人を嫌ふのでせう。英國製の品物は何でも丈夫ですが私の赤ン坊も其の例にもれず、中々しつかりしてゐます。うそだと思つたら歸つた時に御來の赤ちやんの出來具合を見に來て下さい。

特產

◇定期後場(銀建)

▲大豆(強調)(單位厘)

限月	寄付	高値	安値	大引
七月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 二百二十一車

▲三等大豆(出來不申)

▲豆粕(保合)(單位厘)

限月	寄付	高値	安値	大引
七月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 三萬七千枚

▲豆油(強調)單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
七月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 五千箱

▲高粱(強弱區々)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
七月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 二百二十三車

▲包米(出來不申)

◇現物後場(銀建)

	寄付	大引
混保(袋込)大豆(裸物)	六七四〇	六七四〇

出來高 四十車

三等大豆(袋物)(裸物) 出來不申

豆粕	出來不申	
豆油	一六九〇	一六九〇

出來高 二千箱

高粱 出來不申

包米 出來不申

錢鈔

◇定期後場(單位錢)

期	寄付	高値	安値	大引
近	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 期近 五百二萬圓

◇現物後場(單位錢)

	銀對金	銀對洋	對金洋
一時半	[illegible]	—	—
二時半	[illegible]	—	—
三時半	[illegible]	—	—

出來高(銀對金) 六萬二千圓

(銀對洋) 一萬四千圓

商品

後場

麻袋(保合)

銘柄	約定期	値段	枚數
鐵筋	延十月末	三四、五	一〇〇
同	延十一月末	三四、五	一〇〇

出來高 二萬枚

綿糸布麥粉(出來不申)

神戸特產物(五日)

大豆現物	七四五
大豆先物	六四五
豆粕現物	二三一
豆粕先物	四九五
滿洲小麥	六七〇
豆油現物	二二〇

東京株式(長期)

銘柄	後場寄	後場引
東株	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
五品	[illegible]	[illegible]
中	[illegible]	[illegible]
先	不申	不申
豆信中先	不申	不申
新	[illegible]	[illegible]
中先	不申	不申

東京株式(短期)

	五品	東新
後場寄	[illegible]	[illegible]
後場引	[illegible]	[illegible]
高値	[illegible]	[illegible]
安値	[illegible]	[illegible]

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
株新	[illegible]	[illegible]
紡新	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]
日糖	不申	不申
郵船	不申	不申
東新	[illegible]	[illegible]

東京期米

限月	後場寄	後場引
七月	[illegible]	[illegible]
八月	[illegible]	[illegible]
九月	[illegible]	[illegible]

撫順

災害防止のため賞與制度を實施
撫順炭礦で七月より

何れの炭山でも採炭運搬等の作業中の公死傷者は年々巨多の數に上るが、撫順炭礦では人爲を以て極力犠牲者の少からん事に努め、一部の坑で試驗的災害事故防止獎勵法を講じてゐたが、その結果は頗る良好で細心の注意を拂ふ事に依つて不可抗力的災害をある程度に防止し得る事が明かになつたので全礦一齊に年四期に分ち災害防止獎勵を七月始めから實行、成績優良な個所へ賞與金を與へる事にした、先づ作業上災害の多い十三坑の各採炭所をA組とし機械工場、發電所、運輸事務所、工務事務所をB組とし作業上の危險律に應じて各律を定め實施する事となつた

古城子坑に異形の五人組強盜現はる
顏を紫や黑色に染めて

【撫順】三日午後十時四十分古城子坑内第三エンドレス捲場に顏に黑や紫インクを塗り腰部に麻袋麻繩を捲きつけたる異樣の怪漢五名亂入、ハンマー、支那刀を手に手に持ち機械係王松をかたはらの柱に縛りつけ短刀を以て同人の左腕に傷害を加へトロリー線四十米突をかつぎ去つた、化粧せる〓入り強盜は近來稀らしいと

痴漢現る

人心強殺しやすき夏の宵と痴漢の續出それは、つきものかは知らないが二日午後八時三十分市内東六條四十六番地高坂義巳方留守宅に掛取りに來た大官屯部落張克林(二)と言ふ男、屋内に妻女千鶴子(二)のみが針仕事をしてゐる伉姿に變な野心を起し土足のまゝ座敷に躍り込み電燈を消し矢庭に妻女を押倒し落花狼藉の間、髮亭主が歸宅、早速その筋につき出され目下取調べ中

八人組の馬賊
支那町に暴れる

撫順では附屬地支那町双方にかけて強盜續出、夏の夜にオチ／＼安眠出來ぬ位住民を戰慄さしてゐるが、四日午前二時千金の北新街雜穀商恒發公事趙振江(三四)方に八人組の荒くれだつた馬賊が表扉を破壞侵入し内三名は要所を見張り二名はモーゼル拳銃他の三名はブローニング拳銃を擬し威嚇の爲天井に向け數發を亂射、震へあがる家人九名を土間にかせしめ金票二百圓奉票千二百元を強奪逃走した、犯人不明

◇

また三日午後四時三十分頃千金寨東大街與服商聚友鵬方店員李文達(三)は主家の金現大洋四百圓をポケットに他の現大洋百圓を風呂敷に包み東金町路上を自轉車で進行中、一見三十一二歳五尺六寸藍色支那長衣の巨漢がその行手を塞ぎ李を自轉車もろとも蹴倒して前記の現大洋五百圓(約金票五百十圓)を強奪、ついでに自轉車も横取りそれに打乘り雲を霞と巧に姿を消した

けちな泥棒
女の汚い持物ばかり盜む

市内西一番町二十九番地黑猫カフェー東側六疊の室に三日午後十一時けちな泥的忍び込み女給綿原フヨ(二)の使ひ殘しのリゾール液、腰卷、質札六枚、スーチヤンに送つた爲替の受取三十枚入りのバスケットを大切さうにかゝえて逃げた風變りの男があつた

煤都餘燼

「袖に涙のかゝる時人の心の奧ぞ知らるゝ」とは克くうがち得た千古の名言。

×

兩度の斷水で市民がのどを霑はす水もなくて困りきつてゐる時の自動車屋さんの心の奧がよく現はれた一插話。

×

山口タクシー全部の自動車を無料出動、奉仕的給水作業に東奔西走今だに市民感謝の的になつてゐるのに。

×

愛輪商會は給水に使用したガソリン空罐を實業協會を通じて青年團へ貸與した。

×

それまでは人間並だが使用直後返しに行つたら「一度水を入れたものは斷然受取れぬ」と平素の心の奧を曝け出した。

×

その言動に憤慨した血の氣の多い若い連中空罐代を拂ふ事にした。

×

その空罐山上協會長室に今尚山積それを見る度毎に町の有志連に當時の半醜兩極端のエピソートが繰返され今は町から町へ。

×

爾來義俠的快男子山口タクシーは大繁昌。

×

工務事務所主催で三日午後六時半から斷水騷ぎの際應急各種作業に盡力した人々への慰勞宴が福合樓であつた。

×

主人側の郡事務所長の挨拶あり女ぬきで時々斷水騷ぎあつてくれればよいと思はれる位の山海の珍味

×

メートルが上るに從ひ記者團と後藤地方委員との論戰が始まつた。

×

曰く東陵見物の際僕が落伍した如く各紙上で傳へられてゐるが吾輩は團體は大きいが五里や十里の道は朝飯前だ。

×

何あの時は落伍したのではなく東陵見物を他の者より念入りにやつた爲め荷馬車をつかまへて乘つたまでだと。

×

撫順の快男子後藤愛助君の爲右辯明そのまゝを一寸。

人事

▲中野忠夫氏(庶務課長)公務の爲三日午後九時十分發にて大連へ
▲竹中學文字氏(地方係主任)同上

休暇中に兒童の自治觀念を養成
各區獨創的の計畫で特徴ある行事を行はしむ

【鐵嶺】鐵嶺小學校では來る十六日より暑中休暇を實施するが休暇中の兒童に對しては自治的觀念を養成する爲め通學區域によつて各區を定め正副區長を置き區長は休暇中の行事に就いて獨創的の計畫を樹て讀書の日、朝起の日、勉學の日など、各區それ／＼に特徴のある行事を定めて兒童達自らが區長の指揮によつて一ケ月の休暇を完全なる兒童自治の下に過ごさしめんとしてゐる

北部沿線各地の子供の對抗相撲
興味ある小力士の奮鬪

【公主嶺】體育の獎勵とあつて各種の運動競技が盛に行はれるのであるが國技とも云ふべき相撲のみが退歩の傾向があるので四平街の角道玉木正平氏は斯道の獎勵と相俟つて小學兒童の體育に着眼し同地の小學兒童に相撲を開始したところ病弱の子供も漸次諸機關の發育を助け身體の操從を敏捷ならしめ豫期以上良好の成績をあげた實驗により三日來公堀井校長に交涉し贊成を得たので當地を中心に長春四平街開原の小學兒童を順番に出張せしめ對抗相撲を擧行し終始玉木氏は土俵の監督は勿論懇切に指導するので些の危險なく父兄も安心して該競技により國粹的體育の獎勵に協力されたいとありて各方面に運動中なので近く愛らしき小力士の奮鬪が見られるであらふと好角家に其日を樂しまれて

綠林

奉天高女のプール開き

【奉天】奉天高等女學校の御大典記念事業の一として本春五月七千圓を投じて起工した水泳プールは同校々庭西南隅に於て完成を急いでゐたがこの程愈竣工したので來る十日午前十一時學校關係、父兄會、同窓會員を招き盛大なプール開きを行ふことゝなつた該プールは十六米突、廿五米突の廣さで脫衣場水掛もあり夏の運動として水泳に惱まされてゐた教職員を初め生徒一同は大喜びであるが夏の期間は體操の一として水泳を必須科目とし丁寧に指導することゝなつてゐると

若夫婦馬車に驚かさる

【奉天】四日午前九時頃奉天驛前廣場に於て新婚の支那人夫婦が城内に向ふため馬車を雇ひ乘車した處馬車夫が乘らぬまに突然若夫婦を乘せたまゝ廣場から多數の馬車自動車、電柱等の間を通つて宮島町を北に疾走し始めアレヨ、アレヨと云ふ間もなく若夫婦は色を蒼めて抱いたまゝ身の安全を祈り多數の觀衆は冷汗を出すなどの危險極まるものがあつた、幸ひにしてその車は同町〓番地先に止まつたので事なく濟んだ、しかし場所柄一時は大騷ぎであつた

教育欄

中等學校入試改善案批判(二)
AとBの對話

B。今度の入學者選拔法改正案の目的は一體どこにあるのでせう

A。やはり可憐なる兒童を入學試驗の苦惱から救濟せんとすることが目的でせうね。

B。今度制定されたやうな選拔方法で果して兒童を試驗苦から救ひ出すことが出來るでせうか。

A。つまり募集人員の八割を小學校長の內申に基き無試驗で採用することになつたわけであるから入學の範圍內に入り得る兒童だけが試驗の苦痛から免れるわけです。

B。しかし入學と言つても、それは募集人員の八割であつて應募人員の八割ではないから募集人員と應募人員の比率が來年度も從來と同樣であるものとすると結局之を小學校側から見れば中等學校入學希望兒童の五割は筆頭試驗を受けることになるわけでせう。

A。さうですよ。

B。さうすると、試驗から免れ得るのは先づ半數だけですね。

A。今度の改正選拔方法を表面的に眺めると應募者の五割は完全に試驗苦を免れる譯ですが實際は中々さう簡單にはいきません所謂試驗苦は試驗當日に於ける二時間や三時間の受驗そのものにあるのではなく受驗をするまでの過程にあるのです。ところが試驗を受けないでもよいといふ保證を得るのは內申成績が決定された上のことであつて、試驗の準備をしなければならないのは內申成績決定以前のことであるからたとへ常に相當の成績を得て居るものであつても試驗に對する强迫觀念は完全に除去することは出來ないわけです。

B。結局試驗の苦惱から兒童を救濟することは先づ〳〵不可能だといふことになりますね。

A。形式はとにかく、實際はさうならざるを得ないでせう。

B。學校の橫の比較はどうです。

A。今度の新制度は學校の優劣を全然無視してゐますよ。

B。同一の兒童であつても甲の學校から入學すれば無試驗範圍に入れないが乙の學校から受驗すれば立派にその範圍に入り得るといふ場合もありますね。

A。先づ五割以內に入れないと思つたらなるべく生徒の質の惡い學校、しかも成績の餘りよくない學級を選んで入學するのですね。これも賢い入學の方法の一つですよ。

B。まさかそこまで考へて轉校させる父兄もないでせうが、ある學校では普通見拔ひだつた兒童が別の學校に轉校したら急に優等兒童になつたなどいふ例もあるのだから、いよ〳〵窮して來るとそこまで考へる父兄が出て來ないとも限らないでせう。

A。とにかく今度制定されたやうな方法は決して改善とは言へませんね。寧ろ本年實施したやうな方法の方が遙かに無難でせう。

B。私もさう思ひますね、どうせ今度改正された選拔法の壽命は決して永くはありますまい。

大連讀物研究會　推薦兒童讀物　新刊六種

大連讀物研究會では七月一日午後四時より日本橋圖書館で例會を開いたが下記六種の兒童讀物を推薦することとなつた

◇少年世界地理文庫(支那)　從來の地理書は面白くない、それで面白く讀んで貰はうと思つて書いたと序に書かれてゐるが殊更面白く書かれてゐるとは思はない、しかし讀ませていゝ本ではある。定價一圓五十錢、五六年程度以上

◇世界數學史　小坂正行著、數學の起源古代ギリシヤの數學、印度の數學、我國數學史、世界數學者の傳記逸話、圓周率、メートル法その他の話が書かれてゐる、平易なる說明の內に古數學者の眞摯なる態度に接し興味ある有益なる傳記が次から次へと出て來る、大人が讀んでも面白いもの定價一圓、程度六年以上、イデア書院發行

◇聖德童話櫻咲く國の天子樣　樋口紅陽著、今上陛下、大正天皇、明治大帝の御聖德を一般國民特に兒童に銘ぜしめ日本精神を培かふために編まれたもの、教師用、家庭父兄用、兒童用として好箇の讀物である、定價一圓八十錢、日本お伽學校出版部

◇科學物語天地の不思議　松永道夫著、天文地文の科學的材料を會話體にして書いたもの子供の讀物としていゝ書物である。尋常五六年程度以上、定價一圓五十錢、金の星社

◇少年詩集　西條八十著、東西史上の著名な人物の事蹟を題材として藝術的な香りのうちに少年の剛健な思想を養はんがため史詩篇あり、其の他「少年の日」「われらの歌」「物語詩」「幼き日」「旅の日」「海外少年詩集」共に清純な情操を養ふに足る小學校高級生徒向、定價一圓五十錢、大日本雄辯會講談社發行

◇動物の武器　貴志小鹽兩氏共著、蒐集した材料は決して惡いものではないが敍述はあまりよくない、挿畫も決していゝとは言へない、しかし子供に讀ませていゝ本ではある。程度四年以上、定價一圓、イデア書院發行

改正された州內中等學校入學者選拔方法
來年度より實施

關東州內中等學校入學者選拔法の改善については今春來中等學校及小學校側より數名の委員を擧げて考究を重ねたが委員會に於ては遂に決定に到らず其の後各委員の意見につき關東廳學務課に於て硏究中であつたが愈〻決定案を得たので次の如く發表された

甲、願出

1 入學志願者は入學せんとする學校に對し第一志望第二志望を爲すことを得、但大連第一、第二兩中學校間並に大連神明、大連彌生兩高等女學校間に於ては第一、第二の志望をなすことを得ず、州內中等學校と滿鐵附屬地中等學校とに跨り入學志望を爲すことを得ず

2 志願者の志望(第一、第二)が旅順大連の同種類の兩學校に亘る時に限り志望學校の如何に拘らず便宜の學校に於て考査(學力考査及身體檢査)を受くることを得

3 願書には第一志望、第二志望を明記し考査を受けんとする學校に提出のこと

4 入學願書は二月十日迄に提出のこと

5 中等學校は筆答考査を要すべき者の氏名を考査期日一週間前迄に小學校長を經由し保護者に通知すること

乙、小學校長報告事項

1、學業成績

イ、尋常科卒業生は尋常科第六、五兩學年の成績

ロ、高等科第一學年修業生は尋常科第六學年及高等科第一學年の成績

ハ、高等科卒業生は尋常科第六學年及高等科第二學年の成績

ニ、學校卒業若くは修業後家庭其他に於て勉學したるものは右に依る外其後の狀況

B、成績表示

イ、成績は百點法に依る

ロ、各學科得點、席次、總點、平均點、學級平均點、比率及比率平均を表示すること

ハ、席次は學級別とし何人中何番とすること、同成績のものは同順位とし其分に付ては缺番を附すること

ニ、平均點及び學級平均點は少數第一位迄とし第二位を四捨五入す

ホ、比率は所屬學級平均點を以て當該兒童の平均點を除したるものとす、小數第二位迄とし第三位を四捨五入す

ヘ、比率平均はD記載の二ケ學年の比率の平均とす

2、操行

甲、乙、丙の評語を以て表示すること但必要に應じ乙は上、中、下に細分することを得

3、特性

兒童の長所短所其他特性を成るべく具體的に記すこと

4、參考資料

入學志望者の家庭狀況、保護者の資產、職業、其他本人の成績に著しき變化を來したる原因等

5、報告樣式

別紙「小學校成績報告表」に依る

丙、選拔方法

1、選拔方法

第一學力調査

小學校長の報告の比率平均に依りて志願者の順位を定む、但特殊事情にある小學校よりの志願者に對しては斟酌することを得

2、右の順位に依り當該學校募集人員の約八割を第一志望者より選定す但特別なる事情ある場合に於ては五割迄減ずることを得

3、殘餘の志願者に對しては全部筆答試問を課し其結果を百點法にて表示し其平均點と小學校の比率平均成績(比率平均二百を乘じたるもの)との和を以て順位を定む

4、考査問題は尋常小學校第六學年程度の最も平易なるものとす但科目は限定せず

5、同一種類の中等學校にては同一の問題を以て同時に考査す

第二人物考査

小學校長の報告に依り考査す但し必要に應じ口頭試問を行ふことを得

第三身體檢査

イ、方法

各學校に於て學校醫又は關東長官の指定する醫師之を行ふ成績は甲、乙、丙の評語を以て表し不合格又は入學延期の認定を爲さんとするときは當該學校醫及關東長官の指定する醫師合議の上決定す

檢査當日臨時の疾病の爲檢査場に出づる能はざるものは入學者決定する以前ならば檢査延期を爲すことを得

ロ、檢査項目

一、發育　二、榮養　三、背柱　四、視力及屈折狀態　五、色神　六、眼疾　七、聽力　八、耳疾　九、胸廓　一〇、畸形　一一、其他の疾病

ハ、不合格標準

一、身體著しく虛弱にして修學の見込到底なしと診定せるもの
二、精神機能に著しき障碍あるもの
三、重症トラホームにして急治の見込なきもの
四、矯正視力〇・五に達せざる視力障碍を有するもの
五、聽力又は發音障碍著しきもの
六、開放性結核
七、高度の心臟疾患
八、惡性腫瘍
九、高度の腎臟疾患
一〇、重症貧血
一一、癩病
一二、高度の胸廓異常
一三、高度の畸形
一四、其他修學を妨ぐる疾病にして急治の見込なきもの又は感染の虞ある疾病にして急治の見込なきもの

ニ、入學延期標準

一、「トラホーム」にして治癒の見込あるもの
二、呼吸器疾患
三、ヘルニヤ
四、中耳炎
五、肋膜炎
六、重症後の衰弱
七、花柳病
八、皮膚病
九、其他修學を妨ぐる疾病にして治癒の見込あるもの又は傳染性疾患にして治癒の見込あるもの

入學延期は四月末日限りとし滿期後再檢査を行ひ合否を決定す

あるの日　教育漫談　青山生

大自然の生活に育まれる　濃かな感情　愛の發見の境地

時……ある初夏の午後
所……日本橋小學校々長室
人……倉井日本橋小學校長と記者

青山。いよ〳〵夏の仕事が忙しくなりますね。水泳や聚落はやはり夏家河子ですか。

倉井。夏家河子でやります。今年は聚落場のバラックの一部に宿泊の設備をして二三十人位づゝ代る〴〵に宿泊させやうと思つてゐます。

青山。それはいゝ思ひつきですね。昨年響水寺のバラックで此の學校の子供達と一緒に泊つた時につく〴〵感じたことでしたが時々はなつかしい我家を離れ兩親や兄弟姉妹と分れてあゝした大自然の境地に一夜を明すといふことは感情教育の上に大なる效果のあるものだと思ひますね。

倉井。常に親兄弟と一緒に居ては我家の有難味は餘りに馴れすぎて一向感じないのですが、さて一歩我家を出て淋しい山の中だとか海岸などに寢泊りして見ると親兄弟のなつかしさがしみ〴〵と感じられるやうです。

青山。恩惠に餘りに馴れ過ぎると恩惠を恩惠として感じなくなるのですが、其恩惠を離れて見ると初めて其恩惠が發見されますですから眞に恩惠を感ぜしめるには徒らに恩惠を與へるとをせず時々其恩惠から離すことが必要です。斯うした意味に於て海岸や山間の宿泊は教養上から述べる抽象的な訓話よりどれだけ效果的であるかわかりません。

倉井。全くですね。私も實は子供の時代にさうした體驗をしたことを覺えてゐます。私は十三の年まで大祖母に抱かれて寢たものですが、ある年なつかしい大祖母の膝下をはなれ鹽原に行つて泊つた時、その夜大祖母がなつかしくてひとりでに淚が出てなりませんでした。我々の感情は斯うした體驗によつて次第に養はれてゆくのでせうね。

青山。今後の教育者は徒らに常套的なレクチュア教育にのみに流るゝことなく、常に體驗的なそして發見的な新しい教育の境地を開拓して行くことに創意を用ひねばならないでせう。

州內小學校の武道囑託
目下銓衡中

關東廳では課外に柔劍道を課してゐる州內小學校に對し本年度より柔劍道教師各一名の囑託を公認することになり各小學校では夫々適當な教師を選定し目下內申中であることは既報の如くであるが柔道部の囑託教師としては岩下、坪井、太田、笹岡、黑岡部、西牟田、中川、渡邊、右川の諸氏が推薦されてゐる、右教師に對し關東廳學務課では市橋視學の手許で目下銓衡中であると

公學堂教員の講習會
師範學堂に於て

關東廳では來る七月二十七日から八月四日迄九日間に亘り旅順師範學堂に於て普通學堂公學堂教員講習會を開催するが學科及講師は左の如くである

第一班　圖書　旅順師範學堂教諭　池田季藏氏、手工　同訓導　青柳國雄氏

第二班　體操　同教諭　中村鐵一氏、圖書　同訓導　中田正義氏

第三班　唱歌　同教諭　堀軍太氏、遊戲、體操　訓導　羽場尙恕氏、ダンス　(女)旅順高女囑託　原田トサヱ氏

全部　註音字　杜公學堂南金書院囑託　齊藤理氏、教育指導　旅順師範學堂教諭　古野保一郎氏

尙講習人員は各普通學堂は一校に付一名宛、公學堂は一校に付一名乃至三名の規定であるが講習員中宿泊希望者は全部師範學堂寄宿舍に宿泊せしめると

第三回奈良文化　夏季講座

奈良市教育會、同文化學會、大和支部共同主催の第三回奈良文化夏季講座は八月二日より八日間(自午前八時至午後三時)奈良市第三小學校に於て開催するが聽講料は五圓、申込期限は七月二十六日、講師及講座は次の通りである

古事記と上代文化　學習院教授　次田潤
萬葉集歌史概說　國學院大學教授　武田祐吉
東歌概論　文學士　森本治吉
奈良飛鳥地方の萬葉歌枕　奈良文化主幹　辰巳利文
萬葉集に現れた花について　四高教授　鴻巢盛廣
紀記の歌謠と萬葉集卷十三に就て　廣島高師教授　齋藤清衛
奈良朝時代の佛教思想に就て　大谷大學教授　橋川正
吉野離宮址について　奈良史蹟調査會員　中岡清一
奈良の古建築について　奈良縣技師　岸熊吉
奈良の古美術について　奈良高師教官　小島貞三

教育漫言

口に教育を說く人は極めて多い。多くの教育雜誌などの中にさうした人々をざらに見出だす。しかし自ら說いてゐることを自ら實行してゐる人は極めて少い。

◇

自分の非行を告白する人はかなり多い、筆の動く人々の中にさうした人をざらに見出す。しかし告白したことを直に實行に移す人はまことに少い。

◇

口に說きながら實行しやうとはしない無責任な人、告白しながら單に告白にだけ止めて置く圖々しい人、さうした人々は教育の仕事に攜はつてゐてはいけない。

新刊教育書紹介

▲教育時論(六月二十六日號)　色彩の教育について、教育改造論小學校と社會事業、自由ケ丘學園を訪ふ、新設社會教育についての感想・讀方は何を指導するか等(十八錢東京麴町區三番町開發社)

▲學校美術(七月號)　寫想、用器畫に就いて、圖畫教育への信念歐米の美術教育、女子の手工教育について、夏の玩具手工其の他(三十錢東京市下谷區上根岸學校美術協會)

▲學校經營(七月號)　科學は食料問題を解決する、如何にして教育を經濟化すべきか、私の學校經營の根柢暑中休暇問題の考察學校長學級參觀資料、教員人生學(五十錢東京市麴町區四番町第一出版協會)

▲愛兒と家庭(七月號)　教育小話子供の時代、大連市內小學兒童の身體、兒童と榮養問題、綴方教育のあゆみ、自由學園參觀記二葉の記、其の他家庭文藝、愛兒のページ等(二十五錢大連愛兒學會)

釣り糸を傳ふ快味 ―きのふ濱町海岸にて

取調中の怪漢六名 突如我警官を狙撃
きのふ煙臺派出所で

【遼陽特電五日發】五日午前九時四十分ごろ煙臺炭礦停車場取締勤務中の山田巡査楊巡捕が六名の擧動不審の支那人を發見したので派出所に同行取調中、一名の賊が拳銃を取出し山田巡査を狙撃して頭部に負傷せしめた、同巡査はこれに屈せず楊巡捕と共に格鬪のうへこれを逮捕したが、この際に他の五名が逃走したので附近に勤務中の炭礦員と協力して二名を逮捕した、更に守備兵と協力して追跡中である、急報に接した遼陽本署では森主任警部、泉司法主任が巡査巡捕數名を從へ同所に急行した

ポスターを配り 標準生活を宣傳
修養團大連支部で

修養團大連支部では爲仁會の逸見勇彥氏が中心となり今回同志協力「建國記念克己會」を創設し岸田修養團本部理事立案の標準生活實行の促進運動第一歩として左記標準生活の宣傳ポスターを印刷し逸見氏自ら各官廳會社及び市中各所に配付したが尙十六日夜市社會館に各方面有志と會合研究協議の上更に積極的具體運動を起す意氣込であると

▲個人の實行 一、早起二、朝夕の體操三、皮膚の鍛錬四、節食五、咀嚼完全六、寢前含嗽七、[illegible]煙節制八、禁酒禁煙九、毎日讀書十、一日一善十一、不言實行十二、毎日日誌記載十三、小言をいはぬこと十四、常に微笑溫顏を保つこと

▲家庭としての實行 一、家族一齊起床二、家族一齊體操美化作業三、朝の禮拜四、食前食後の感謝默禱五、混食或は玄米食六、菜食主義七、炊事法改善八、洗濯法改善九、器品整頓臺所改善十、豫算生活十一、用水、電燈瓦斯の消費節約

▲社會生活上 一、時間勵行二、公課納期嚴守三、約束嚴守四、事務訪問時間の短縮五、贈答節減六、社交簡素七、儀禮改善八、宴會改善九、年賀狀改善十、社會奉仕

天皇陛下 御銷夏
葉山と那須で

【東京五日發電】天皇陛下には十二日葉山御用邸に行幸、皇后陛下照宮殿下と御睦じき五日間を御靜養あらせられて十七日一旦御歸京、士官學校卒業式に臨御のうへ再び葉山に成らせられ來月十日ごろまで御銷夏あらせられるが、引續き那須御用邸に移らせられ九月八日還幸の御豫定である

故東條壽伯告別式

【東京五日發電】日露戰爭に從軍して有名な「此の一戰」をはじめ帝國海軍の勇壯な活動を描いた故伯東條銈太郎（六〇）氏は肺患のため去る三十日死去したが、五日財部海相參列の下に牛込區西五軒町自邸で告別式を行つた

夏家河子へ
臨時列車運轉

海水浴へ！海水浴へ！茲數日來暑さがいやが上にも增したので星ケ浦、老虎灘さては傅家莊、夏家河子へと押しかける人々も俄に激增した、殊に來る七日、十四日の日曜邊の人出は物凄からうと想像されるので滿鐵々道部では七日、十四日の兩日曜日に夏家河子行きに二回臨時列車を出すこととなつた時間は

大連發午前八時四十五分、夏家河子着午前九時二十分、大連發午前九時二十分、夏家河子着午前九時五十五分

尙十五日の列車時間改正後は日曜毎に五往復の臨時列車を出す豫定であると

舞ひ込む福の神
復興債券抽籤

第五回復興貯蓄債券八回目並に第十一回復興貯蓄債券二回目抽籤の當り番號左の如し

△第五回復興貯蓄債券八回目抽籤當籤番號△一等割增金一千五百圓附當籤番號（一の組より十六の組まで各組共通にて總計十六本）△第八九〇八九番△二等割增金一百圓附當籤番號（一の組より十六の組まで各組共通にて總計一百六十本）第四四五四番、第一二三一二番、第二三九七〇番、第二六三六三番、第三〇一五〇番、第三〇七〇二番、第三一五七三番、第四〇五八八番、第七〇三六六番、第七二八〇五番

△第十一回復興貯蓄債券第二回目抽籤當籤番號△一等割增金三千圓附當籤番號（一の組より十の組まで各組共通にて總計十本）第五二三三九番△二等割增金一百圓附當籤番號（一の組より十の組まで各組共通にて總計一百本）第四八六八番、第一七〇三五番、第三〇〇〇〇番、第四〇一九七番、第六一五八二番、第六一六八三番、第六五三一四番、第八二九四五番、第八三三八六五番、第九四八一四番

新に惠まれた行樂探勝地
沿道も美しい風景に富む
金、大間バス試乘記

僅か一時間足らずのドライブで大連人士は又一つ家族的なピクニツク、四時の行樂探勝にふさはしい場所を近郊に惠まれることゝなりました。滿電の定期バスがこの十日から大連金州間一日六回運轉を開始します。

◇

常盤橋の發着所から惠比須町に出で西崗子警察署前を左折して電車線路に沿ひ沙河口神社前を通り驛に出て後は一直線に金州に向ひ五十分餘りで金州南大門外驛前の終點に着きます。

◇

往復共左右に靜かな碧の海と綠の田園、山、丘の暢びやかな美しい風景の展開するリフレツシングな、五十分のドライブです。

◇

道路は昨年來關東廳が苦心して六間幅の坦々たる近代的道路に改修して、漸く完成したので例の福島將軍の造つた金、大道路の約半分を占める福島道路の美事なアカシヤ並木と共にとても爽快なドライブを樂む事が出來ます。

◇

金州が遼陽以南第一の古城で、寺院遺蹟のあることは言ふ迄もなく近年金福鐵路の開通、滿鐵の曹達工業等によつて漸く近代工業都市化せんとしてゐますが、此頃では南門附近の釣魚や「……金州城外立斜陽」で有名な南山古戰場に低徊し、頂上に起つて海を瞰下すのもよろしい、秋は銃廠、響水寺畔の紅葉、響水寺畔の飛瀑、朝陽寺の紅葉、溪流の幽邃境に浸つて俗塵を一洗するによろしく、城壁の西門上に明の道光廿一年（西暦一八四一年）鑄造にかゝる風雨に錆朽ちた大砲を撫て見るも感懷深いものがあります、忘れました九月末頃から出る此地の林檎はとても香味佳潤なので有名です。

◇

バスの發車は午前七時半から午後五時迄に六回、乘車賃七十五錢、使用車は當分「ドツヂ」の新車、やがて「インタナショナル」廿三人乘を使ふとの事。

純日本製飛行船
愈よ廿日ごろ實驗飛行
今秋の特別大演習にも參加

【土浦五日發電】唯一の純日本製半硬式飛行船である霞ケ浦航空隊飛行船隊の三式八號飛行船は來る二十日ごろ愈實驗飛行を行つたうへ性能試驗を續け、今秋の海軍演習には耐空長時間飛行試驗を兼ねて航空主力部隊として參加する筈であるが、更に水戶を中心とする今秋の特別大演習にも參加する筈であると

日本一周旅行團
期間は八月九日からに變更
使用船はあめりか丸に決定
費用は割安となる

夏季休暇を利用して青島、臺灣、九州、本州から北海道、樺太、千島にまで至る船旅行ははいかる丸が坐礁によりあめりか丸が大連內地航路の代船として徵發されたゝめ計畫の頓挫を來してゐたが、アメリカ丸も近く解航さるゝため、日本一周船として就航することに決し、既定の七月廿五日大連出發を變更して八月九日大連出帆、九月三日大阪歸着、大連より參加の團員に對しては大阪大連間の定期船便乘券を發行することゝなつたが右による一周航路は大體左の如くなつた

大連―青島―基隆（臺北、北投溫泉一泊）長崎―宮津―函館（大沼公園）―小樽（札幌臨時列車）―大泊（豐原臨時列車）―千島留別―横濱（日光臨時列車）―大阪（九月三日の豫定）大阪解散（神戶大連間乘船券提供）

而して團費はA級百七十圓、B級三百七十圓であつたが大阪商船に於て本計畫變更を餘儀なくするに至つた責任上團員奉仕のため特にA、B兩級とも各二十圓宛引下げ、即ちA級百五十圓、B級三百五十圓に變更した、この團費には個人的の行動以外の宿泊料、鐵道賃、乘物賃等一切を含むもので更に割安となつた次第である、希望者は申込金三十圓を添へ主催ジャパンツーリースビユーロー大連外各案內所及び後援滿洲日報本社及び各支局、大阪商船會社に宛て七月三十一日までに申込まれたいと

彌生高女生徒の變つた海濱生活
十日間柳樹屯に於て

大連彌生高等女學校では本月十五日より二十五日まで日曜を除いて十日間夏家河子海岸に於て全校生徒の海濱生活を行ふ由であるが、先づ全員を體質に應じて水泳班と海氣浴班に分け

水泳班は更に之を五班に分け午前八時大連發の列車で夏家河子に着くと先づ全員はオゾーンに富んだ海岸の美しい空氣を吸ひながら元氣よく體操を行ふ、それが濟むと水泳、陸上運動、寫生、樹蔭の讀書、海岸散步、魚釣り等に夏の一日を樂しく暮し三時三十分夏家河子驛發列車で歸連すると

尙同校では各方面の了解を得て本月二十八日から向ふ十日間虛弱生のために柳樹屯小學校を宿泊場として海濱聚落を行ふこととなつたが收容人員は約八十名、聚落中は海水浴、海氣浴、學習等の外夜は音樂の夕、お話の夕、ラヂオの夕、映畫の夕等順次行ひ十日間の聚落を倦かしめないやうに計畫されてゐる、尙同期間中は炊事、食糧品の買出し等を初め獻立の作製、經濟等をも全部生徒各自に實習させると

輸出ボロ
消毒の惱み
許可證があれば輸入差支なし

內地に於ける製紙業者間では製紙原料として支那各地より繦褸、古綿、古布等を頼りに要求し昨年六月迄はペスト、天然痘その他傳染病の媒介を恐れ輸入を嚴禁されてゐたが、六月一日よりこれが規則の改正を見て輸出地の官廳の消毒許可證があれば輸入差支なしといふ事になつたので、當地襤褸類輸出業者も販路擴張のため大に意氣込んでゐたところ、當大連では海務局は輸入に對しては消毒をする義務があるが輸出に對しては何等その義務がない結果、當業者は今日まで個人の名で檢疫所の消毒機を借り消毒して證明書を下附して貰つてゐたが、最近に至りそれではなほ幾多の

不便が多いと云ふので

輸出業者間に何等か適當な便法が設けられたいと云ふ聲が昂まつてゐる

全英庭球大會
准決勝戰成績

【ウイルブルドン四日發電】英國ナショナル庭球選手權大會第十日准決勝試合の結果左の如し

男子ダブルス

グレゴリー リーリンス（英）	四―六 七―五 六―一 四―六 七―五	ロツト ヘネシー（米）
アリソン ヴアンリン（米）	六―三 一〇―一二 六―三	チルデン ハンター（米）

女子シングルス

ヤコブス（米）	六―二 六―三	リドレイ（英）
ヘレンウイルス（米）	六―二 六―三	ゴルドサツ（英）

女子ダブルス

シエフアードバロン コヴエル（英）	六―四 三―六 九―七	ライアン（米） ナツトホール（英）

安部選手活躍
米國選手權大會で

【インデアナポリス三日發電】目下當地に開會中の千九百二十九年度アメリカ全國クレーコート庭球選手權大會に於て・日本安部選手の奮鬪益々目覺しく二日ローレスアムプリ選手を六對一・六對二で快勝・三日は左の如き成績にてイ・エツチ・マツクタイヤ選手を破り有力な選手權獲得候補者と見らるゝに至つた

安部	六―一 六―三 六―四 六―三	マツクタイヤ

橫領した社金で盛んに大盡遊び
四日會社の帳簿全部押收
水產會社不正事件

水產會社の不正事件は遂に佐治專務の收容を見る迄に擴大したが受命池內檢察官は四日は午前中より檢察官室に閉ぢ籠り被疑者の取調べを行はず、參考人も呼ばず只管押收の帳簿により嚴重調査中であつたが、午後二時山崎書記と共に突然自動車を飛ばし再び水產會社に到り家宅搜査の上大正十三年以降の帳簿を全部押收して引揚更に同五時半まで該帳簿の檢查を行ひ不當支出により被疑者等が金に明して駄々羅遊びをなせる駿河町四一待合よし家、美濃町二三同千草、惠比須町二〇二料理店晩翠、加茂川町二三食道樂富士亭、若狹町三四同玉久良に命じ一月以降の遊興帳簿を提出させ同六時二十分からはよし家の女將高橋照子を參考人とし種々訊問の上證言を徵する處であり、女將は同五十分引下つたが被疑者等はよし家に最も足繁く出入したもので中にも川上書記の如きは百二十圓內外の薄給であり乍ら豪遊を極めてゐたと

糠食奬勵の講演會
市役所主催で

大日本糠食硏究會の馬場秀吉氏は糠食奬勵宣傳のため四日午後本社を訪れたが近く大連市役所主催で講演會を催す由、氏は語る

糠は都鄙の別なく到る所に豐富且つ安價で求め安い上滋養多くヴイタミンBを多量に含有するから衞生上有益なるのみならず如何なる家庭でも至極簡單にパン、コーヒ、紅茶等の代用品が製造され、味も美味で日常これを食つてゐると決して脚氣症などに罹らぬばかりでなく神經痛胃腸病疾等にも著しい効能があります

記者團大勝
對滿鐵OB戰

滿鐵OB對記者團野球戰は四日午後四時より滿俱球場にて擧行二〇對五（七回ゲーム）で記者團大勝す

宅の店の光榮

天皇陛下大阪府へ行幸の砌大阪商品陳列所及行在所紀州御殿へに於て天覽を賜はつた宅の店釀造のサワカメは今般更に御買上の光榮に浴した

けふのラヂオ

昭和四年七月六日（土曜日）

自午前十一時 相場（特產、錢鈔、株式、各地相場）

自午後零時三十分 相場（特產、錢鈔、各地相場）ニユース

自午後三時三十分 相場（特產、錢鈔、各地相場）ニユース

自午後七時三十分

一、ニユース

二、講話「支那事情」（大連神明高等女學校生徒）伊藤千鶴子

三、獨唱「この道」山田耕作作曲、（同）勝俣喜代子

四、支那語對話「囃子換象」（同）鈴木ミツ、小田義子（伊藤美淸子）金井絅、井上知子、盛賀代、勝俣榮惠子、神文文子、磯部アヤ子、朝日俊子、土井恵美子、小山泰子、佐藤光子、新井園子、東郷富子、岡雪子、伊野政江、八坂信子、柿谷艶子、河野房治

五、合唱「一、野遊び二、笑つて暮そう」生徒

六、對話「かながき四書」（生徒）田中鹽子、立石久根、西村志津子、神成滿壽子、吉田春子、高田マス・田中きくゑ、久保壽、松岡雪子、脇氏信子、橋口滿江、津田壽香、早川いち子、松原しづ中澤マス子、島山富士子、杉山春井子、千田春子

七、料理獻立

八、天氣豫報

愛慾の窓 (30)

戸川貞雄作　淺枝次朗畫

生活の淵(一〇)

邦樂座を出ると、美知子等の一團は、社長の息子小森英輔が御馳走してくれるといふので、彼の自家用のキャデラックに乘せられて銀座へ出た。

「……何處にしようか？洋食？支那料理？」

と、小森は女達のなかに埋もれながら得意だつた。

「……美知子さん！遠慮なくお云ひなさいよ！」

と、タイピストは美知子の體をわざと小森の方へ押しつける。

「僕でも結構ですわ……」

美知子は、妙にうち沈んで、ふだんの快活さを失つてゐた。それが何故だか、誰にも想像はつかなかつた。

「いやね、いつもの仁科さんみたいぢやないのね、いやに神妙で……」

と、タイピストははしやぎ返りながら、ひそかに小森に眼くばせして見せた笑ひを洩らしてゐる。

車窓の外は、銀座の雜閙であつた。煌々とした街の灯が、光の洪水を溢らしてゐるなかを、車道にも人道にも、自動車の群、人々の群が、ゆるやかな流れをなして動いてゐる。空にはビルディングの稜線を彩つて明滅する廣告のイルミネーションが、仕掛花火である。ふいに鳴らされる自動車の警笛・都會の雜音、人々のどよめき。魚のやうに美しい女の姿が、黒ずんだ群衆の流れのなかに閃く。すると無數の眼玉が、群衆の流れのなかで、貝殼のやうに光り出す。それも瞬間、GO！STOP！交通巡査はもう汗で制服の下のシャツをぐしやぐしやにしてゐる。それなのに、STOPで堰き止められたパッカードのなかの紳士は、舌打ちをして「歩いた方が増だ」と呟きながら、上布の單衣の胸を肌けて、胸毛を風にそよがせてゐる。

アイスクリーム、レモンスカッシュ、オレンヂエード、ジョッキに泡を盛上げてゐる生ビール！軒並のカフエーやレストランの招牌に、灯が赤く青く、廻轉扉に透けて見える女給たちの白い顔、赤い口紅、水いろの袂、眞白なエプロン……だが、セーラアパンツのモダアン、ボーイも、ゴルフパンツの青年紳士も、たゞ雜閙に揉まれ揉まれて、物倦げに銀座の鋪道で靴の踵を減らしてゐる。お互ひにうまい話はないかなあ！といふ眼と眼である。

不景氣で、金の話も緣遠く、戀も拾へない。徒らに銀座は空賑ひ、カフエーやレストランの卓にとぐろを捲いて、女給を張らうと力んでゐるのは、圓本成金と呼ばれるブルジョア文士か、ジャズ全盛レビュウ萬能のアメリカニズムのモダン・ライフは、先づ銀座さ！と神經衰弱不眠症でフラフラの頭を振り歩く新時代の新聞文士でなければ押借強請の暴力團員か……そんな類である。で、近頃銀座にステッキ・ガールといふのが現れて、銀ブラのお伴、新橋から尾張町まで金いくら、往復は割引？暗い横丁は五割増、などといふやうなヨタが飛ぶのも、不景氣の餘興であらう。新しくて目先の變つた商賣はないだらうか、あるく、ステッキ・ガール！といふやうな瓢簞話、駒が出さうな勢ひである。

その不景氣な空賑ひのなかを小森英輔は、自分の社の娘子軍を引具して、やがてカフエー・クロネコの階上へ押し上つた。

「……あら、小森さん、暫く！」

二三人の女給が奇聲をあげて小森の周圍へ駈け寄つて來る。

「……暫く！相變らずきれいだね」

小森は傲然と椅子に反り返つて

七月川柳課題

七月十日締切　「暗號」　篠田醉雷選
七月十五日締切　「扇風機」　高橋月南選
◇用紙はがき必ず別記のこと
滿日文藝係

滿日文藝

滿日柳壇

「ベール」　引野のぼる選

デパートにベール勿體をかゝり　撫順　卓坊
あばた女もベールの儀がシャンになり　奉天　白雲
お隣がかぶるともう子承知せず　奉天　月子
トンネルを拔けてベールに息の跡　大連　愛猿
陳列のベールに初夏の來を知り　遼陽　花瓢
砂塘はやはりベールも横を向き　開原　狂喜
ほつれ毛を氣にしてベール風をよけ　開原　螢六
子のベール拔け掛つてる町外れ　撫順　卓坊
向ひ風ベールかぶせて鼬の型　遼陽　みのる
黄塵は言ひ譯だけのベールなり　瓦房店　黄花魚
吹き出物握手の時に見つけたり　旅順　勘坊
日燒け除けでない證據に夜もかけ　大連　滿山
團體へ一人目立つてベールの娘　大連　桂馬

五客

初夏の街ベール娘の歩が揃ひ　旅順　榮九郎
恥かしい返事ベールの中で消え　大連　水母
お忍びのベールやさしいボチを見れ　大連　喜良久
細首へベールがからむロケーション　大連　水母
乘り合へベールシヤアシヤアシヤアと乘り　奉天　南風

人

ベールから車馬賃値切る歯が洩れ　旅順市末廣町　高橋ソ六

地

ベールから覗くとあばた面に見え　旅順市明治町　御生梛月

天

のたうつてベール靜の顔を撫で　遼陽　田代みのる

一輪吟
壯車負けていゝ氣でつけて來る